

ふじみ野市男女共同参画基本計画

平成 20(2008)年度～平成 29(2017)年度

ふじみ野男女共同参画プラン進捗状況報告書
(平成 20年度～平成 24年度実績報告)

ふじみ野市男女共同参画推進キャッチフレーズ

素敵だね 男女がキラキラ 輝く社会

ふじみ野市 市民相談・人権推進室

目 次

基本計画体系図	2
重点施策	6
数値目標	7
ふじみ野男女共同参画プラン進捗状況	
(平成23年度実績報告及び平成24年度実施計画)	
基本目標1 市民意識の高揚	9
基本目標2 働く場での男女共同参画の推進	27
基本目標3 あらゆる形態の暴力の根絶	35
基本目標4 社会参画の促進	40
基本目標5 生涯にわたる健康支援	53
基本目標6 生活福祉の向上	65

施策の体系

基
理
本
念

基本目標

主要課題

だれもが自分らしく活躍するまち
ふじみ野

1. 市民意識の高揚

1. 男女共同参画意識の啓発
2. 家庭における男女共同参画の促進
3. 男女共同参画の視点に立った教育・学習活動の推進

2. 働く場での男女共同参画の推進

1. 女性の就労機会の拡大
2. 男女ともに仕事と家庭を両立するための条件整備

3. あらゆる形態の暴力の根絶

1. あらゆる形態の暴力の根絶

施策の方向

- 1. 男女共同参画推進状況に関する調査・研究
- 2. 意識啓発活動の推進
- 3. 男女共同参画の視点に立った広報活動の推進
- 4. 男女共同参画に関する情報の収集・提供

p.9

- 1. 家庭における男女平等教育の促進
- 2. 男性の家事・子育て・介護への参加促進

p.19

- 1. 男女共同参画の視点に立った学校教育の推進
- 2. 生涯学習活動の促進

p.22

- 1. 男女の均等な就労機会の確保
- 2. 就業のための情報提供の充実
- 3. 再就職支援の充実
- 4. 労働相談事業の充実
- 5. 非正規雇用等の労働条件の向上

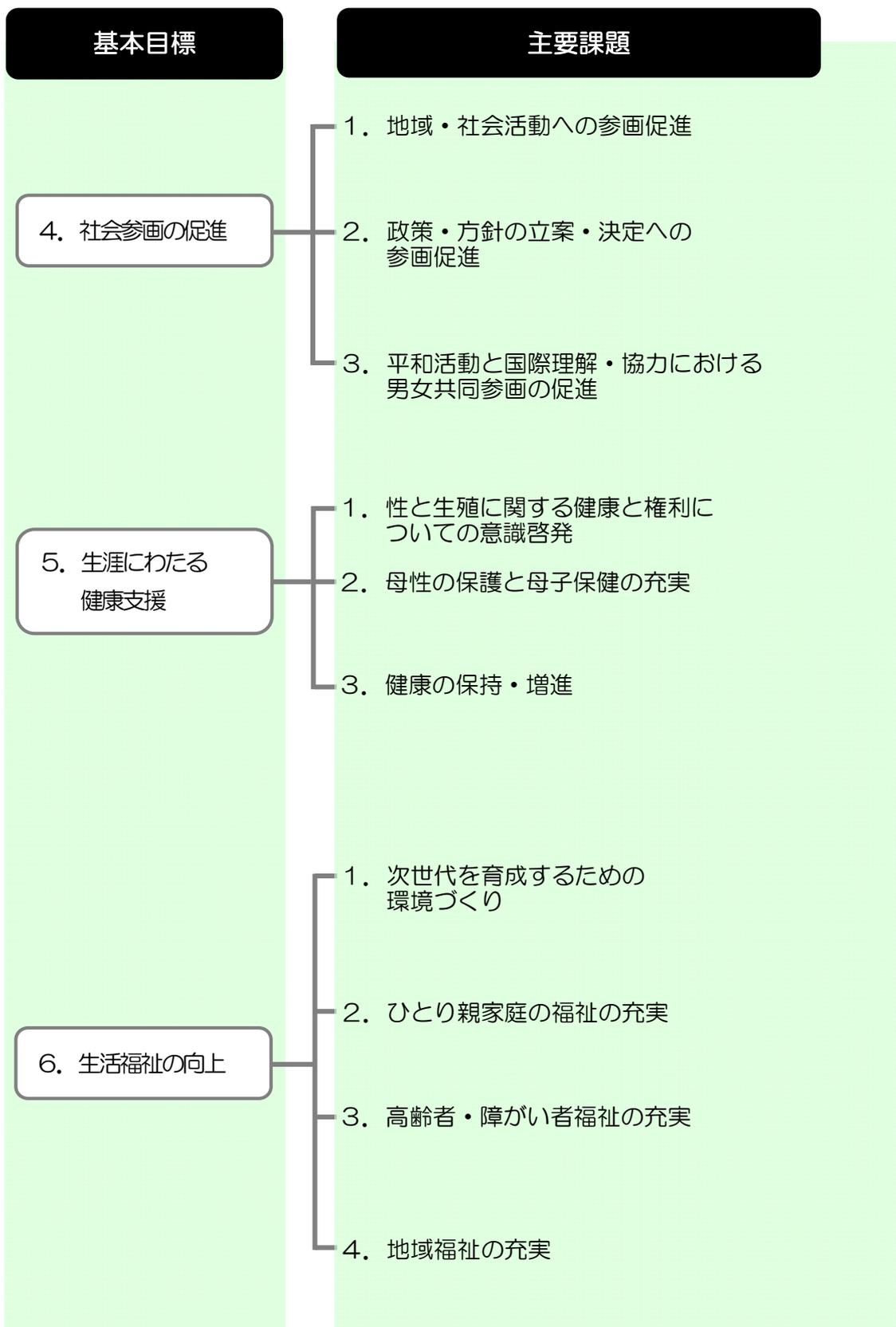
p.27

- 1. 働く男女を支援する社会的環境整備
- 2. 育児・介護休業の取得促進

p.32

- 1. ドメスティック・バイオレンスに関する相談・被害者支援体制の充実
- 2. セクシュアル・ハラスメント等への対応

p.35



施策の方向

1. 地域・社会活動への参加促進▶	p.38
2. 活動拠点の拡充▶	
1. 市の政策・方針の立案・決定過程への男女共同参画▶	
2. 事業所の取組みへの支援▶	p.40
3. 地域・社会活動での男女共同参画▶	
1. 国際理解・協力と交流の推進▶	
2. 平和活動の推進▶	p.44
3. 多言語に対応した地域生活環境の整備▶	
1. 性と生殖に関する健康と権利についての意識啓発▶	p.50
1. 母性の保護と母子保健事業の充実▶	p.52
2. 健康を脅かす問題への対策▶	
1. 健康づくり事業の実施▶	
2. 健康管理に関する意識啓発▶	p.56
3. 健康診査の充実と受診促進▶	
1. 子育て支援体制の充実▶	
2. 青少年健全育成事業の充実▶	
3. 子育て家庭への経済的支援▶	p.62
4. 障がい児のいる家庭の福祉の充実▶	
1. ひとり親家庭の生活の安定への支援▶	p.75
2. ひとり親家庭等の相談・緊急援助の充実▶	
1. 福祉サービスの充実▶	
2. 地域生活基盤の確保▶	p.80
3. 生きがい活動支援▶	
1. 地域福祉組織の充実▶	
2. 市民生活をめぐる相談体制の充実▶	p.95
3. 福祉情報の提供体制の充実▶	

重点施策

この計画で特に重点的に取り組む施策は次の11項目です。

■□重点施策□■

	施 策 内 容	担当課	施策 番号
1	これまでの啓発事業の内容を見直し、充実させるとともに、新しい手法として男女共同参画を推進するためのシンボルマークやキャッチフレーズの募集を通して広く市民に周知し、決定したシンボルマーク等を活用して啓発を推進する。また、男女共同参画推進条例の制定や内閣府が推奨している男女共同参画宣言都市の実現を目指す。	市民相談・人権 推進室	5 9 10
2	これまで家事に参加をする機会が少なかった男性に対しての意識啓発や家事や子育て、介護の技術習得のための講座を開催するなど、実質的に家事を分担する意欲と知識が高まるように働きかける。	市民相談・人権 推進室	17
3	事業所が男女共同参画の推進に取り組む動機づけとなるよう、入札参加資格申請の際に、子育て支援や働きやすい体制づくりを実施している資料を求める。また、一定の日をワーク・ライフ・バランスを推進する日とし、定時で仕事を終え、自分や家庭のための時間を有効に使うよう市職員に呼びかけるとともに、この取組みを事業所等にも働きかけるため市内に広く周知する。	市民相談・人権 推進室 人事課 管見課	28 37
4	DV被害者支援ネットワーク体制を構築し、また、DVに関するパネル展などの啓発事業も引き続き実施する。	子育て支援課 市民相談・人権 推進室 関係各課	4 41
5	人権侵害であるセクシュアル・ハラスメントの問題を解決するために、職員を対象としたセクシュアル・ハラスメント研修会を計画的に実施し、相談体制の強化を図る。また、事業所に向けても啓発をする。	人事課 市民相談・人権 推進室	42 43 44
6	市民と協働して啓発活動を推進するために、男女共同参画の意識を持った団体を育成する。そして、委託事業である意識啓発事業を公募制とし、複数の団体に事業を委託して内容を拡充する。	市民相談・人権 推進室	45 46
7	まちづくり人材登録制度の登録者を充実させ、女性が審議会等の委員となる機会を拡大させる。また、委員の構成は男女の一方に偏ることのないようにし、女性の割合を35%以上となるよう努める。	改革推進室 市民相談・人権 推進室	50 51
8	市の管理職に女性を積極的に登用するため、女性職員の意識改革とともに、学習の機会を提供し、女性職員が能力を発揮できるような体制を整備する。	人事課	52 53
9	生涯にわたって健康で快適な生活を送るために、自らの健康状態を把握する一つとして、各種健（検）診の受診を促進する。	保健センター	74 75
10	母子及び寡婦福祉法に基づき、母子家庭を総合的に支援するための母子自立支援員を配置する。	子育て支援課	96
11	次世代育成支援行動計画に基づいた子育て支援のネットワークを構築し、安心して子育てができる環境づくりを目指す。	子育て支援課 関係各課	79

数値目標

平成24(2012)年に達成を目指す目標は次のとおりです。

■□数値目標□■

	項目	内容
1	性別役割分担意識解消の浸透	「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識に「同感しない」という意見 市民意識調査で60%（現状43.8%）
2	男女の地位の平等感の浸透	社会全体の男女の地位の平等感が「平等である」という意見 市民意識調査で25%（現状15.5%）
3	市の男女共同参画基本計画の浸透	ふじみ野市男女共同参画基本計画を「知っている」という意見 市民意識調査で50%
4	男性の子育てへのかかわりの推進	子育て中の男性自身の子育てへのかかわりが、「十分である」という意見 市民意識調査で15%（現状4.9%）
5	男女ともに高齢者等の介護を分担する意識を高める	病人や高齢者の介護は「男性と女性で役割分担してやるのがよい」という意見 市民意識調査で65%（現状56.6%）

平成20年度～24年度実績報告

【基本目標】

1. 市民意識の高揚

《主要課題》

1. 男女共同参画意識の啓発

(施策の方向)

①. 男女共同参画推進状況に関する調査・研究

〈施策・事業名〉

1. 男女共同参画基本計画事業実績報告書の作成

◇事業内容◇

男女共同参画推進の総合的かつ効果的な執行を確保することを目的として、男女共同参画基本計画進行管理規程に基づき、目的を達成するための事業に係る執行管理の実施計画及び実施結果を報告書にまとめる。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 1千円 ・平成20年度の実施計画をまとめ、男女共同参画推進会議等において報告した。 【会議開催日】7月23日	(企画政策室) 事業費 0千円 ・平成21年度の実施計画及び平成20年度の実績報告をまとめ、男女共同参画推進会議やホームページにおいて報告した。 【会議開催日】5月15日(金)	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・平成22年度の実施計画及び平成21年度の実績報告をまとめ、男女共同参画推進会議やホームページにおいて報告した。 【会議開催日】5月19日(水)	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・平成23年度の実施計画及び平成22年度の実績報告をまとめ、男女共同参画推進会議やホームページにおいて報告した。 【会議開催日】5月20日(金)	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・平成24年度の実施計画及び平成23年度の実績報告をまとめ、男女共同参画推進会議やホームページにおいて報告した。 【会議開催日】5月24日(木)

〈施策・事業名〉

2. 男女共同参画進捗状況(県)報告

◇事業内容◇

県が各市町村における男女共同参画の推進に関する施策の推進状況を把握し、今後の男女共同参画行政の基礎資料とすることを目的として実施しているため、調査依頼に基づき報告をする。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・男女共同参画の推進に関する施策の推進状況を取りまとめ、5月7日に報告した。	(企画政策室) 事業費 0千円 ・男女共同参画の推進に関する施策の進捗状況を取りまとめ報告した。 【報告日】5月15日(金) 【報告内容】 ①事業実施状況 ②政策決定過程への女性の参画状況 ③ドメスティック・バイオレンス対策の実施状況等	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・男女共同参画の推進に関する施策の進捗状況を取りまとめ報告した。 【報告日】6月21日(月) 【報告内容】 ①事業実施状況 ②政策決定過程への女性の参画状況 ③ドメスティック・バイオレンス対策の実施状況等	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・男女共同参画の推進に関する施策の進捗状況を取りまとめ報告した。 【報告日】5月30日(月) 【報告内容】 ①事業実施状況 ②政策決定過程への女性の参画状況 ③ドメスティック・バイオレンス対策の実施状況等	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・男女共同参画の推進に関する施策の進捗状況を取りまとめ報告した。 【報告日】5月24日(木) 【報告内容】 ①事業実施状況 ②重点施策の進捗状況分析 【報告日】10月17日(水) 【報告内容】 ①市民意識調査結果(概要) ②男女共同参画基本計画(見直し)素案の検討 ③計画見直しスケジュール

(施策の方向)

②. 意識啓発活動の推進

◁施策・事業名▷

3. 市民参画による意識啓発事業の推進

◇事業内容◇

男女共同参画に関する市民の認識と理解を深めるため、意識啓発事業を市民参画により実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(総合政策室) 事業費 329千円</p> <p>・男女共同参画を推進するために活動をしている市民団体に啓発事業を委託した。テーマは健康。</p> <p>【委託先】ふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会</p> <p>【講演会】 日時 11月16日(日) 午後2時～ 講師 佐藤達夫氏(食生活ジャーナリスト) 演題 「いきいき健康 ～中高年から二人暮らし～」 会場 フクトピア 展示ルーム 参加人数 73名</p> <p>【パネル展】 日時 ①11月6日(木)～14日(金) ②11月11日(火)～16日(日) 会場 ①大井総合支所 ロビー ②上福岡図書館 展示スペース パネル内容 「なるほどジェンダー」</p> <p>【啓発情報紙の発行】 カスタネットNo.22 9月1日発行 カスタネットNo.23 2月1日発行</p> <p>【映画会】 タイトル 「殯(もがり)の森」 日時 2月22日(日) 午後2時～ 会場 上福岡図書館 視聴覚ホール 参加人数 117名</p>	<p>(企画政策室) 事業費 370千円</p> <p>・男女共同参画を推進するために活動をしている市民団体に啓発事業を委託した。テーマは男性の男女共同参画の促進。</p> <p>【事業名】ふじみ野市男女共同参画意識啓発事業 【委託先】ふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会</p> <p>【講演会】 ・日時 11月1日(日)午後2時～4時 ・内容 読み聞かせ&トーク～パパと一緒に楽しく子育て～ ・講師 安藤哲也氏(NPO法人ファザリングジャパン代表) ・会場 サービスセンター 多目的ホール ・対象 一般市民 ・参加人数 40名</p> <p>【学習会(体操)】 ・日時 11月16日(月)午後2時～4時 ・内容 スマイル貯筋体操～いつまでも健康で豊かな生活を送る為に～ ・講師 芦野敏明氏(日本体育協会公認指導員) ・会場 市民交流プラザ 展示ルーム ・対象 一般市民 参加人数 61名</p> <p>・企画・運営 熟年世代と男女共生(第1部会)</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 343千円</p> <p>・公募により市民団体に啓発事業を委託した。 【事業名】男女共同参画のまちづくり委託事業 【募集団体数】3団体 【委託料】1事業あたり12万円を限度</p> <p>【事業1】料理教室 基礎から学ぶ、男のための料理教室～家族がよろこぶ普段食～(全4回) 【委託先】ふじみの市男女共同参画をすすめる市民の会 (第1回)日時11月20日(土) 内容 和風献立 (第2回)日時12月18日(土) 内容 洋風献立 (第3回)日時 1月22日(土) 内容 男子スイーツ (第4回)日時 2月19日(土) 内容 中華風献立 ・講師 奥嶋佐知子氏(女子栄養大学調理学研究室専任講師) ・対象 20歳以上の男性 ・会場 大井中央公民館調理実習室 ・参加人数 26名</p> <p>【事業2】映画会 【委託先】ふじみの市男女共同参画をすすめる市民の会 日時 10月17日(日) 内容 映画「青い鳥」 会場 上福岡図書館視聴覚室ホール 参加人数 101名</p> <p>【事業3】講演会・写真展</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 360千円</p> <p>・公募により市民団体に啓発事業を委託した。 【事業名】男女共同参画のまちづくり委託事業 【募集団体数】3団体 【委託料】1事業あたり12万円を限度</p> <p>【事業1】傾聴ボランティア初級養成講座 【委託先】傾聴ボランティア(むすび) (第1回)日時10月24日(月) 10時～16時 (第2回)日時10月31日(月) 10時～16時 (第3回)日時11月1日(火)～25日(金)までのうち一日間施設での実習 (第4回)日時11月28日(月) 10時～16時 ・講師 松館千枝氏(日本教育カウンセラー協会上級カウンセラー) ・対象 ふじみ野市在住・在勤・性別、年齢不問 ・会場 大井総合福祉センター4階多目的ホール ・参加人数 24名</p> <p>【事業2】基礎から学ぶ男のための料理教室 【委託先】ふじみの市男女共同参画をすすめる市民の会 (第1回目)日時 11月19日(土) (第2回目)日時 12月17日(土) (第3回目)日時 1月28日(土) (第4回目)日時 2月18日(土) 会場 大井中央公民館調理実習室 参加人数 25名</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 310千円</p> <p>・公募により市民団体に啓発事業を委託した。 【事業名】男女共同参画のまちづくり委託事業 【募集団体数】3団体 【委託料】1事業あたり12万円を限度</p> <p>【事業1】長倉洋海写真展と講演「子どもたちの元気便～震災からの出発」 【委託先】ふじみ野市図書館を考える会 ・写真展示 上福岡図書館 日時 10月7日～14日 大井中央公民館 日時 10月16日～21日 ・講演 10月14日上福岡図書館 ・参加人数 写真展示2,700人 講演会30人</p> <p>【事業2】基礎から学ぶ男の料理教室 一家族がよろこぶ普段食一 【委託先】ふじみの市男女共同参画をすすめる市民の会 (第1回目)日時 10月20日(土) (第2回目)日時 11月24日(土) (第3回目)日時 12月15日(土) (第4回目)日時 1月26日(土) 会場 大井中央公民館調理実習室 参加人数 25名</p>

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>～前ページのつづき～</p> <p>【学習会】 テーマ 「介護予防は毎日の生活から！ ～生き生きと元気に過ごすために～」 実施日 10月30日(木) 講師 西沢敬二氏(健康運動指導士) 会場 上福岡公民館 ホール 参加人数 38名</p> <p>【学習会】 テーマ 「知らされないのはなぜ？～エイズ・性感染症の実状～」 実施日 12月14日(日) 講師及びコメンテーター 鈴木幸子氏(埼玉県立大学教授) 中沢和子氏(エイズホットライン埼玉相談員) 小山肇子氏(高校養護教諭) 参加人数 17名</p> <p>【学習会】 テーマ 「見つめよう！わたしの身体 ～乳がんを乗り越えて～」 日時 11月29日(土) パネラー 石川充子氏・水上英子氏 会場 大井中央公民館 第2研修室 参加人数 18名</p>	<p>～前ページのつづき～</p> <p>【学習会(実習)】 ・日時 2月10日(水)午前10時～午後2時 ・内容 男子厨房ニ入ルベシPart6調理実習へのお誘い～ルゥから作るカレーとナン～ ・講師 奥嶋佐知子氏(女子栄養大学調理学研究室専任講師) ・会場 上福岡公民館 実習室 ・対象 興味のある男性 ・参加人数19名 ・企画・運営 熟年世代と男女共生(第1部会)</p> <p>【学習会(講演)】 ・日時 12月5日(土)午後1時～4時30分 ・内容 その束縛は愛なの？～デートDVのお話～ ・講師 栗田氏・曾根氏(デートDV防止ネットワーク埼玉) ・会場 上福岡図書館 集会室2 ・対象 一般市民 ・参加人数 9名</p>	<p>～前ページのつづき～</p> <p>【委託先】ふじみの市男女共同参画をすすめる市民の会 ・日時 11月13日(日) ・演題 女たちがつくる国ルワンダー女性議員が56%の国から見えてくるものー ・講師 カンベンガ・マリールイズ氏(NPOルワンダの教育を考える会理事長) ・会場 上福岡図書館視聴覚室ホール及び展示スペース ・参加人数 57名</p>	<p>～前ページのつづき～</p> <p>【事業3】映画会「かすかな光へ」 【委託先】ふじみの市男女共同参画をすすめる市民の会 ・日時 11月6日(日) ・会場 上福岡西公民館 地下ホール ・参加人数 106名</p>	<p>～前ページのつづき～</p> <p>【事業3】計画会議技法ワークショップ 【委託先】コミュニティ活性化ラボふじみ野 (1日目)日時 2月2日(土) (2日目)日時 2月9日(土) ・会場 市民交流プラザ会議室 ・参加人数 1日目9名 2日目8名</p>

〈施策・事業名〉

4. 国の男女共同参画に関する強化週間に合わせた啓発

◇事業内容◇

☆重点施策4 男女共同参画週間（6月）と女性に対する暴力をなくす運動週間（11月）に合わせて、市内公共施設を活用した事業を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告		平成21年度事業実績報告		平成22年度事業実績報告		平成23年度事業実績報告		平成24年度事業実績報告	
(総合政策室)	事業費 1千円	(企画政策室)	事業費 1千円	(市民相談・人権推進室)	事業費 1千円	(市民相談・人権推進室)	事業費 1千円	(市民相談・人権推進室)	事業費 1千円
(上福岡図書館)	事業費 0千円	(上福岡図書館)	事業費 0千円	(上福岡図書館)	事業費 0千円	(上福岡図書館)	事業費 0千円	(上福岡図書館)	事業費 0千円
(大井図書館)	事業費 0千円	(大井図書館)	事業費 0千円	(大井図書館)	事業費 0千円	(大井図書館)	事業費 0千円	(大井図書館)	事業費 0千円
<p>・男女共同参画パネル展&図書展示 【開催期間】6月19日(木)～6月25日(水) 【会場】上福岡図書館 展示スペース 【パネル内容】男女共同参画から考える表現ガイド</p> <p>・男女共同参画に関する図書の展示 【開催期間】6月7日(土)～6月15日(日) 【会場】大井図書館 展示コーナー</p> <p>・市報にドメスティック・バイオレンスとセクシュアルハラスメントについての情報を特集で掲載し、市民や事業所に周知した。 【発行月】11月号</p>	<p>・男女共同参画パネル展&図書展示 【開催期間】6月10日(水)～17日(水) 【パネル内容】男女共同参画から考える表現ガイド～よりよい表現をめざして～ 【パネル借用先】埼玉県男女共同参画推進センター 【会場】市民交流プラザ 交流ライブラリー</p> <p>【開催期間】12月2日(水)～10日(木) 【パネル内容】ドメスティック・バイオレンス 【パネル借用先】埼玉県男女共同参画推進センター 【会場】大井中央公民館 展示室</p> <p>【開催期間】 ①6月9日(火)～18日(木) ②6月19日(金)～26日(金) 【会場】 ①大井図書館 ②上福岡図書館 【内容】図書館所有の図書及び企画政策室所有の図書を展示</p> <p>企画政策室に協力し、男女共同参画パネル展示及び図書の展示をした。(上福岡図書館、大井図書館)</p>	<p>・男女共同参画パネル展&図書展示 【開催期間】6月9日(水)～15日(火) 【パネル内容】女性を変えたモノたち 【パネル借用先】埼玉県男女共同参画推進センター 【会場】市民交流プラザ 交流ライブラリー</p> <p>【開催期間】12月7日(火)～19日(日) 【パネル内容】ドメスティック・バイオレンス 【パネル借用先】埼玉県男女共同参画推進センター 【会場】市民交流プラザ 交流ライブラリー</p> <p>【開催期間】 ①6月9日(水)～15日(火) ②6月18日(金)～24日(木) 【会場】 ①大井図書館 ②上福岡図書館 【内容】図書館所有の図書及び市民相談・人権推進室所有の図書を展示</p> <p>市民相談・人権推進室に協力し、男女共同参画パネル展示及び図書の展示を行った。(上福岡図書館、大井図書館)</p>	<p>・男女共同参画パネル展&図書展示 【開催期間】6月7日(火)～14日(火) 【パネル内容】日本の女性はどうか生きてた？ 【パネル借用先】埼玉県男女共同参画推進センター 【会場】市民交流プラザ 交流ライブラリー</p> <p>【開催期間】12月1日(木)～8日(木) 【パネル内容】ドメスティック・バイオレンス 【パネル借用先】埼玉県男女共同参画推進センター 【会場】市民交流プラザ フクトピア1階 交流ライブラリー</p> <p>【開催期間】 ①6月7日(火)～14日(火) ②6月17日(金)～23日(木) 【会場】 ①上福岡図書館 ②大井図書館 【内容】図書館所有の図書及び市民相談・人権推進室所有の図書を展示</p> <p>市民相談・人権推進室に協力し、男女共同参画パネル展示及び図書の展示を行った。(上福岡図書館、大井図書館)</p>	<p>・男女共同参画パネル展&図書展示 【開催期間】6月5日(火)～12日(火) 【パネル内容】災害と男女共同参画 【パネル借用先】埼玉県男女共同参画推進センター 【会場】市民交流プラザ 交流ライブラリー</p> <p>・女性に対する暴力をなくす運動に伴うパネル展&啓発記事市報掲載 【開催期間】12月20日(木)～26日(水) 【パネル内容】ドメスティック・バイオレンス 【パネル借用先】埼玉県男女共同参画推進センター 【会場】大井中央公民館 展示室 【市報】11月号に掲載</p> <p>・男女共同参画啓発図書展示 【開催期間】 ①6月6日(水)～15日(金) ②6月15日(金)～21日(木) 【会場】 ①上福岡図書館 ②大井図書館 【内容】図書館所有の図書及び市民相談・人権推進室所有の図書を展示</p> <p>市民相談・人権推進室に協力し、男女共同参画パネル展示及び図書の展示を行った。(上福岡図書館、大井図書館)</p>					

<施策・事業名>

5. シンボルマーク等を活用した啓発

◇事業内容◇

☆重点施策1 啓発用シンボルマークやキャッチフレーズの公募を実施し、市民や事業所等に向けて啓発する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・男女共同参画キャッチフレーズの募集 【応募期間】1月下旬～2月(1ヶ月間) 【応募人数】7名 【応募作品数】25作品 【応募結果】最優秀作品 3作品 【活用するキャッチフレーズ】 「性別を越えて築く 笑顔のみらい」 「素敵だね 男女がキラキラ 輝く社会」 「パートナーシップ 実行中！」	(企画政策室) 事業費 0千円 ・平成20年度に決定したキャッチフレーズを啓発チラシやポスターに掲載し、活用した。 【活用したキャッチフレーズ】 「性別を越えて築く 笑顔のみらい」 「素敵だね 男女がキラキラ 輝く社会」 「パートナーシップ 実行中！」	(市民相談・人権推進室) 0千円 ・平成20年度に決定したキャッチフレーズを啓発チラシやポスターに掲載し、活用した。 【活用したキャッチフレーズ】 「性別を越えて築く 笑顔のみらい」 「素敵だね 男女がキラキラ 輝く社会」 「パートナーシップ 実行中！」	(市民相談・人権推進室) 0千円 ・平成20年度に決定したキャッチフレーズを啓発チラシやポスターに掲載し、活用した。 【活用したキャッチフレーズ】 「性別を越えて築く 笑顔のみらい」 「素敵だね 男女がキラキラ 輝く社会」 「パートナーシップ 実行中！」	(市民相談・人権推進室) 0千円 ・平成20年度に決定したキャッチフレーズを啓発チラシ・ポスター及び封筒等に掲載し、活用した。 【活用したキャッチフレーズ】 「性別を越えて築く 笑顔のみらい」 「素敵だね 男女がキラキラ 輝く社会」 「パートナーシップ 実行中！」

<施策・事業名>

6. 男女共同参画職員研修会の計画及び実施

◇事業内容◇

職員研修の年間計画に男女共同参画研修を取り入れる。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(人事課) 事業費 0千円 【実施日】10月2日(木) 午後2時～午後3時45分 【テーマ】「男女共同参画の視点からの広報における表現について」 【内容】 ①講義 ②グループワーク ポスター作成 ③発表 ④まとめ 【講師】小林直美氏(武蔵大学総合研究所奨励研究員) 【対象】全職員 【受講者数】58名 ※企画は総合政策室	(人事課) 事業費 0千円 【実施時期】平成21年9月25日(金) 【会場】本庁舎5階 大会議室 【テーマ】統計データから読み取る男女共同参画 【対象】全職員 【修了者】54名 ※企画は企画政策室	(人事課) 事業費 0千円 【実施時期】平成23年2月14日(月) 【会場】上福岡保健センター 検診室 【テーマ】男女共同参画の視点で暮らしを豊かに 【対象】全職員 【修了者】56名 ※企画は、市民相談・人権推進室	(人事課) 事業費 0千円 【実施時期】平成24年2月15日(水) 【会場】本庁者大会議室 【目標】職員の男女共同参画に対する意識を改革する 【対象】全職員 【修了者】51名 ※企画は、市民相談・人権推進室	(人事課) 事業費 0千円 【実施時期】平成25年3月7日(木) 【会場】本庁者大会議室 【目標】女性の管理職への登用を推進するため、女性職員の意識改革を図る。 【対象】女性職員 【修了者】53名 ※企画は、市民相談・人権推進室

◇事業内容◇ 市政の担い手である全職員を対象に、人事課で計画した男女共同参画職員研修の企画・実施をする。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 20千円 【実施日】10月2日(木) 午後2時～午後3時45分 【テーマ】「男女共同参画の視点からの広報における表現について」 【内容】 ①講義 ②グループワーク ポスター作成 ③発表 ④まとめ 【講師】小林直美氏(武蔵大学総合研究所奨励研究員) 【対象】全職員 【受講者数】58名	(企画政策室) 事業費 20千円 【実施日】9月25日(金) 【テーマ】統計データから読み取る男女共同参画 【講師】高橋由紀氏(独立行政法人国立女性教育会館 研究国際室研究員) 【内容】 ①講義 ②グループワーク ③発表 ④まとめ 【受講人数】54名 【会場】本庁大会議室	(市民相談・人権推進室) 事業費 20千円 【実施日】2月14日(月) 【テーマ】男女共同参画の視点で暮らしを豊に 【講師】共愛学園前橋国際大学 国際社会学部長 教授 大森昭生氏 【内容】男女共同参画の入門的な講義 【受講人数】56名 【会場】上福岡保健センター 検診室	(市民相談・人権推進室) 事業費 20千円 【実施日】2月15日(水) 【テーマ】3・11被災から学ぶ～声が上げにくい人たちの声にこそ耳を傾ける～ 【講師】東日本大震災女性ネットワーク 丹羽雅代氏 【受講人数】51名 【会場】本庁舎5階 大会議室	(市民相談・人権推進室) 事業費 20千円 【実施日】3月7日(木) 【テーマ】女性キャリア研修～仕事や組織との付き合い方～ 【講師】神奈川大学 准教授 荻野佳代子 【受講人数】53名 【会場】本庁舎5階 大会議室

<施策・事業名> 7. 生涯学習まちづくり出前講座の活用

◇事業内容◇ 男女共同参画に関係する内容について要請のあった市民団体に出向いて説明する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・民生委員・児童委員協議会西地区からの依頼に基づき研修を実施(生涯学習まちづくり出前講座扱いではない) 【日時】5月16日(金) 午後1時30分～午後2時30分 【場所】総合福祉センター 多目的ホール 【対象】民生委員・児童委員協議会西地区の民生委員 【テーマ】男女共同参画の推進と民生委員・児童委員活動について 【講師】男女共同参画推進担当職員	(企画政策室) 事業費 0千円 ・実績なし 【理由】出前講座の依頼がなかったため	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・実績なし 【理由】出前講座の依頼がなかったため	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・実績なし 【理由】出前講座の依頼がなかったため	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 第1回目 【日時】平成24年7月3日(火)午後7時から 【場所】上福岡西公民館 【内容】男女共同参画基本計画見直しの方針 【対象団体】ふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会 第2回目 【日時】平成24年12月7日(金)午後7時から 【場所】上福岡西公民館 【内容】男女共同参画基本計画見直しの方針 【対象団体】ふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会

- 〈施策・事業名〉 8. 男女共同参画を推進している個人や団体の発掘、推薦
 ◇事業内容◇ 埼玉県が募集しているさいたま輝き荻野吟子賞の周知をし、推薦する団体を発掘する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・推薦団体なし	(企画政策室) 事業費 0千円 ・団体を発掘するため、募集内容を市報やホームページ、庁内各課へ周知した。 ・推薦団体なし	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・団体を発掘するため、募集内容を市報やホームページ、庁内各課へ周知した。 ・推薦団体なし	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・団体を発掘するため、募集内容を市報やホームページ、庁内各課へ周知した。 ・推薦団体なし	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・団体を発掘するため、募集内容を市報やホームページ、庁内各課へ周知した。 ・推薦団体なし

- 〈施策・事業名〉 9. 男女共同参画推進条例の制定
 ◇事業内容◇ ☆重点施策1 男女共同参画推進条例の制定を目指し、検討・調整する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・他市町村の条例に係る情報を収集した。	(企画政策室) 事業費 0千円 ・他市町村の条例に係る情報を収集した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・他市町村の条例に係る情報を収集した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・他市町村の条例に係る情報を収集した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・他市町村の条例に係る情報を収集した。

<施策・事業名> 10. 男女共同参画宣言都市の実現

◇事業内容◇ **☆重点施策1** 男女共同参画推進条例を制定し、内閣府が推奨している男女共同参画宣言都市となり、男女共同参画社会実現に向けて推進する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・男女共同参画宣言都市に係る情報を収集した。	(企画政策室) 事業費 0千円 ・男女共同参画宣言都市に係る情報を収集した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・男女共同参画宣言都市に係る情報を収集した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・男女共同参画宣言都市に係る情報を収集した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・男女共同参画宣言都市に係る情報を収集した。

(施策の方向) ③. 男女共同参画の視点に立った広報活動の推進

<施策・事業名> 11. 男女共同参画の視点に立った表現の浸透の啓発

◇事業内容◇ 市の刊行物や掲示物に関して、性別による固定的な役割分担や女性を性的な対象として扱う表現、また、セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスを助長するような表現等を行わないよう庁内に啓発する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・職員を対象とした研修のテーマに男女共同参画の視点に立った表現を取り上げ、職員に啓発した。	(企画政策室) 事業費 0千円 ・職員を対象とした研修の中で表現について取り上げ、職員に啓発した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・職員を対象とした研修の中で表現について取り上げ、職員に啓発した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・職員を対象とした研修の中で表現について取り上げ、職員に啓発した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・職員を対象とした研修の中で表現について取り上げ、職員に啓発した。

(施策の方向)

④. 男女共同参画に関する情報の収集・提供

<施策・事業名>

1 2. フクトピア内交流ライブラリーを活用した情報の提供

◇事業内容◇

フクトピア内交流ライブラリーを市民に活用してもらうため、図書や啓発資料の充実を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 10千円 ・ 図書を新規に購入し、また、県や市の啓発資料を交流ライブラリーに設置して市民への啓発に努めた。ホームページに交流ライブラリーの様子や図書一覧を掲載した。 【設置数】131冊 (11月現在) 【購入数】7冊	(企画政策室) 事業費 10千円 ・ 図書を新規に購入し、また、県や市が発行した啓発資料を交流ライブラリーに設置して市民への啓発に努めた。ホームページに交流ライブラリーの様子や図書一覧を掲載した。 【設置数】147冊 (11月現在) 【購入数】6冊	(市民相談・人権推進室) 事業費 14千円 ・ 図書を新規に購入し、また、県や市が発行した啓発資料を交流ライブラリーに設置して市民への啓発に努めた。ホームページに交流ライブラリーの様子や図書一覧を掲載した。 【設置数】194冊 (3月現在) 【購入数】7冊	(市民相談・人権推進室) 事業費 14千円 ・ 図書を新規に購入し、また、県や市が発行した啓発資料を交流ライブラリーに設置して市民への啓発に努めた。ホームページに交流ライブラリーの様子や図書一覧を掲載した。 【設置数】226冊 (3月現在) 【購入数】8冊	(市民相談・人権推進室) 事業費 9千円 ・ 図書を新規に購入し、また、県や市が発行した啓発資料を交流ライブラリーに設置して市民への啓発に努めた。ホームページに交流ライブラリーの様子や新着図書の案内を掲載した。 【設置数】233冊 (3月現在) 【購入数】7冊

<施策・事業名>

1 3. 市報やホームページを活用した情報の提供

◇事業内容◇

市報やホームページを活用した情報提供の充実を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 【市報】 講演会やパネル展等の案内のほか、ドメスティック・バイオレンスやセクシュアルハラスメントの特集 【ホームページ】 講演会等の案内や交流ライブラリーの様子、女性情報誌「燦」などを掲載した。	(企画政策室) 事業費 0千円 【市報】 女性情報誌「燦」No. 14、ドメスティック・バイオレンス等の特集や各種事業の募集案内を掲載した。 【ホームページ】 ふじみ野男女共同参画プラン進捗状況報告書や市民交流ライブラリーの設置図書一覧等、情報量が多い内容を中心に掲載した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 【市報】 女性情報誌「燦」No. 15、ドメスティック・バイオレンス等の特集や各種事業の募集案内を掲載した。 【ホームページ】 ふじみ野男女共同参画プラン進捗状況報告書や市民交流ライブラリーの設置図書一覧等、情報量が多い内容を中心に掲載した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 【市報】 女性情報誌「燦」No. 16、ドメスティック・バイオレンス等の特集や各種事業の募集案内を掲載した。 【ホームページ】 ふじみ野男女共同参画プラン進捗状況報告書や市民交流ライブラリーの設置図書一覧等、情報量が多い内容を中心に掲載した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 【市報】 女性情報誌「燦」No. 17、ドメスティック・バイオレンス等の特集や各種事業の募集案内を掲載した。 【ホームページ】 ふじみ野男女共同参画プラン進捗状況報告書や市民交流ライブラリーの設置図書一覧等、情報量が多い内容を中心に掲載した。

- 〈施策・事業名〉 14. 女性情報誌の発行
 ◇事業内容◇ 女性情報誌「燦」を発行し、意識啓発及び情報提供をする。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 7千円 ・公募の市民と共に女性情報誌「燦」の企画、編集を進めた。 【編集委員】公募の2名 【発行】2月10日(火) 【部数】3,000部 【内容】 市内活動拠点マップ 施設等の紹介 まちづくり人材登録制度 埼玉県女性キャリアセンター 市民活動支援センター	(企画政策室) 事業費 2千円 ・公募の市民と共に企画、編集を進めた。 【編集委員】公募の3名 【発行】1月29日(市報2月号) 【ページ数】2ページ(見開き) 【内容】 男女共同参画ってなあに? 事業紹介 市民の男女共同参画への想い 上野台小学校おやじの会	(市民相談・人権推進室) 事業費 2千円 ・公募の市民と共に企画、編集を進めた。 【編集委員】公募の2名 【発行】平成23年4月28日(市報5月号) 【ページ数】1ページ 【内容】 DV(ドメスティック・バイオレンス)＝犯罪 事業紹介 男女共同参画のまちづくり委託事業 ふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会	(市民相談・人権推進室) 事業費 2千円 ・公募の市民と共に企画、編集を進めた。 【編集委員】公募の1名 【発行】平成24年3月1日(市報3月号) 【ページ数】2ページ 【内容】 私たちのまちには女性消防団がいます 事業紹介 男女共同参画のまちづくり委託事業 ふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会	(市民相談・人権推進室) 事業費 1千円 ・公募の市民と共に企画、編集を進めた。 【編集委員】公募の2名 【発行】平成25年3月1日(市報3月号) 【ページ数】2ページ 【内容】 ①癒しを考えた被災者支援 ②女性の再就職支援(再就職のための第一歩)

- 〈施策・事業名〉 15. 男女共同参画に関する意識調査の実施
 ◇事業内容◇ 市の男女共同参画基本計画の策定及び今後の施策の基礎資料とするため実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・平成24年度の基本計画の見直しに向けた準備として他市町村の意識調査の資料を収集した。	(企画政策室) 事業費 0千円 ・平成24年度の基本計画の見直しに向けた準備として他市町村の意識調査の資料を収集した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・平成24年度の基本計画の見直しに向けた準備として他市町村の意識調査の資料を収集した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・平成24年度の基本計画の見直しに向けた準備として他市町村の意識調査の資料を収集した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 1,859千円 ・平成24年度の基本計画の見直しにあわせ、成果や課題を把握するため市民意識調査を実施した。 【調査期間】平成24年7月23日(月)～8月31日(金) 【調査対象者】20歳以上の男女2,000人 【回収率】43.95%

- 《主要課題》 2. 家庭における男女共同参画の促進
 (施策の方向) ①. 家庭における男女平等教育の促進
 <施策・事業名> 1 6. 性別役割分担意識解消に向けての啓発
 ◇事業内容◇ 家庭の男女共同参画を推進するための意識啓発に努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・民生委員を対象にした研修で固定的性別役割分担意識解消について取り上げ、意識啓発に努めた。 ※施策・事業7を参照	(企画政策室) 事業費 2千円 ・女性情報誌「燦」や意識啓発委託事業の講演会等で固定的役割分担意識解消について取り上げ、意識啓発に努めた。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・女性情報誌「燦」や男女共同参画まちづくり委託事業等で家庭内の性別役割分担意識解消に向けた啓発に努めた。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・女性情報誌「燦」や男女共同参画まちづくり委託事業等で家庭内の性別役割分担意識解消に向けた啓発に努めた。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・男女共同参画まちづくり委託事業等で家庭内の性別役割分担意識解消に向けた啓発に努めた。

- (施策の方向) 2. 男性の家事・子育て・介護への参加促進
 <施策・事業名> 1 7. 男性向けの学習の場の充実
 ◇事業内容◇ ☆重点施策2 男女共同参画意識啓発事業で、男性を対象とした講座を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・男性も興味を持てるような健康をテーマにした講演会や介護予防学習会を開催し、多くの男性が参加をした。 ※施策・事業3を参照	(企画政策室) 事業費 0千円 ・男性の育児参加や家事参加を促進する内容や健康をテーマにした講演会や学習会を開催し、多くの男性が参加をした。 ※施策・事業3を参照	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・男性の家事参加を促進する料理教室を開催し、多くの男性が参加をした。 ※施策・事業3を参照	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・男性の家事参加を促進する料理教室を開催し、多くの男性が参加をした。 ※施策・事業3を参照	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・男性の家事参加を促進する料理教室を開催し、多くの男性が参加をした。 ※施策・事業3を参照

<施策・事業名> 18. 事業所等へ向けての取組み支援の情報提供
 ◇事業内容◇ 埼玉県が実施している事業所向けの事業の情報を提供する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・埼玉県の事業のワークライフバランス水先案内人(アドバイザー)、子育て応援宣言企業の情報と、財団法人21世紀職業財団の事業の仕事と育児・介護との両立支援のための助成金について、チラシを作成し、事業所に情報提供した。 【チラシ配布先】従業員30人以上の市内事業所120箇所 (人権講演会の案内を郵送するときに同封した)	(企画政策室) 事業費 0千円 ・県や財団法人等からのパンフレットやチラシを窓口に設置した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・県や財団法人等からのパンフレットやチラシを窓口に設置した。・埼玉県の事業のワークライフバランス水先案内人(アドバイザー)、子育て応援宣言企業の情報と、財団法人21世紀職業財団の事業の仕事と育児・介護との両立支援のための助成金について、チラシを作成し、事業所に情報提供した。 【チラシ配布先】従業員30人以上の市内事業所132箇所 (人権講演会の案内を郵送するときに同封した)	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・県や財団法人等からのパンフレットやチラシを窓口に設置した。・ポジティブアクションとして男女均等な職場環境の改善の情報について、チラシを作成し、事業所に情報提供した。 【チラシ配布先】従業員30人以上の市内事業所167箇所 (人権講演会の案内を郵送するときに同封した)	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・人権問題市民・企業講演会の案内に合わせて、男女共同参画に関する資料を提供した。 【チラシ配布先】従業員30人以上の市内事業所121箇所

〈施策・事業名〉 19. 男性を対象とした育児相談の場づくり
 ◇事業内容◇ 子育て中の男性が集まる場をつくり、育児相談ができるような機会を設ける。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保育課) 事業費 533,415千円 ・子育て支援センター、ふれあい広場において子育て中の男性が集まる場をつくり、育児相談ができるような事業を行った。 ○子育てふれ合い広場 年間延べ利用者数21,531人 ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を行った。 例) 親子リズム、親子ヨガ等 ・面接、電話による子育て相談事業を行った。 年間相談件数 201件 ○子育て支援センター(3施設) ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を行った。 例) 懇談会、年齢別のつどいの場提供等 ・子育て及び子育て支援に関する講習・講和等を実施した。 ◆上野台子育て支援センター 年間延べ利用者数4,227人 ◆霞ヶ丘子育て支援センター 年間延べ利用者数1,464人 ◆風の里子育て支援センター 年間延べ利用者数2,210人	(保育課) 事業費 501,922千円 ・子育て支援センター、ふれあい広場において子育て中の男性が集まる場をつくり、育児相談ができるような事業を行った。 ○子育てふれ合い広場 年間延べ利用者数22,342人 ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を行った。 例) 親子リズム、親子ヨガ等 ・面接、電話による子育て相談事業を行った。 年間相談件数 146件 ○子育て支援センター(3施設) ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を行った。 例) 懇談会、年齢別のつどいの場提供等 ・子育て及び子育て支援に関する講習・講和等を実施した。 ◆上野台子育て支援センター 年間延べ利用者数3,601人 ◆霞ヶ丘子育て支援センター 年間延べ利用者数1,676人 ◆風の里子育て支援センター 年間延べ利用者数2,673人 (人数は男女含む)	(保育課) 事業費 43,977千円 ・子育て支援センター、ふれあい広場において子育て中の男性が集まる場をつくり、育児相談ができるような事業を行った。 ○子育てふれ合い広場 年間延べ利用者数27,258人 ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を行った。 例) 親子リズム、親子ヨガ等 ・面接、電話による子育て相談事業を行った。 ○子育て支援センター(3施設) ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を行った。 例) 懇談会、年齢別のつどいの場提供等 ・子育て及び子育て支援に関する講習・講和等を実施した。 ◆上野台子育て支援センター 年間延べ利用者数4,922人 ◆霞ヶ丘子育て支援センター 年間延べ利用者数2,476人 ◆風の里子育て支援センター 年間延べ利用者数2,250人 (人数は男女含む)	(保育課) 事業費 45,341千円 ・子育て支援センター、ふれあい広場において子育て中の男性が集まる場をつくり、育児相談ができるような事業を行った。 ○子育てふれ合い広場 年間延べ利用者数27,397人 ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を行った。 例) 親子リズム、親子ヨガ等 ・面接(195件)、電話(2件)による子育て相談事業を行った。 ○子育て支援センター(3施設) ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を行った。 例) 懇談会、年齢別のつどいの場提供等 ・子育て及び子育て支援に関する講習・講和等を実施した。 ◆上野台子育て支援センター 年間延べ利用者数5,636人 ◆霞ヶ丘子育て支援センター 年間延べ利用者数1,934人 ◆風の里子育て支援センター 年間延べ利用者数2,494人 (人数は男女含む)	(子育て支援課) 事業費 38,286千円 ・子育て支援センター、ふれあい広場において子育て中の男性が集まる場をつくり、育児相談ができるような事業を行った。 ○子育てふれ合い広場 年間延べ利用者数27,783人 ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を行った。 例) 親子リズム、親子ヨガ等 ・面接(184件)、電話(1件)による子育て相談事業を行った。 ○子育て支援センター(3施設) ・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進を行った。 例) 懇談会、年齢別のつどいの場提供等 ・子育て及び子育て支援に関する講習・講和等を実施した。 ◆上野台子育て支援センター 年間延べ利用者数5,538人 ◆霞ヶ丘子育て支援センター 年間延べ利用者数2,561人 ◆風の里子育て支援センター 年間延べ利用者数1,627人 (人数は男女含む)

◇事業内容◇

日常の電話相談に応じる。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保健センター) 事業費 0千円 ・電話相談 随時 パパママセミナーなどで、父親の役割、育児等を考える機会を設ける パパママセミナー 年5回(1回3日コース)実施 出席者 1回目 妊婦20人 夫14人 祖母 1人 2回目 妊婦18人 夫14人 祖母 5人 3回目 妊婦24人 夫18人 祖母 3人 4回目 妊婦25人 夫15人 祖母 4人 5回目 妊婦20人 夫17人 祖母 1人	(保健センター) 事業費 0千円 ・電話相談 随時行った。 ・パパママセミナーで、父親の役割、育児等を考える機会を設けた。 パパママセミナーの実施 年5回(1回3日間コース) 出席者 1回目 妊婦18人 夫16人 祖母1人 2回目 妊婦24人 夫19人 3回目 妊婦22人 夫20人 4回目 妊婦23人 夫19人 祖母2人 5回目 妊婦20人 夫16人 祖母2人	(保健センター) 事業費 0千円 ・電話相談 随時行った。 ・パパママセミナーで、父親の役割、育児等を考える機会を設けた。 パパママセミナーの実施 年5回(1回3日間コース) 出席者 1回目 妊婦9人 夫5人 2回目 妊婦20人 夫14人 3回目 妊婦21人 夫17人 4回目 妊婦14人 夫8人 5回目 妊婦9人 夫2人	(保健センター) 事業費 0千円 ・電話相談 随時行った。 ・パパママセミナーで、父親の役割、育児等を考える機会を設けた。 パパママセミナーの実施 年5回(1回3日間コース) 出席者 1回目 妊婦14人 夫12人 (延べ妊婦35人 夫13人) 2回目 妊婦14人 夫7人 (延べ妊婦32人 夫11人) 3回目 妊婦20人 夫14人 (延べ妊婦53人 夫18人) 4回目 妊婦8人 夫7人 (延べ妊婦20人 夫7人) 5回目 妊婦17人 夫13人 (延べ妊婦28人 夫16人)	(保健センター) 事業費 0千円 ・電話相談を随時行った。 ・パパママセミナーで、父親の役割、育児等を考える機会を設けた。 パパママセミナーの実施 年5回(1回3日間コース) 出席者 ① 5月コース 妊婦14人 夫11人 (延べ人数 妊婦33人 夫14人) ② 7月コース 妊婦20人 夫10人 (延べ人数 妊婦55人 夫11人) ③ 9月コース 妊婦16人 夫12人 (延べ人数 妊婦40人 夫13人) ④ 11月コース 妊婦15人 夫8人 (延べ人数 妊婦33人 夫9人) ⑤ 3月コース 妊婦18人 夫13人 (延べ人数 妊婦43人 夫21人)

《主要課題》

3. 男女共同参画の視点に立った教育・学習活動の推進

(施策の方向)

①. 男女共同参画の視点に立った学校教育の推進

〈施策・事業名〉

20. 人権教育全体計画等の見直しと実践

◇事業内容◇

各学校の人権教育全体計画、人権教育の視点を明確にした年間指導計画を男女平等教育の充実の視点で見直し着実に実践する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(学校教育課) 事業費 0千円 ○人権教育全体計画・年間指導計画の提出 各学校 5月 ○人権教育年間指導計画の実践 各学校 4月～3月 ○人権教育全体計画・年間指導計画の見直し 各学校 4月～3月/随時研修、見直し ○人間地区人権教育推進協議会における学校教育担当者研修会への参加 ○教育研究会との連携による授業研究会及び研究協議の実施 ○人権標語募集による児童生徒への啓発 ○人権作文募集による児童生徒への啓発				

〈施策・事業名〉 21. 教職員の資質向上と管理職への指導強化

◇事業内容◇ 校内倫理確立委員会の充実を図り、人権意識の高揚、男女共同参画について管理職を中心に全教職員を対象とした研修会を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(学校教育課) 事業費 0千円 ○ 校内倫理確立委員会の実施 各学校で定期的を実施した。 男女共同参画の視点にたち、課題解決に向け、人権意識を高める等の方策を検討し、推進した。 ○ 校内人権教育研修会の実施 各学校で実施した。 男女共同参画の視点に立った研修項目を設定して、全教職員を対象として実施した。 ○ 教頭会での研修の実施 各校における倫理確立委員会の充実を図るために、管理職としてのリーダーシップを養成した。	(学校教育課) 事業費 50千円 ○ 校内倫理確立委員会の実施 各学校で定期的を実施した。 男女共同参画の視点にたち、課題解決に向け、人権意識を高める等の方策を検討し、推進した。 ○ 校内人権教育研修会の実施 各学校で実施した。 男女共同参画の視点に立った研修項目を設定して、全教職員を対象として実施した。 ○ 教頭会での研修の実施 各校における倫理確立委員会の充実を図るために、管理職としてのリーダーシップを養成した。			

(施策の方向)

②. 生涯学習活動の促進

◁施策・事業名▷

22. 女性を対象にしたセミナーの実施

◇事業内容◇

女性が学び合い、仲間をつくり、問題を解決する力をつけていくことを目標として実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(大井中央公民館) 事業費 女性学び合い ・女性セミナー 【テーマ】「社会福祉の歴史を動かしてきた女性たちⅠ」 【講師】林 千代(元文京学院大学大学院客員教授) 【期間】平成21年2月3日(火)～3月3日(火)(全5回) 【参加人数】75人(延べ人数)	(大井中央公民館) 事業費 150千円 ・女性セミナー 【テーマ】「社会福祉の歴史を動かしてきた女性たちⅡ」 【講師】林 千代(元文京学院大学大学院客員教授) 【期間】平成22年2月2日～3月2日(全5回) 【参加人数】80名(延べ人数)	(大井中央公民館) 事業費 100千円 ・女性セミナー 【テーマ】「社会福祉の歴史を動かしてきた女性たちⅢ」 【講師】林 千代(元文京学院大学大学院客員教授) 【期間】平成22年11月30日～12月21日(全4回) 【参加人数】40名(延べ人数)	(大井中央公民館) 事業費 70千円 ・女性セミナー 【テーマ】「女性のための筋力維持講座」 【講師】米山 智子(三B体操協会) 【期間】平成24年1月19日～2月16日(全5回) 【参加人数】110名(延べ人数)	(大井中央公民館) 事業費 70千円 ・女性セミナー 生きがい発見・健康と老化防止(運動と調理) 【講師】栗原トヨ子(文京学院大学教授)・米山智子(三B体操協会)・山口ゆかり(栄養士・調理師) 【期間】平成25年1月24日～2月28日(全5回) 【参加人数】81名(延べ人数)
(上福岡西公民館) 事業費 32千円 ・貯蓄された身体のゆがみを取り除き、からだところをゆるませて、身体意識を高める「ゆる体操」の実技と講話を行った。家庭、職場、地域で頑張っている女性たちが「ゆる体操」を身につけ、日常生活の中で自分のからだの健康を保つことができるようにと実施した。 セミナーの名称：女性セミナー健康・若さを保つ「ゆる体操」 開催日：平成21年2月7日(土) 時間：午後2時から午後4時 会場：上福岡西公民館地下ホール 受講生：37人	(上福岡西公民館) 事業費 84千円 「ころとからだの健康講座」 ・11月7日(土)「ゆる体操」の体験 ・11月14日(土)「ころなごむお花を飾る」 ・11月21日(土)「色との出会いで、新しい自分を見つけませんか？」 ・11月28日(土)「昔からの栄養たっぷり食材をおしゃれにお料理」 会場 上福岡西公民館集会室ほか 参加人数 82人(延べ人数)	(上福岡西公民館) 事業費 76千円 「からだところの健康講座」 ・2月19日(土)表情筋トレーニングと心から笑顔が出せるためのメンタルケア ・3月5日(土)心地よい姿勢・骨盤体操でストレス発散！ (3月12日(土)美味しさを五感で感じる体に良い食材を使った料理は震災による臨時休館のため中止) 会場 上福岡西公民館集会室ほか 参加人数 42人(延べ人数)	(上福岡西公民館) 事業費 127千円 講演：「いつか来る！」おひとりさま”に備える知恵と工夫～女性と介護・医療・福祉など、老後の不安が安心に変わる！！～ 講師：ノンフィクション・ライター 中澤まゆみ氏 日時：11月19日(土)午後2時から3時45分 会場：上福岡西公民館地下ホール 参加人数：111人	(上福岡西公民館) 事業費 86千円 女性セミナー 1. 荻野吟子の講話 講師：鈴木忍(熊谷市妻沼地域文化財調査研究会理事) 2/2 23人参加 2. 健康メイク術 講師：金沢治子(ハッピーメイクネットワークの会所属) 2/9 23人参加 3. 人間関係が抜群に良くなる会話術 講師：金子真由美(メンタルコーチ) 2/15 15人

〈施策・事業名〉 23. 団塊の世代を対象にした講座の実施
 ◇事業内容◇ 定年後を豊かに過ごすための学習や仲間づくりの機会を提供する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(生涯学習課) 事業費 0千円 ・情報収集段階のみで、実施なし。	(生涯学習課) 事業費 0千円 ・実施なし ＜問題点＞ 団塊の世代を対象にした講座に限らず、一般市民を対象とした歴史散策講座や、パソコンなどを使った講座として取り組んでいった。	(生涯学習課) 事業費 0千円 実施なし ＜問題点＞ 団塊の世代を対象にした講座に限らず、一般市民を対象とした歴史散策講座や、パソコンなどを使った講座として取り組んでいった。	(生涯学習課) 事業費 0千円 実施なし 団塊の世代を対象にした講座に限らず、一般市民を対象とした各種講座を開催した。	(生涯学習課) 事業費 0千円 実施なし 団塊の世代を対象にした講座に限らず、一般市民を対象とした各種講座を開催した。

〈施策・事業名〉 24. 一時保育の推進
 ◇事業内容◇ 子育て期にある市民の学習活動を支援するために、各事業に一時保育を設けるように努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(関係各課) 事業費 - ・一時保育実施課 (くらし安全課) (保健センター) (生涯学習課) (大井中央公民館)	(関係各課) 事業費 - ○女性のための再就職支援セミナー実施時に一時保育を設けた。 【延べ保育人数】22名 (企画政策室) ○市民平和のつどい、市民活動交流会2010実施時に一時保育を設けたが、利用者はいなかった。(くらし安全課) ○各種生涯学習講座について、小さなお子さんがいる方も参加できるよう、一時保育を行った。(生涯学習課) ○家庭教育学級(5回)で一時保育を行った。(大井中央公民館)	(関係各課) 事業費 - ○女性のための再就職支援セミナー実施時に一時保育を設けた。 【延べ保育人数】21名 (市民相談・人権推進室) ○市民活動交流会に子育て中の女性が参加しやすいように一時保育を設け、周知を行った。(くらし安全課) ○各種生涯学習講座で小さなお子さんがいる方も参加しやすいよう、保育を行った。(生涯学習課) ○家庭教育学級で4回の一時保育を行った。(大井中央公民館)	(関係各課) 事業費 - ○女性のための再就職支援セミナー実施時に一時保育を設けた。 【延べ保育人数】17名(市民相談・人権推進室) ○市民活動交流会に子育て中の女性が参加しやすいように一時保育を設け、周知を行った。「市民活動交流会2012」(くらし安全課) ○各種生涯学習講座で小さなお子さんがいる方も参加しやすいように、保育を行った。 【実施期間】通年 【対象】講座、講演会等参加者 【実績】各小中学校家庭教育学級(64人) 市民カレッジふじみ野公開講座(8人) 人権教育講演会ほか各種講座(47人) 地域学習講座(3人) 【備考】保育ボランティアに保育を依頼した。(生涯学習課) ○家庭教育学級で5回の一時保育を行った。(大井中央公民館)	(関係各課) 事業費 - ○女性のための再就職支援セミナー実施時に一時保育を設けたが希望者がいなかった。 ○市民活動交流会に子育て中の女性が参加しやすいように一時保育を設け、周知を行った。「市民活動交流会2013」(協働推進課) ○各種生涯学習講座で小さなお子さんがいる方も参加しやすいように、保育を行った。 【実施期間】通年 【対象】講座、講演会等参加者 【実績】各小中学校家庭教育学級(62人) 市民カレッジふじみ野公開講座(8人) ホンダ学園公開講座(2人) 地域学習講座(1人) 学校開放講座(2人) 人権教育講演会(5人) 【備考】保育ボランティアに保育を依頼した。(生涯学習課) ○家庭教育学級で5回の一時保育を行った。(大井中央公民館) ○離乳食講座実施時に一時保育を設けた。【延べ保育人数】56名。(保

〈施策・事業名〉 25. 生涯学習情報紙の発行
 ◇事業内容◇ 全戸配布で情報紙「Doふじみ野」を発行する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(生涯学習課) 事業費 1,106千円 ・全戸配布で情報紙「Doふじみ野」を、年4回(5・8・11・2月)に発行し、生涯学習情報の提供を行った。	(生涯学習課) 事業費 1,092千円 ・全戸配布で情報誌「Doふじみ野」を年4回(5・8・11・2月)に発行し、生涯学習情報の提供を行った。	(生涯学習課) 事業費 0千円 ・平成21年度まで、市内全戸配布で情報誌「Doふじみ野」を年4回発行し、生涯学習情報の提供を行ってきたが、各実施機関でそれぞれ市報・市ホームページに情報周知を図っているなど、社会環境の変化により、発行事業をとりやめた。	(生涯学習課) 事業費 0千円 ・平成21年度まで、市内全戸配布で情報誌「Doふじみ野」を年4回発行し、生涯学習情報の提供を行ってきたが、各実施機関でそれぞれ市報・市ホームページに情報周知を図っているなど、社会環境の変化により、発行事業をとりやめた。	(生涯学習課) 事業費 0千円 ・平成21年度まで、市内全戸配布で情報誌「Doふじみ野」を年4回発行し、生涯学習情報の提供を行ってきたが、各実施機関でそれぞれ市報・市ホームページに情報周知を図っているなど、社会環境の変化により、発行事業をとりやめた。 平成23年度より生涯学習ガイドブックを年1回発行し、生涯学習情報の提供を行っている。

〈施策・事業名〉 26. 情報検索支援の充実
 ◇事業内容◇ 利用者インターネットシステムを整備し、情報提供の機会拡充を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(上福岡図書館) 事業費 0千円 ・上福岡図書館においては、館内据え置き2台のパソコンは、毎日多くの利用者に使用された。また、貸出用パソコン3台においても、市内利用者に限られているが、多くの利用があった。	(上福岡図書館) 事業費 7,794千円 ・平成22年1月に大井図書館とのコンピューターシステム統合をした。上福岡図書館においては、館内据え置き2台のパソコンは毎日多くの利用者に使用されている。 また、貸出用パソコン3台については、市内利用者に限られてはいるが、昨年と比較しても396人多く利用されている。 コンピューター統合による決算額 委託料 6,667,500円 賃貸借 1,126,440円	(上福岡図書館) 事業費 0千円 上福岡図書館に常時インターネットに接続しているパソコン(デスクトップ型)を2台設置し、誰でも情報にアクセスできる環境を提供した。また、ノートパソコン(3台)を館内で利用できる環境を提供した。上福岡西公民館図書室には常時接続パソコン1台(デスクトップ型)を設置。 【ノートパソコン利用実績】1438件	(上福岡図書館) 事業費 0千円 上福岡図書館に常時インターネットに接続しているパソコン(デスクトップ型)を2台設置し、誰でも情報にアクセスできる環境を提供した。また、ノートパソコン(3台)を館内で利用できる環境を提供した。上福岡西公民館図書室には常時接続パソコン1台(デスクトップ型)を設置。 【利用実績】1482件	(上福岡図書館) 事業費 221千円 上福岡図書館に常時インターネットに接続しているパソコン(デスクトップ型)を2台設置し、誰でも情報にアクセスできる環境を提供した。また、情報支援用パソコン(3台)を館内で利用できる環境を提供した。上福岡西公民館図書室には常時接続パソコン1台(デスクトップ型)を設置。 【利用実績】1297件
(大井図書館) 事業費 0千円 ・システム統合時の整備に向けて検討した。	(大井図書館) 事業費 0千円 平成22年1月のコンピューター統合により、上福岡・大井図書館の一体的な運営を行い、市民サービスの向上を図った。	(大井図書館) 事業費 0千円 平成22年度、コンピューターの統合がなされたため、上福岡・大井図書館の一体的な運営につとめ、市民サービスの向上を図った。	(大井図書館) 事業費 980千円 情報化に対応できるサービスを実施するため、利用者のインターネット環境設定及びパソコンの整備を行った。(貸出用パソコン4台)	(大井図書館) 事業費 0千円 情報化に対応できるサービスを実施するため、利用者用インターネット検索端末の貸出を行った。(貸出用パソコン4台)

- 【基本目標】 2. 働く場での男女共同参画の推進
 《主要課題》 1. 女性の就労機会の拡大
 (施策の方向) ①. 男女の均等な就労機会の確保
 <施策・事業名> 27. 起業相談・セミナー等の情報提供
 ◇事業内容◇ 男女ともに就労の機会が拡大するよう、主に男女共同参画を推進している関係機関からの就労に関する情報の提供に努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・県女性キャリアセンター、県男女共同参画推進センター (With Youさいたま) 等関係機関からの情報を収集し、市民へ提供した。	(企画政策室) 事業費 0千円 ・県女性キャリアセンター、県男女共同参画推進センター (With Youさいたま) 等関係機関からの情報を収集し、市民へ提供した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・県女性キャリアセンター、県男女共同参画推進センター (With Youさいたま) 等関係機関からの情報を収集し、市民へ提供した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・県女性キャリアセンター、県男女共同参画推進センター (With Youさいたま) 等関係機関からの情報を収集し、市民へ提供した。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・県女性キャリアセンター、県男女共同参画推進センター (With Youさいたま) 等関係機関からの情報を収集し、市民へ提供した。

- <施策・事業名> 28. 入札制度を活用した事業所等への啓発
 ◇事業内容◇ ☆重点施策3 入札参加資格申請の際に、男女がともに働きやすい職場環境づくりを支援している資料を求めることで、事業所への推進を促進する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(管財課) 事業費 0千円 ・国県等の事例、情報収集に努めた。	(管財課) 事業費 0千円 ・国県等の事例、情報収集に努めた。	(管財課) 事業費 234千円 【実施日】 ①工事、設計・調査・測量：平成22年10月18日～11月30日 ②一般業務・物品：平成23年1月17日～2月4日 【実施内容】 平成23・24年度建設工事等入札参加資格申請受付時における申請書の添付書類として、次世代育成支援一般事業主行動計画届出書の写し又は子育て応援宣言企画登録証等の写しの提出を求めた。	(管財課) 事業費 65千円 【実施日】 ①工事、設計・調査・測量：平成23年5月9日～5月20日他3回 ②一般業務・物品：平成23年5月9日～5月20日及び平成24年1月23日～2月3日 【実施内容】 平成24年度建設工事等入札参加資格追加申請受付時における申請書の添付書類として、次世代育成支援一般事業主行動計画届出書の写し又は子育て応援宣言企画登録証等の写しの提出を求めた。	(管財課) 事業費 488千円 【実施日】 ①工事、設計・調査・測量：平成24年10月15日～11月30日 ②一般業務・物品：平成25年1月21日～2月8日 【実施内容】 平成25・26年度建設工事等入札参加資格申請受付時における申請書の添付書類として、次世代育成支援一般事業主行動計画届出書の写し又は子育て応援宣言企画登録証等の写しの提出を求めた。

〈施策・事業名〉 29. 市職員の旧姓使用制度の周知
 ◇事業内容◇ 旧姓使用取扱要領について職員に周知する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(人事課) 事業費 0千円 ・庁内イントラによる周知・啓発 7月31日付けで、「職員の旧姓使用制度の周知等について(依頼)」を发出し、制度の周知と積極的な運用を啓発 【平成20年度旧姓使用者数】 5名 (うち、平成20年度新規使用者 1名)	(人事課) 事業費 0千円 ・庁内イントラによる周知・啓発 平成20年7月31日付けで「職員の旧姓使用制度の周知等について(依頼)」を通知し、制度の周知と積極的な運用の啓発を行っている。 【平成21年度旧姓使用者数】 5名 (うち、平成21年度新規使用者 0名)	(人事課) 事業費 0千円 ・庁内イントラによる周知・啓発 定期的に「職員の旧姓使用制度の周知等について(依頼)」を通知し、制度の周知と積極的な運用の啓発を行った。 【平成22年度旧姓使用者数】 4名 (うち、平成22年度新規使用者 0名)	(人事課) 事業費 0千円 ・庁内イントラによる周知・啓発 定期的に「職員の旧姓使用制度の周知等について(依頼)」を通知し、制度の周知と積極的な運用の啓発を行った。 【平成23年度旧姓使用者数】 4名 (うち、平成23年度新規使用者 0名)	(人事課) 事業費 0千円 ・庁内イントラによる周知・啓発 定期的に「職員の旧姓使用制度の周知等について(依頼)」を通知し、制度の周知と積極的な運用の啓発を行った。 【平成24年度旧姓使用者数】 4名 (うち、平成24年度新規使用者 0名)

(施策の方向) ②. 就業のための情報提供の充実

〈施策・事業名〉 30. 内職相談の実施
 ◇事業内容◇ 内職希望者に対し、内職相談・あっせん及び情報提供を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(産業振興課) 事業費 1,380千円 ・内職相談員による内職相談の実施 【実施日】毎週火・水・金曜日 午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) 【平成20年度実績】 相談件数 454件 求職件数 444件 あっせん件数 117件	(産業振興課) 事業費 1,387千円 ・内職相談員による内職相談の実施 【実施日】毎週火・水・金曜日 午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) 【平成21年度実績】 相談件数 516件 求職件数 479件 あっせん件数 137件	(産業振興課) 事業費 1,421千円 ・内職相談員による内職相談の実施 【実施日】毎週火・水・金曜日 午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) 【平成22年度実績】 相談件数 493件 あっせん件数 137件	(産業振興課) 事業費 1,396千円 ・内職相談員による内職相談の実施 【実施日】毎週火・水・金曜日 午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) 【平成23年度実績】 相談件数 505件 あっせん件数 153件	(産業振興課) 事業費 1,420千円 ・内職相談員による内職相談の実施 【実施日】毎週火・水・金曜日 午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) 【平成24年度実績】 相談件数 494件 あっせん件数 249件

<施策・事業名> 31. 求人の情報提供

◇事業内容◇ ハローワーク川越主管の求人情報を閲覧できるようにし、併せて、市ホームページにリンクし、インターネットからも閲覧できるようにする。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(産業振興課) 事業費 3千円 ・毎週月曜日に市ホームページの情報更新。併せて、紙に出力した求人情報を窓口でも閲覧出来るようにした。				

<施策・事業名> 32. ビジネス支援コーナーの充実

◇事業内容◇ 就業・起業・会社経営などに役立つ資料を集めたコーナーの充実を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(上福岡図書館) 事業費 119千円 ・上福岡図書館内に「ビジネス支援コーナー」を引き続き設置し、各種情報を提供した。 ・ビジネス支援関係図書の購入 77冊 108,908円の購入をした。 ・ブログ講座の開催 【開催日】11月29日(土) 12月6日(土) 【場所】上福岡図書館 集会室2 【参加者】10名 当初予算では計上していなかったが、社会状況から必要性を判断し、ビジネスチャンスの支援をするため講座を開催した。 ブログ講座講師謝礼 10,000円	(上福岡図書館) 事業費 106千円 ・上福岡図書館内に「ビジネス支援コーナー」を引き続き設置し、各種情報を提供した。 ・ビジネス支援関係図書の購入 67冊 95,880円 ・ブログ講座の開催 【開催日】10月7日(水)・10月14日(水) 【場所】上福岡図書館 集会室2 【参加者】12名 ・情報社会の必要性を判断し、会社や店舗のPRにインターネットを利用したいと考えている人、またネットショップの開業を考えている人などを対象に支援をするため、講座を開催した。 ブログ講座講師謝礼 10,000円	(上福岡図書館) 事業費 158千円 ・上福岡図書館内に「ビジネス支援コーナー」を引き続き設置し、各種情報を提供した。 ・ビジネス支援関係図書の購入(図書館資料購入費 21,509千円のうち157,793円 118冊購入)	(上福岡図書館) 事業費 200千円 ・上福岡図書館内に「ビジネス支援コーナー」を引き続き設置し、各種情報を提供した。 ・ビジネス支援関係図書の購入(図書館資料購入費 21,145千円のうち76千円 49冊購入)	(上福岡図書館) 事業費 79千円 ・上福岡図書館内に「ビジネス支援コーナー」を引き続き設置し、各種情報を提供した。 ・ビジネス支援関係図書の購入(図書館資料購入費 20,000千円のうち79千円 54冊購入)

(施策の方向)

③. 再就職支援の充実

〈施策・事業名〉

33. 結婚・出産等で退職をした女性の再就職の支援

◇事業内容◇

再就職を支援するための情報提供とともに、再就職に向けた準備講座等による支援を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(産業振興課) 事業費 50千円</p> <p>・入間東部技術講習会の実施 ふじみ野市・富士見市・三芳町で組織する入間東部地区労働行政担当課事務連絡会が、再就職など就職支援を目的としたラッピング（包装技術）の講習会を開催した。</p> <p>【実施日時】12月1日（月）午前10時～午後3時30分 【会場】ふじみ野市役所 【内容】包装技術の基礎から応用まで 【参加者】47名（うち ふじみ野市21名）</p>	<p>(産業振興課) 事業費 50千円</p> <p>・入間東部技術講習会の実施 ふじみ野市・富士見市・三芳町で組織する入間東部地区労働行政担当課事務連絡会が、再就職など就職支援を目的としたラッピング（包装技術）の講習会を開催した。</p> <p>【実施日時】11月30日（月）午前10時～午後3時30分 【会場】三芳町役場 【内容】包装技術の基礎から応用まで 【参加者】40名（うち ふじみ野市14名）</p>	<p>(産業振興課) 事業費 50千円</p> <p>・入間東部技術講習会の実施 ふじみ野市・富士見市・三芳町で組織する入間東部地区労働行政担当課事務連絡会が、再就職など就職支援を目的とした初心者向け裁縫技術講習会を開催した。</p> <p>【実施日時】10月14日（月）午前10時～午後3時 【会場】富士見市立市民総合体育館3階大会議室 【内容】裁縫技術の基礎（実技中心） 【参加者】36名（うち ふじみ野市10名）</p>	<p>(産業振興課) 事業費 50千円</p> <p>・入間東部技術講習会の実施 ふじみ野市・富士見市・三芳町で組織する入間東部地区労働行政担当課事務連絡会が、再就職など就職支援を目的とした「若年求職者向け支援セミナー」を開催した。</p> <p>【実施日時】9月29日及び9月30日 午前10時～午後4時 【会場】コスモスホール1階・多目的ホール 【内容】若年求職者向け支援セミナー 【参加者】8名（うち ふじみ野市5名）</p>	<p>(産業振興課) 事業費 50千円</p> <p>・若年求職者向けセミナーの実施 ふじみ野市・富士見市・三芳町で組織する入間東部地区労働行政担当課事務連絡会が、再就職など就職支援を目的としたセミナーを開催した。</p> <p>【実施日時】9月26日及び9月27日 午前10時～午後4時 【会場】三芳町立藤久保公民館多目的ホール 【内容】若年求職者向け支援セミナー 【参加者】4名</p>
	<p>(企画政策室) 事業費 32千円</p> <p>・女性のための再就職支援セミナーの実施（埼玉県女性キャリアセンター出前セミナー） 【実施日】8月21日（金）、26日（水）、9月3日（木）、4日（金）の4日間 【会場】上福岡西公民館 第2学習室 【参加人数】延べ65名 【内容】①はじめの一步応援セミナー②仕事と家庭の両立ってどうしているのかしら③自己分析セミナー④情報収集お役立ちセミナー</p> <p>・キャリアカウンセリングの実施 【実施日】8月21日（金）、26日（水）、9月3日（木）、4日（金）の4日間 【会場】上福岡西公民館 第2学習室 【利用人数】延べ10名</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 36千円</p> <p>・女性のための再就職支援セミナーの実施（埼玉県女性キャリアセンター出前セミナー） 【実施日】7月14日（水）、29日（木）、8月5日（木）の3日間 【会場】上福岡西公民館 第2学習室 【参加人数】延べ38名 【内容】①ビジネスマナー基本のキホン②応募書類作成セミナー③面接対策セミナー</p> <p>・キャリアカウンセリングの実施 【実施日】7月14日（水）、29日（木）、8月5日（木）の3日間 【会場】上福岡西公民館 第2学習室 【利用人数】延べ4名</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 36千円</p> <p>・女性のための再就職支援セミナーの実施（埼玉県女性キャリアセンター出前セミナー） 【実施日】7月19日（火）、8月3日（水）の2日間 【会場】上福岡西公民館 集会室 【参加人数】延べ29名 【内容】①はじめの一步応援セミナー②仕事と家庭の両立ってどうしているのかしら？ ・キャリアカウンセリングの実施 【実施日】7月19日（火）、8月3日（水）の2日間 【会場】上福岡西公民館 学習室 【利用人数】延べ4名</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円</p> <p>・女性のための再就職支援セミナーの実施（埼玉県女性キャリアセンター出前セミナー） 【実施日】8月2日（木） 【会場】上福岡西公民館 集会室 【参加人数】延べ15名 【内容】①自分らしい働き方を考えよう ・キャリアカウンセリングの実施 【実施日】8月2日（木） 【会場】上福岡西公民館 集会室 【利用人数】延べ2名</p>

(施策の方向) ④. 労働相談事業の充実

<施策・事業名> 34. 女性の労働を支援するための情報提供

◇事業内容◇ 必要に応じ、適切な相談窓口の情報を提供する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(産業振興課) 事業費 0千円 ・ 県女性キャリアセンターや財団法人の女性を支援するための情報提供を行った。 各関係機関からのパンフレット・ちらしを窓口に配架した。	(産業振興課) 事業費 0千円 ・ 県女性キャリアセンターや財団法人の女性を支援するための情報提供を行った。 ・ 育児・介護休業法の改正について、市ホームページに掲載した。 各関係機関からのパンフレット・ちらしを窓口に配架した。	(産業振興課) 事業費 0千円 ・ 県女性キャリアセンターや財団法人が実施する女性の労働を支援するための相談窓口やセミナーの情報提供を行った。 各関係機関からのパンフレット・ちらしを窓口に配架した。	(産業振興課) 事業費 0千円 ・ 県女性キャリアセンターや財団法人が実施する女性の労働を支援するための相談窓口やセミナーの情報提供を行った。また、各関係機関からのパンフレット・ちらしを窓口に配架した。	(産業振興課) 事業費 0千円 ・ 県女性キャリアセンターや財団法人が実施する女性の労働を支援するための相談窓口やセミナーの情報提供を行った。また、各関係機関からのパンフレット・ちらしを窓口に配架した。

(施策の方向) ⑤. 非正規雇用等の労働条件の向上

<施策・事業名> 35. 非正規雇用等の労働条件の向上

◇事業内容◇ 関係機関と連携し、事業所等に対してパートタイム労働者・派遣労働者の雇用改善のための情報提供に努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(産業振興課) 事業費 0千円 ・ パートタイム労働法の改正について市ホームページに掲載した。 併せて、関係機関からのパンフレット等を窓口に配架した。	(産業振興課) 事業費 0千円 ・ 最低賃金等について市ホームページ及び市報に掲載した。 併せて、関係機関からのパンフレット等を窓口に配架した。	(産業振興課) 事業費 0千円 ・ 最低賃金等について市ホームページ及び市報に掲載した。 併せて、関係機関からのパンフレット等を窓口に配架した。	(産業振興課) 事業費 0千円 ・ 最低賃金等について市ホームページ及び市報に掲載し、関係機関からのパンフレット等を窓口に配架した。	(産業振興課) 事業費 0千円 ・ 最低賃金等について市ホームページ及び市報に掲載し、関係機関からのパンフレット等を窓口に配架した。

- 《主要課題》 2. 男女ともに仕事と家庭を両立させるための条件整備
 (施策の方向) ①. 働く男女を支援する社会的環境整備
 <施策・事業名> 3 6. 保育環境の整備充実
 ◇事業内容◇ 多様化するニーズに対応できるよう、保育環境の整備充実を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(子育て支援課) 事業費 2,436千円 ・ファミリー・サポート・センター事業 ○会員の募集(通年) ・7月、12月、3月広報掲載 ○会員相互援助活動の調整(通年) ○ファミサポ通信の発行 ・6月発行 ○交流会 ・リフレッシュできる気功術 【開催日】7月24日(木) 【会場】上福岡保健センター 健診室 ○乳幼児心肺蘇生法講習 ・ファミリー・サポート・センター講習会 子どもの応急処置 【開催日】3月9日(月) 【会場】上福岡保健センター 健診室</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 2,449千円 ・ファミリー・サポート・センター事業 ○会員の募集(通年) ・5月、9月、2月市報掲載 ・会員募集チラシのポスティング ○会員相互援助活動の調整(通年) ○ファミサポ通信の発行 ・6月 ○交流会 ・絵手紙 開催日 7月16日(木) 場所 上福岡公民館第1会議室 ○講習会 ・インフルエンザの予防と対策 開催日 11月24日(火) 場所 保健センター</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 2,579千円 ファミリー・サポート・センター事業 ○会員の募集(通年) ・8月市報掲載(相互利用の案内) ・9月市報掲載(緊急サポート) ・11月市報掲載(応急手当講習会) ・会員募集チラシ 10月13日、上福岡地区町内会回覧 10月14日、大井地区町内会回覧 ○会員相互援助活動の調整(通年) ○ファミサポ通信の発行 ・8月 ○講習会 ・こどもの応急手当 開催日 11月17日(水) 場所 上福岡公民館和室 ・緊急サポートセンター事業の講習会実施 9月21日、市役所第二庁舎3階 9月24日、本庁舎5階大会議室 ○相互利用 ・7月1日より、2市1町(ふじみ野市・富士見市・三芳町)相互利用開始</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 3,842千円 ファミリー・サポート・センター事業 ○会員の募集(通年) ・4月号市報掲載(緊急サポート事業の案内) ・9月号市報掲載(大井地域説明会・書類受理窓口開設) ・会員募集チラシ(9月市内保育所・幼稚園に配布) ○会員相互援助活動の調整(通年) ○ファミサポ通信の発行(8月) ○交流会の実施 ・心と身体をリフレッシュ 健康体操 開催日 9月29日(木) 場所 上福岡公民館 和室 ○講習会の実施 ・知って防ごう冬の感染症他 開催日 2月24日(金) 場所 保健センター 健診室 ○緊急サポート事業の講習会実施 開催日 9月15日(木)・16日(金)・17日(土) 場所 市役所5階大会議室(相互利用)</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 3,842千円 ファミリー・サポート・センター事業 ○会員の募集(通年) ・9月号市報掲載(緊急サポート事業の案内) ・4月～3月号市報掲載(大井地域説明会・書類受理窓口開設) ・会員募集チラシ(9月市内保育所・幼稚園に配布) ○会員相互援助活動の調整(通年) ○ファミサポ通信の発行(8月) ○交流会の実施 ・心と身体をリフレッシュ 健康体操 開催日 9月27日(水) 場所 上福岡公民館 和室 ○講習会の実施 ・小児心肺蘇生法 開催日 11月16日(金) 場所 第4庁舎 ○緊急サポート事業の講習会実施 開催日 11月11日(水)・12日(木)・18日(水)・19日(木) 場所 市役所5階大会議室(相互利用)</p>
<p>(保育課) 事業費 1,062,104千円 ・乳幼児保育、一時保育、企業内保育など、多様化するニーズに対応できるよう、次世代育成支援対策、子ども子育て応援プランに基づき保育環境の整備充実を図った。 【保育所運営(市立)】 9保育所(定員890人) 【認可保育所事業(私立)】 6保育園(定員460人) 【一時保育事業】 上野台保育所、霞ヶ丘保育所 【家庭保育室】 3歳未満の保育を委託 5施設(定員99人)</p>	<p>(保育課) 事業費 1,206,027千円 ・乳幼児保育、一時保育、企業内保育など、多様化するニーズに対応できるよう、次世代育成支援対策、子ども子育て応援プランに基づき保育環境の整備充実を図った。 【保育所運営(市立)】 9保育所(定員890人) 【認可保育所事業(私立)】 6保育園(定員460人) 【一時保育事業】 上野台保育所、霞ヶ丘保育所 【家庭保育室】 3歳未満の保育を委託 5施設(定員110人)</p>	<p>(保育課) 事業費 814,289千円 ・乳幼児保育、一時保育、企業内保育など、多様化するニーズに対応できるよう、次世代育成支援対策、子ども子育て応援プランに基づき保育環境の整備充実を図った。 【保育所運営(市立)】 9保育所(定員890人) 【認可保育所事業(私立)】 6保育園(定員460人) 【一時保育事業】 上野台保育所、霞ヶ丘保育所 【家庭保育室】 3歳未満の保育を委託 5施設(定員110人)</p>	<p>(保育課) 事業費 930,929千円 ・乳幼児保育、一時保育、企業内保育など、多様化するニーズに対応できるよう、次世代育成支援対策、子ども子育て応援プランに基づき保育環境の整備充実を図った。 【保育所運営(市立)】 9保育所(定員890人) 【認可保育所事業(私立)】 6保育園(定員460人) 【一時保育事業】 上野台保育所、霞ヶ丘保育所 【家庭保育室】 3歳未満の保育を委託 5施設(定員110人)</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 1,277,762千円 保育環境の充実 【保育所運営(市立)】 9保育所(定員890人) 【認可保育所事業(私立)】 6保育園(定員460人) 【一時保育事業】 上野台保育所、霞ヶ丘保育所など 【家庭保育室】 3歳未満の保育を委託 5施設(定員110人)</p>

<施策・事業名> 37. ワーク・ライフ・バランスの推進

◇事業内容◇ **☆重点施策3** 一定の日をワーク・ライフ・バランスを推進する日と定め、庁内に定時で帰宅するよう働きかけ、家庭生活や自分の時間を充実させるよう促進する。また、同様に事業所等に働きかける。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(総合政策室) 事業費 0千円</p> <p>・ワークライフバランス推進の必要性についてチラシを作成し、事業所に情報提供した。 【チラシ配布先】従業員30人以上の市内事業所120箇所 (人権講演会の案内を郵送するときと同封した)</p> <p>※施策・事業18を参照</p>	<p>(企画政策室) 事業費 0千円</p> <p>・ワーク・ライフ・バランス推進の啓発として、7月に改正された育児・介護休業法の改正ポイントのチラシを作成し、事業所に配付した。 【チラシ配布先】従業員数30人以上の市内事業所121箇所 (人権講演会の案内を郵送するときと同封した)</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円</p> <p>・ワーク・ライフ・バランス推進の啓発として、チラシを作成し、事業所に配付した。 【チラシ配布先】従業員数30人以上の市内事業所132箇所 (人権講演会の案内を郵送するときと同封した)</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円</p> <p>・ワーク・ライフ・バランス推進の啓発として、チラシを作成し、事業所に配付した。 【チラシ配布先】従業員数30人以上の市内事業所167箇所 (人権講演会の案内を郵送するときと同封した)</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円</p> <p>・県から提供されたワーク・ライフ・バランスの推進に関するチラシを人権講演会の案内に合わせて提供した。 【チラシ配布先】従業員数30人以上の市内事業所121箇所</p>
<p>(人事課) 事業費 0千円</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスを推進する日の決定 8月29日 関係部署と協議し、ワーク・ライフ・バランス推進デーを毎週水曜日に決定</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスを推進する日の周知 9月1日付けで「ワーク・ライフ・バランス推進デーの制定について(通知)」を发出し、適正な運用について啓発</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスの推進 9月～毎週水曜日 職員に対し、庁内放送及び庁内イントラにより、定時退庁の徹底及び仕事以外の生活を充実させるための活動実施を呼びかけた</p>	<p>(人事課) 事業費 0千円</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスを推進する日の周知 「ワーク・ライフ・バランス推進デーの制定について(通知)」を发出し、適正な運用について啓発</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスの推進 毎週水曜日 職員に対し、庁内放送及び庁内イントラにより、定時退庁の徹底及び仕事以外の生活を充実させるための活動実施を呼びかけた</p>	<p>(人事課) 事業費 0千円</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスを推進する日の周知 「ワーク・ライフ・バランス推進デーの制定について(通知)」を发出し、適正な運用について啓発</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスの推進 毎週水曜日、庁内放送及び庁内イントラにより、定時退庁の徹底及び仕事以外の生活を充実させるための活動実施を呼びかけた</p>	<p>(人事課) 事業費 0千円</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスを推進する日の周知 「ワーク・ライフ・バランス推進デーの制定について(通知)」を发出し、適正な運用について啓発</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスの推進 毎週水曜日、庁内放送及び庁内イントラにより推進 ①定時退庁の徹底 ②仕事以外の生活を充実させるための活動実施を呼びかけた</p>	<p>(人事課) 事業費 0千円</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスを推進する日の周知 「ワーク・ライフ・バランス推進デーの制定について(通知)」を发出し、適正な運用について啓発</p> <p>・ワーク・ライフ・バランスの推進 毎週水曜日、庁内放送及び庁内イントラにより推進 ①定時退庁の徹底 ②仕事以外の生活を充実させるための活動実施</p>

(施策の方向)

②. 育児・介護休業の取得促進

〈施策・事業名〉

38. 市職員の育児・介護休業取得促進、代替職員雇用の実施

◇事業内容◇

職員に育児・介護休業についての周知、説明を行うとともに、育児・介護休業取得中に臨時代替職員を雇用することにより育児・介護休業を取得しやすくするため、各課及び人事課においてその賃金等を予算計上する。代替職員雇用の実施100%を目指す。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(人事課) 事業費 2,569千円 ○ 育児・介護休業の職員への周知 窓口での育児休業取得職員へ説明 ・平成20年度育児休業取得者数 22人(うち平成20年度新規取得 者数 13人) ・平成20年度介護休業取得者数 0人 ○ 臨時代替職員の雇用 予算確保及び臨時代替職員の雇用の 実施 ・平成20年度新規育児休業取得 者13人に対し、12人の臨時代替 職員の雇用を実施(92.3%)	(人事課) 事業費 2,645千円 ○ 育児・介護休業の職員への周知 窓口で職員へ周知 ・平成21年度育児休業取得者数 19名 (うち、平成21年度新規取得者 数 6名) ※平成21年度出産者は100% 取得 ・平成21年度介護休業取得者数 0名 ○ 臨時代替職員の雇用 予算の確保及び臨時代替職員の雇 用の実施	(人事課) 事業費 1,670千円 ○ 育児・介護休業の職員への周知 通知、窓口等で職員へ周知 ・平成22年度育児休業取得者数 17名 (うち、平成22年度新規取得者数 8名) ※平成22年度出産者は10 0%取得 ・平成22年度介護休業取得者数 0名 ○ 臨時代替職員の雇用 予算の確保及び臨時代替職員の雇 用の実施	(人事課) 事業費 1,894千円 ○ 育児・介護休業の職員への周知 通知、窓口等で職員へ周知 ・平成23年度育児休業取得者数20名 (うち、平成23年度新規取得者数10 名) ※平成23年度出産者は100%取得 ・平成23年度介護休業取得者数1 名 ○ 臨時代替職員の雇用 予算の確保及び臨時代替職員の雇 用の実施 共済金 39千円 賃金 1,855千円	(人事課) 事業費 2,558千円 ○ 育児・介護休業の職員への周知 通知、窓口等で職員へ周知 ・平成24年度育児休業取得者数25名 (うち、平成24年度新規取得者数12 名) ※平成24年度出産者は100%取得 ・平成24年度介護休業取得者数0名 ○ 臨時代替職員の雇用 予算の確保及び臨時代替職員の雇 用の実施 共済金 0千円 賃金 2,558千円

- 【基本目標】 3. あらゆる形態の暴力の根絶
 《主要課題》 1. あらゆる形態の暴力の根絶
 (施策の方向) ①. ドメスティック・バイオレンスに関する相談・被害者支援体制の充実
 <施策・事業名> 39. DV被害者支援のための相談の受付や関係機関と連携した支援
 ◇事業内容◇

DV相談に対応できるよう関係機関と情報交換を通じて、一時保護や自立に向けた必要な助言指導を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(子育て支援課) 事業費 7千円 ・DV相談に対応できるよう関係機関と情報交換を通じて、一時保護や自立に向けた必要な助言指導を行った。 【平成20年度 実績相談】20件 2月末 一時保護3件	(子育て支援課) 事業費 5千円 ・DV相談に対応できるよう関係機関と情報交換を通じて、一時保護や自立に向けた必要な助言指導を行った。 相談実績 37件 一時保護 1件	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 (子育て支援課) 事業費 4千円 ・DV相談に対応できるよう関係機関と情報交換を通じて、一時保護や自立に向けた必要な助言指導を行った。 相談実績 16件 一時保護 2件	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 (子育て支援課) 事業費 7千円 子育て支援課 ・DV相談に対応できるよう関係機関と情報交換を通じて、一時保護や自立に向けた必要な助言指導を行った。 相談実績 5件 一時保護 3件(うち外国人2人、日本人1人) 市民相談・人権推進室 「DV被害者支援のための職員対応マニュアル」をDV対策庁内連絡会議を通して作成、支援に係わる職員等に約230部を配布し、DV被害者を総合的に支援するための関係各課と業務の確認、調整を図り、相談から迅速な連携・支援につながるようにした。さらに、警察及び近隣市との意見交換会を実施し、DV被害者の総合相談窓口として支援の役割を確認したことにより、迅速でより安全なDV被害者支援につなげることができた。 また、相談者のうち緊急性があるDV被害者については、子育て支援課、福祉課等と連携して県婦人相談センターの緊急一時保護につなげた。 (23年度)DV相談件数42件 (DV総合相談) 相談日程 市民相談担当職員(月～金曜日 随時受付)	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 (子育て支援課) 事業費 0千円 子育て支援課 ・DV相談に対応できるよう関係機関と情報交換を通じて、一時保護や自立に向けた必要な助言指導を行った。 相談実績 34件 一時保護 1件 市民相談・人権推進室 ①「DV被害者支援のための職員対応マニュアル」(24年度改訂版)を作成した。庁内連絡会議において、DV被害者を総合的に支援するための共通認識をもつため、関係各課相互の業務の確認、調整を図り、迅速な連携・支援体制の強化を図った。(227部配付) ②警察及び近隣市町DV担当者との意見交換会を実施し、DV被害者の総合相談窓口とその連絡先や支援の役割を確認し、情報共有と共通理解を図った。(12月19日実施) ③DV被害者の短期居場所の確保及び見守り支援のために、ステップハウスを運営するNPO法人OASIS F U J I M Iとの連携を図った。 ④平成24年度DV相談件数等 市民相談室において受けた実件数62件 うち緊急一時保護件数 0件 ステップハウス利用 2件 (DV総合相談)市民相談担当職員対応(相談日:月～金曜日 随時受付)

<施策・事業名> 40. 関係各課と連携した被害者の支援

◇事業内容◇

DV被害者の住民記録の保護を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(市民課) 事業費 0千円 ・DV被害者の住民記録の保護を実施した。				

〈施策・事業名〉 4 1. DV被害者支援ネットワーク体制の設置

◇事業内容◇ ☆重点施策4 DV被害者を円滑に支援するための体制を構築する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(子育て支援課) 事業費 0千円</p> <p>・DV被害者組織の一時保護通報・保護相談体制は整っているが、関係機関とのネットワーク化は実施できなかった。</p> <p>※平成20年11月現在 県内の連携会議設置市町村 24市町 庁内・庁外の両方 11市町 庁内 11市町 庁外のみ 2市</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 0千円</p> <p>・DV被害者支援組織の一時保護通報・保護相談体制は整っているが、更に事務処理の明確化を図るため「ふじみ野市ドメスティック・バイオレンス対策庁内連絡会議」を設置(平成21年訓令第52号平成21年6月19日施行)</p> <p>※ 県内の連携会議設置市町村43市町</p> <p>庁内・庁外の両方:16市町、庁内:25市町、庁外のみ:2市</p> <p>○「ふじみ野市ドメスティック・バイオレンス対策庁内連絡会議設置要綱」を定め、会議を3回開催し、「ふじみ野市DV被害者相談共通シート」を作成した。</p> <p>【会議開催日】6月23日(火)、7月24日(金)、2月22日(月)</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円</p> <p>・「ふじみ野市ドメスティック・バイオレンス対策庁内連絡会議設置要綱」の一部改正により、DV被害者の総合窓口としての役割を担うなど、全庁的な見直しを行った。</p> <p>○ドメスティック・バイオレンス対策庁内連絡会議2回開催した。</p> <p>【会議開催日】5月19日(金)、12月24日(金)</p> <p>・DV被害者の相談対応について ・DV被害者支援に関する庁内の連携体制について ・住基システムにおけるDV被害者支援について ・DV被害者支援にかかる要綱について ・加害者対応についてを内容とする会議を開催し関係各課の担当者相互で情報を共有した</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円</p> <p>①「ふじみ野市ドメスティック・バイオレンス対策庁内連絡会議設置要綱」による庁内連絡会議を2回開催(会議開催日)5月18日(水)7月21日(木) (会議内容)</p> <p>・「DV被害者支援のための職員対応マニュアル」を作成、その趣旨について説明を行い、体制構築のために情報共有を図った。</p> <p>・DV被害者の実態について ・DV被害者を支援するための法律について ・DV被害者を総合的に支援するための庁内連携体制及び支援関係課・関係機関の業務の明確化について</p> <p>・「加害者からの追及に対する対応」及び「被害者への適切な対応」の周知について</p> <p>・マニュアルの適切な活用、及び保管についてを内容とする会議を開催し、関係各課職員に周知した。</p> <p>②関係各課との迅速な連携・調整・支援体制を強化するとともに、警察、富士見市等の関係外部機関との意見交換会を開催 (開催日)12月2日(金) (内容)</p> <p>・DV被害者の支援に関する警察及び行政の役割と支援の現状等についての意見交換を行い、DV被害者の迅速な支援のための確認・調整を行った。</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円</p> <p>①「ふじみ野市ドメスティック・バイオレンス対策庁内連絡会議設置要綱」による庁内連絡会議を2回開催(会議開催日)6月20日(水)9月25日(火) (会議内容)</p> <p>・「DV被害者支援のための職員対応マニュアル」の中の様式等改正について説明を行った。</p> <p>・マニュアルの適切な活用、保管について関係各課職員に周知を図り、関係各課との迅速な連携・調整・支援体制を強化を図った。</p> <p>・県内の配偶者暴力支援センター及び女性相談員の設置状況について説明。</p> <p>②警察、富士見市、三芳町関係外部機関と意見交換会の開催。 (開催日)12月19日(水) (内容)</p> <p>・DV被害者の支援に関する警察及び役所の役割と支援の現状等についての相談状況や意見交換を行い、危険度や緊急性の高いDV被害者ケースの警察の対応、関係機関相互の連携について確認した。</p> <p>③県による市町村相談事例への対応研修(スーパービジョン)の実施 (開催日)10月3日(水) (講師)女性支援コーディネーター DV被害者支援アドバイザー 佐々木郁子氏 (対象者)担当係長13名 (内容)DV被害者の支援に関わる職員が被害者の安全を図り、適正かつ速やかに連携して支援に当たることを目的として実施。</p>

- (施策の方向) 2. セクシュアル・ハラスメント等への対応
 <施策・事業名> 4 2. 市職員を対象とした相談窓口の強化
 ◇事業内容◇ ☆重点施策5 セクシュアル・ハラスメント相談員を任命し、苦情相談窓口の強化を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(人事課) 事業費 0千円 ・セクシュアル・ハラスメント相談員の任命 ・セクシュアル・ハラスメント相談員の職員への周知 4月 公開羅針盤に相談員名簿の掲載 ・セクシュアル・ハラスメント防止員制度の導入 平成20年10月に職員のセクシュアル・ハラスメントの防止等に関する要綱を改正し、各職場にセクシュアル・ハラスメント防止員を設置することにより、職場内のセクシュアル・ハラスメント防止に努めることとした。	(人事課) 事業費 0千円 ・セクシュアル・ハラスメント相談員の任命と周知 4月 公開羅針盤に相談員名簿の掲載 ・セクシュアル・ハラスメント防止員制度の導入 平成20年10月に職員のセクシュアル・ハラスメントの防止等に関する要綱を改正し、各職場にセクシュアル・ハラスメント防止員を設置することにより、職場内のセクシュアル・ハラスメント防止に努めることとした。	(人事課) 事業費 0千円 ・セクシュアル・ハラスメント相談員の任命と周知 4月 公開羅針盤に相談員名簿の更新 ・セクシュアル・ハラスメント防止員制度の導入 平成20年10月に職員のセクシュアル・ハラスメントの防止等に関する要綱を改正し、各職場にセクシュアル・ハラスメント防止員を設置することにより、職場内のセクシュアル・ハラスメント防止に努めることとした。	(人事課) 事業費 0千円 ・セクシュアル・ハラスメント相談員の任命と周知 4月 公開羅針盤に相談員名簿の更新 ・セクシュアル・ハラスメント防止員制度の導入 平成20年10月に職員のセクシュアル・ハラスメントの防止等に関する要綱を改正し、各職場にセクシュアル・ハラスメント防止員を設置することにより、職場内のセクシュアル・ハラスメント防止に努めることとした。	(人事課) 事業費 0千円 ・セクシュアル・ハラスメント相談員の任命と周知 ・セクシュアル・ハラスメント防止員制度の導入 平成20年10月に職員のセクシュアル・ハラスメントの防止等に関する要綱を改正し、各職場にセクシュアル・ハラスメント防止員を設置することにより、職場内のセクシュアル・ハラスメント防止に努めることとした。

<施策・事業名> 43. セクシュアル・ハラスメント職員研修会の実施

◇事業内容◇ ☆重点施策5 庁内のセクシュアル・ハラスメントを未然に防ぐための研修会を計画的に実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(人事課) 事業費 150千円 ○ セクシュアル・ハラスメント防止研修 【実施時期】11月10・14・26日、12月24日(2回)の計5回 【実施場所】大会議室、大井総合支所第2庁舎第1・2会議室 【修了者数】208名 ・対象：管理職職員 ・内容：セクシュアル・ハラスメントの原因・背景などを学び、起こさないために注意すべき事項等を習得することを目指す。 ・日程：研修2時間×5回実施	(人事課) 事業費 120千円 【対象】全職員 【内容】セクシュアル・ハラスメントの起こる原因・背景、内容などを学び、起こさないために注意すべき事項等の習得を目指す。 【実施時期】平成22年1月25日、2月17日、2月23日、3月5日の4回 ※1回2時間 【実施場所】本庁舎5階 大会議室、大井総合支所第2庁舎3階会議室 【修了者】176名	(人事課) 事業費 110千円 【対象】全職員 【内容】セクシュアル・ハラスメントの起こる原因・背景、内容などを学び、起こさないために注意すべき事項等の習得を目指す。 【実施時期】平成23年1月7日、午前・午後の2回 各3時間 【実施場所】本庁舎5階大会議室、大井総合支所第2庁舎3階会議室 【修了者】90名	(人事課) 事業費 221千円 【対象】全職員 【内容】セクシュアル・ハラスメントの起こる原因・背景、内容などを学び、起こさないために注意すべき事項等の習得を目指す。 【実施時期】平成23年7月26日、午前・午後 平成23年10月21日、午前・午後の4回 各3時間 【実施場所】第2庁舎301会議室等 【修了者】103名	(人事課) 事業費 122千円 【対象】全職員 【内容】セクシュアル・ハラスメントの起こる原因・背景、内容などを学び、起こさないために注意すべき事項等の習得を目指す。 【実施時期】平成24年12月25日、午前・午後の2回 各3時間 【実施場所】本庁舎5階大会議室 【修了者】84名

<施策・事業名> 44. セクシュアル・ハラスメントの防止に向けた啓発

◇事業内容◇ ☆重点施策5 市民や事業所向けにセクシュアル・ハラスメントを認識するための啓発をする。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・女性に対する暴力をなくす運動週間(11月)に合わせてセクシュアル・ハラスメント防止の啓発記事を市報11月号に掲載した。	(企画政策室) 事業費 0千円 ・市民交流プラザ交流ライブラリーやパネル展開催時に関連図書を設置して、自由に閲覧できるようにした。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・女性に対する暴力をなくす運動週間(11月)に合わせてドメスティック・バイオレンス防止の啓発記事を市報に掲載した。 ・市民交流プラザ交流ライブラリーでパネル展の開催をした。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・女性に対する暴力をなくす運動週間(11月)に合わせてドメスティック・バイオレンス防止の啓発記事を市報に掲載した。 ・市民交流プラザ交流ライブラリーでパネル展の開催をした。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・女性に対する暴力をなくす運動週間(11月)に合わせてドメスティック・バイオレンス防止の啓発記事を市報に掲載した。 ・市民交流プラザ交流ライブラリーでパネル展の開催をした。

- 【基本目標】 4. 社会参画の促進
 《主要課題》 1. 地域・社会活動への参画促進
 (施策の方向) ①. 地域・社会活動への参加促進
 <施策・事業名> 4 5. 男女共同参画を推進している活動団体の育成支援
 ◇事業内容◇ ☆重点施策6 男女共同参画の意識を持った団体を育成するため支援をする。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・市民団体の育成支援のため国立女性教育会館や県などで実施している研修会等の情報提供に努めた。	(企画政策室) 事業費 200千円 ・団体・グループの女性リーダー育成研修 【実施日】9月11日(金)、18日(金)、10月2日(金)3日間 【会場】大井中央公民館 大会議室 【参加人数】延べ57名 【内容】 ①市民活動のキーワードは男女共同参画 ②グループ運営のための実務 ～会員の増やし方、資金計画、個人情報の扱いなど～ ③企画力を高めるⅠ ～企画・運営のプロセス～ ④企画力を高めるⅡ ～効果的なPR方法、思わず手に取りたくなるチラシの作り方～ ⑤リーダーに求められるもの ～グループを元気にするマネジメント～ ⑥男女共同参画を考える ⑦女性リーダーの経験者から学ぶ	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・市民団体の育成支援のため国立女性教育会館や県などで実施している研修会等の情報提供に努めた。	(市民相談・人権推進室) 事業費 195千円 ・団体・グループの女性リーダー育成研修 【実施日】2月3日(金)、10日(金)、17日(金)3日間 【会場】大井中央公民館 大会議室 【参加人数】延べ人数 65人 【内容】 ①ジェンダーと私のメディア史 ②ジェンダーとは何か ③恋愛・結婚・家族 ④メディアとジェンダー ⑤ジェンダーと暴力 ⑥ジェンダーと教育 ⑦男らしさとジェンダー ⑧ジェンダーと性の多様性 ⑨ジェンダーとこれからの社会	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・市民団体の育成支援のため国立女性教育会館や県などで実施している研修会等の情報提供に努めた。

- <施策・事業名> 4 6. 男女共同参画意識啓発事業委託団体の拡充
 ◇事業内容◇ ☆重点施策6 男女共同参画意識啓発事業の委託団体を公募制とし、団体数や内容を拡充する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実施計画	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・男女共同参画意識啓発事業の委託形態について検討を進めた。	(企画政策室) 事業費 0千円 ・複数の市民団体に事業を委託するための要領を作成した。 【事業名】平成22年度ふじみ野市男女共同参画のまちづくり委託事業	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・複数の市民団体に事業を委託するための募集・説明会を行った。 【事業名】平成22年度ふじみ野市男女共同参画のまちづくり委託事業	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・複数の市民団体に事業を委託するための募集・説明会を行った。 【事業名】平成23年度ふじみ野市男女共同参画のまちづくり委託事業 ・2団体へ3事業を委託	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・複数の市民団体に事業を委託するための募集・説明会を行った。 【事業名】平成24年度ふじみ野市男女共同参画のまちづくり委託事業 ・3団体へ3事業を委託

<施策・事業名> 47. 日本女性会議への派遣

◇事業内容◇ 日本女性会議市民派遣事業参加者補助金交付要綱に基づき、予算の範囲内で日本女性会議へ市民を派遣する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・財政状況上、予算の確保ができなかったため、希望者の募集を行わなかった。	(企画政策室) 事業費 0千円 ・財政状況上、予算の確保ができなかったため、希望者の募集を行わなかった。	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・財政状況上、予算の確保ができなかったため、希望者の募集を行わなかった。	(市民相談・人権推進室) 事業費 18千円 ・日本女性会議への参加者を公募し、参加費等の一部を補助する。 「日本女性会議2011松江」 場所：島根県松江市 定員：1人	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・財政状況上、予算の確保ができなかったため、希望者の募集を行わなかった。

<施策・事業名> 48. 市民活動交流会の実施

◇事業内容◇ 市内のボランティア団体、NPOを含め、市民活動を行う個人、グループ、団体をつなげることを目的とし、さまざまな活動の報告、提案を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(くらし安全課) 事業費 36千円 ・市民活動交流会 年1回 現在市民活動に携わっている人、これから活動をしようとしている人たちとの交流を図る。 第1部 プレゼンテーション 第2部 グループワーク・シンポジウム 平成20年度は、平成21年2月14日実施 交流会当日は、子育て中の女性が参加しやすいように臨時保育を設けていたが、利用者はいなかった。	(くらし安全課) 事業費 58千円 【実施日】平成22年2月20日実施 【テーマ】市民活動交流会2010「つなげよう ふじみ野パワー 協働への第一歩」 【場所】上福岡西公民館 【講師】野島正也文教大学副学長 【内容】1部：プレゼンテーションそれぞれの分野での活動と地域連携の発表 2部：グループワーク テーマごとの協働のまちづくりの提案と交流 3部：シンポジウム 協働の実現に向けて意見交換 ※テーマは「支えあう福祉、つながる教育、ゼロをめざす防犯、育てあう環境」の4つで構成 【参加者】約90名	(くらし安全課) 事業費 58千円 市民活動交流会に子育て中の女性が参加しやすいように一時保育を設け、周知を行った。 【実施日】平成23年1月29日(土)実施 【テーマ】市民活動交流会2011 よい人 よいまち つなげようふじみ野パワー 【場所】上福岡西公民館 【講師】日本社会事業大学 助教 菱沼幹男氏 【内容】市内のボランティア団体、NPOを含め、市民活動を行う個人、グループ、団体から広く参加者を募り、活動発表やグループワークを通してまちづくりの実践につながる交流の場を提供した。参加者は延べ183名。	(くらし安全課) 事業費 58千円 【実施日】平成24年1月28日(土)実施 【テーマ】市民活動交流会2012 【場所】上福岡西公民館 【講師】日本社会事業大学 専任講師 菱沼幹男氏 【内容】市内のボランティア団体、NPOを含め、市民活動を行う個人、グループ、団体から広く参加者を募り、活動発表やグループワークを通して、地域力について意見交換や考察を深める交流の場を提供した。参加者は延べ203名(午前・午後)	(協働推進課) 事業費 70千円 【実施日】平成25年1月26日(土)実施 【テーマ】市民活動交流会2013 つなげようふじみ野パワー 10万市民の地域力 【場所】上福岡西公民館 【講師】日本社会事業大学 専任講師 菱沼幹男氏 【内容】市内の市民活動団体、市民活動を行う個人などから広く参加者を募り、活動発表やグループワークを通して、活動分野・地域の垣根を越えて意見交換や交流を行う場を提供した。参加者は午前午後合わせて延べ128名。

(施策の方向)

②. 活動拠点の拡充

<施策・事業名>

49. 市民活動支援センターの充実

◇事業内容◇

ボランティア活動、市民活動を行いたいと思いつつながら、なかなかきっかけがつかない人やグループに対して、コーディネーターが助言をするとともに、活動に必要な場所や情報等を提供し、活動の援助を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(くらし安全課) 事業費 5,259千円</p> <p>・市民活動を行おうとする人たちに場所を提供し、様々な課題や問題点に対しては、コーディネーターによるアドバイスを行った。</p> <p>市民活動を行うグループのために、印刷機を無料で使用できるようにしている。</p> <p>平成20年度はミニ講座として高齢者(女性)の方が身近な問題について学習する機会を年6回実施した。</p> <p>市民活動支援センター 所在地:ふじみ野市霞ヶ丘1-2-7 ふじみ野市サービスセンター1階 開館時間:午前9時から午後5時まで 休館日:祝日、12月29日～1月3日</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 2,377千円</p> <p>【名称】ふじみ野市立市民活動支援センター 【所在】ふじみ野市霞ヶ丘1-2-7 ふじみ野市サービスセンター1階 【開館時間】午前9時から午後5時まで 【休館日】祝日、12月29日～1月3日 【支援内容】市民活動を行おうとする人たちに場所を提供し、様々な課題や問題点に対しては、コーディネーターによるアドバイスを行っている。市民活動を行うグループのために、印刷機を無料で使用できるようにしている。平成21年度はまちづくりミニ講座として市職員等による身近な問題について学習する機会を年7回実施した。(延べ103人参加)。市民活動推進ボランティア会議(年6回実施、延べ93人参加)。地域参加「はじめの一歩会」(年4回実施、延べ54人参加)</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 2,322千円</p> <p>【名称】ふじみ野市立市民活動支援センター 【所在】ふじみ野市霞ヶ丘1-2-7 ふじみ野市サービスセンター1階 【開館時間】午前9時～午後5時 【休館日】祝日、12月29日～1月3日 【支援内容】市民活動を行おうとする人たちに場所を提供し、様々な課題や問題点に対しては、コーディネーターによるアドバイスを行った。22年度の相談件数は251件(センター来訪138件 電話・メール113件)。市民活動を行うグループのために、印刷機を無料で使用できるようにした。22年度は50団体が延べ396回の利用を行った。市民活動支援センターの事業については以下の通り。①市民活動推進ボランティア会議 年7回 延べ109名参加 ②地域参加「はじめの一歩会」 年4回 延べ51名参加 ③団体サポート「プラスワン講座」 年4回 延べ75名参加</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 2,187千円</p> <p>【名称】ふじみ野市立市民活動支援センター 【所在】ふじみ野市霞ヶ丘1-2-7 ふじみ野市サービスセンター1階 【開館時間】午前9時～午後5時 【休館日】祝日、12月29日～1月3日 【支援内容】市民活動を行おうとする人たちに場所を提供し、様々な課題や問題点に対しては、コーディネーターによるアドバイスを実施。(相談件数347件)・市民活動支援活動センターの事業については以下のとおり。 ①市民活動推進ボランティア会議 年12回 延べ97名参加 ②団体サポート「プラスワン講座」 年4回 延べ44名参加 ③市民活動交流会2011アソンプランやろう会 年12回 延べ71名参加 ④市民活動交流会2012 H24/1/29開催 延べ203名参加(午前・午後)</p>	<p>(協働推進課) 事業費 2,123千円</p> <p>【名称】ふじみ野市立市民活動支援センター 【所在】ふじみ野市霞ヶ丘1-2-7 ふじみ野市サービスセンター1階 【開館時間】午前9時から午後5時まで 【休館日】祝日、12月29日～1月3日 【支援内容】市民活動を行おうとする人たちに場所を提供し、様々な課題や問題点に対しては、コーディネーターによるアドバイスを実施。24年度の相談件数は352件。 ・市民活動支援センターの事業については以下の通り。 ①市民活動交流会企画推進員会議 年11回開催 延べ162名参加 ②市民活動団体サポート「プラスワン講座」 年3回実施 延べ85名参加 ④市民活動交流会2013 H25 1/26 開催 午前午後延べ128人参加</p>

《主要課題》

2. 政策・方針の立案・決定への参画促進

(施策の方向)

①. 市の政策・方針の立案・決定過程への男女共同参画

<施策・事業名>

50. まちづくり人材登録制度の活用

◇事業内容◇

☆重点施策7 あらゆる分野における女性の参画を拡大していくために、まちづくり人材登録制度の登録促進、活用を図るよう庁内に啓発する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(総合政策室) 事業費 0千円</p> <p>・まちづくり人材登録制度について女性情報誌「燦」に掲載して周知した。</p>	<p>(企画政策室) 事業費 0千円</p> <p>・まちづくり人材登録制度について、市報により市民への制度の周知、登録の促進を図り、人材発掘に努めた。また、庁内に対しては、審議会等への活用の推進を図った。平成21年度中の登録者は、2名(男性)あり、年度末現在の登録者数は、64名(男性44名、女性20名)</p>	<p>(改革推進室) 事業費 0千円</p> <p>・まちづくり人材登録制度について、市報により市民への制度の周知、登録の促進を図り、人材発掘に努めた。また、庁内に対しては、審議会等への活用の推進を図った。(平成22年度中の登録者は、9名(男性7名、女性2名)あり、年度末現在の登録者数は、70名(男性50名、女性20名))</p>	<p>(改革推進室) 事業費 0千円</p> <p>・まちづくり人材登録制度について、市報により市民への制度の周知、登録の促進を図り、人材発掘に努めた。また、庁内に対しては、審議会等への活用の推進を図った。(平成23年度中の登録者は、2名(男性1名、女性1名)あり、年度末現在の登録者数は、72名(男性51名、女性21名))</p>	<p>(改革推進室) 事業費 0千円</p> <p>・制度開始から一定の期間が過ぎていることから登録者に対し、登録の意向確認と制度の再周知を図った。平成24年度中の登録者は、6名(男性5名、女性1名)あり、年度末現在の登録者数は、69名(男性50名、女性19名)。うち審議会等への登用者は20名(男性12名、女性8名)。</p>

<施策・事業名> 5 1. 審議会等女性委員の構成割合の向上

◇事業内容◇ **☆重点施策7** 審議会等の女性委員の構成割合を35%以上となるよう努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・審議会等の女性委員の構成割合について35%以上となるよう努力することを庁内に周知した。 【平成20年4月現在の割合】27.7%	(企画政策室) 事業費 0千円 ・審議会等の女性委員の構成割合について35%以上となるよう努力することを庁内に周知した。 【平成21年4月現在の割合】21.7%	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・審議会等の女性委員の構成割合について35%以上となるよう努力することを庁内に周知した。 【平成22年4月現在の割合】21.1%	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・審議会等の女性委員の構成割合について35%以上となるよう努力することを庁内に周知した。 【平成23年4月現在の割合】24.9%	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・審議会等の女性委員の構成割合について35%以上となるよう努力することを庁内に周知した。 【平成24年4月現在の割合】23.6%

<施策・事業名> 5 2. 女性職員の管理監督者への登用の推進

◇事業内容◇ **☆重点施策8** 法に定める平等取扱いの原則と成績主義の枠組みを前提とする中で、意欲と能力のある女性職員の積極的な管理職への登用の拡大に努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(人事課) 事業費 0千円 ○女性職員の積極的な管理職への登用 3月24日 4月1日付け人事異動内示 ・平成21年4月1日付け昇格者36名中、女性職員数7名 ・平成21年4月時点での管理職者208名中、女性職員数43名 割合：20.7%	(人事課) 事業費 0千円 ○女性職員の積極的な管理職への登用 3月24日 4月1日付け人事異動内示 ・平成22年度4月1日付け昇格者11名中、女性職員数4名 ・平成22年4月時点での管理職者198名中、女性職員数41名 割合：20.7%	(人事課) 事業費 0千円 ○女性職員の積極的な管理職への登用 3月22日 4月1日付け人事異動内示 ・平成23年度4月1日付け昇格者47名中、女性職員数12名 ・平成23年4月時点での管理職者195名中、女性職員数42名 割合：21.5%	(人事課) 事業費 0千円 ○女性職員の積極的な管理職への登用 3月22日 4月1日付け人事異動内示 ・平成24年度4月1日付け昇格者36名中、女性職員数8名 ・平成23年4月時点での管理職者194名中、女性職員数42名 割合：21.6%	(人事課) 事業費 0千円 ○女性職員の積極的な管理職への登用 3月22日 4月1日付け人事異動内示 ・平成25年度4月1日付け昇格者67名中、女性職員数17名 ・平成23年4月時点での管理職者198名中、女性職員数47名 割合：23.7%

<施策・事業名> 5 3. 女性職員の管理監督者へ向けての学習機会の確保

◇事業内容◇ ☆重点施策8 女性職員が積極的に管理監督者へ登用されるような意識づくりと学習の機会を提供する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(人事課) 事業費 0千円 ○女性職員ステップアップ研修への派遣 【実施時期】11月6日(木) 【会場】自治人材開発センター 【修了者数】3名(主任級以上の女性職員) 【目的】これからの地方分権時代を担う女性職員が自らキャリアアップを考え、より主体的に行動できる能力を習得する。 【内容】①キャリアデザイン ②メンタルヘルス等	(人事課) 事業費 0千円 ○女性職員ステップアップ研修(派遣) 【実施時期】11月11日(水) 【会場】自治人材開発センター 【修了者数】3名 【目的】これからの地方分権時代を担う女性職員が自らキャリアアップを考え、より主体的に行動できる能力を習得する。 【内容】①キャリアデザイン ②メンタルヘルス等	(人事課) 事業費 110千円 ○キャリアデザイン研修(階層別研修) 【実施時期】8月24日 【会場】庁舎内会議室(301) 【修了者数】36名 【目的】中堅職員としての、自分と組織(仕事)の関係を見つめ、求められる力を把握し推進する「自分(自己啓発)力」の向上を図る。 【内容】キャリアデザイン	(人事課) 事業費 0千円 ○女性のためのキャリアデザイン研修(自治人材開発センターへの派遣研修) 【実施時期】10月14日 【会場】自治人材開発センター 【修了者数】2名 【目的】女性職員同士での議論することにより、将来のビジョンを明確化させ、自己啓発意欲や仕事のモチベーションアップを目指す 【内容】キャリアデザイン	(人事課) 事業費 0千円 ○女性のためのキャリアデザイン研修(自治人材開発センターへの派遣研修) 【実施時期】1月22日 【会場】自治人材開発センター 【修了者数】1名 【目的】組織の中における自らの役割を振り返り、視野を広げることで、役付職員としてのキャリア形成への意欲を高める 【内容】キャリアデザイン

(施策の方向) ②. 事業所の取組みへの支援

<施策・事業名> 5 4. 事業所の女性管理職登用促進の必要性の啓発

◇事業内容◇ 事業所等における女性の登用を促進する必要性について情報提供を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・事業所の女性管理職登用の必要性についての情報収集に努めた。	(企画政策室) 事業費 0千円 ・「D0! ポジティブ・アクション～女性の活用は重要な企業戦略の一つ～」と題したチラシを作成し、事業所に配付した。 【チラシ配布先】従業員数30人以上の市内事業所121箇所 (人権講演会の案内を郵送するときに同封した)	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・「企業が仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に取り組むメリット」と題したチラシを作成し、事業所に配付した。 【チラシ配布先】従業員数30人以上の市内事業所132箇所 (人権講演会の案内を郵送するときに同封した)	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・「企業が仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に取り組むメリット」と題したチラシを作成し、事業所に配付した。 【チラシ配布先】従業員数30人以上の市内事業所167箇所 (人権講演会の案内を郵送するときに同封した)	未実施

(施策の方向) ③. 地域・社会活動での男女共同参画

<施策・事業名> 55. コミュニティ活動団体への支援

◇事業内容◇ コミュニティ活動の中心となるよう発足した「コミュニティづくり推進連絡会」に対し、活動援助のための補助金を交付する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(くらし安全課) 事業費 216千円 ・コミュニティづくり推進連絡会の平成20年度事業 5月 総会 7月 シラコバト賞審査会 8月 七夕まつり竹飾り出展 9月 おおい祭り出店 6月・12月 本庁舎前プランター花 植栽 2月 講演・講習会 会報発行 通年 コミュニティ用品の貸し出し	(くらし安全課) 事業費 216千円 ・コミュニティづくり推進連絡会の平成21年度事業 5月 総会 6月 シラコバト賞審査・本庁舎前植栽 7月 おおい祭り出店 8月 七夕まつり竹飾り出展 11月 子育て支援事業・本庁舎前植栽 1月 花栽培講座・防犯講演会 2月 会報発行 通年事業 弁天の森花いっぱい運動、コミュニティ備品貸し出し事業	(くらし安全課) 事業費 188千円 コミュニティづくり推進連絡会の平成22年度事業 5月 総会 6月 シラコバト賞審査・本庁舎前植栽 7月 おおい祭り出店 8月 七夕まつり竹飾り出展 11月 子育て支援事業 12月 環境講演会 1月 花栽培講座 2月 会報発行 通年事業 大井弁天の森花いっぱい運動、コミュニティ備品貸し出し事業	(くらし安全課) 事業費 216千円 コミュニティづくり推進連絡会の平成23年度事業 5月 総会 6月 シラコバト賞審査・本庁舎前植栽 7月 おおい祭り出店 8月 七夕まつり竹飾り出展 11月 子育て支援事業 12月 講演会 1月 花栽培講座 2月 会報発行 通年事業 大井弁天の森花いっぱい運動、コミュニティ備品貸し出し事業	(協働推進課) 事業費 216千円 コミュニティづくり推進連絡会の平成24年度事業 4月 本庁舎玄関前 プランター整備 5月 総会 6月 本庁舎玄関前植栽 7月 シラコバト賞審査 おおい祭り出店 8月 七夕まつり竹飾り出展 9月 チビッコ広場チラシ配布 10月 花いっぱいコンクール審査 11月 子育て支援事業 「チビッコ広場」 12月 花栽培講座 1月 講演会 「交通安全教室と振り込め詐欺」 3月 会報発行 通年事業 大井弁天の森花いっぱい運動、コミュニティ備品貸し出し事業

<施策・事業名> 56. 町会・自治会連合会への支援

◇事業内容◇ 地域に密着した活動を進める組織「町会・自治会連合会」に、事業及び運営補助金を交付する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(くらし安全課) 事業費 350千円 ・町会・自治会連合会の平成20年度事業 5月17日 総会 6月24日 防犯研修会 7月・1月 広報発行 8月30日 防災研修会 8月24日 入間東部地区合同防災訓練参加 10月12日 市民スポーツフェスティバル参加 11月11日 環境研修会 1月24日 新春交流会	(くらし安全課) 事業費 350千円 ・町会・自治会連合会の平成21年度事業 5月 総会 6月 防犯研修会 7月・1月 広報発行 8月 防災研修会 8月 入間東部地区合同防災訓練参加 10月 市民スポーツフェスティバル参加 11月 環境研修会 1月 新春交流会	(くらし安全課) 事業費 350千円 ・町会・自治会連合会の平成22年度事業 5月 総会 6月 防犯研修会 7月・1月 広報発行 8月 防災研修会 8月 入間東部地区合同防災訓練参加 10月 市民スポーツフェスティバル参加 11月 環境研修会 1月 新春交流会	(くらし安全課) 事業費 350千円 ・自治組織相互の連携強調と親睦を図る ・市及び関係機関との連絡調整 ・市、関係機関に対する提言と協力要請 ・交通安全、環境整備、防犯、防災等及び各種委員の推薦等の市事業の協力 ・自治組織運営のための調査研究・研修 ・自治組織に対する住民の理解と関心を深めるための活動 【平成23年度ふじみ野市町会・自治会連合会事業実績】 5月 総会 7月 広報発行 8月 入間東部地区合同防災訓練参加 9月 防犯交通安全研修会 9月～ 市民スポーツフェスティバル 11月 市民フェスティバル大会 11月 環境研修会 12月 防災講演会	(協働推進課) 事業費 350千円 ・自治組織相互の連携強調と親睦を図ること ・市及び関係機関との連絡調整に関すること ・市及び関係機関に対する提言と協力要請に関すること ・交通安全、環境整備、防犯、防災等及び各種委員の推薦等の市事業の協力に関すること ・自治組織運営のための調査研究及び研修に関すること ・自治組織に対する住民の理解と関心を深めるための活動に関すること 【平成24年度ふじみ野市町会・自治会連合会事業実績】 5月 ・総会 7月 ・広報発行 8月 ・入間東部地区合同防災訓練参加 9月 ・本所防災館、江戸東京博物館視察研修 6月～11月 ・市民スポーツフェスティバル ・市民フェスティバル大会 11月・ひたちなか市東海クリーンセンター視察研修 12月・防災講演会 ・市防災訓練(協力事業) 1月 ・広報発行 ・新春交流会 ・防犯・交通安全セミナー ※毎月1回 町会・自治会加入促進マニユアル作成会議

《主要課題》 3. 平和活動と国際理解・協力における男女共同参画の促進

(施策の方向) ①. 国際理解・協力和交流の推進

〈施策・事業名〉 57. 国際理解・協力和交流の推進

◇事業内容◇ 地域に在住する外国人と日本人との交流や、外国人同士の交流を行い、相互理解を深め、ともに豊かに暮らせる地域づくりをめざす。【継続】

平成20年度事業実績報告			平成21年度事業実績報告			平成22年度事業実績報告			平成23年度事業実績報告			平成24年度事業実績報告		
(上福岡西公民館)	事業費	56千円	(上福岡西公民館)	事業費	81千円	(上福岡西公民館)	事業費	82千円	(上福岡西公民館)	事業費	35千円	(上福岡西公民館)	事業費	35千円
・にほんご教室の開催 毎週水・日曜日 午前10時～12時 その他、七夕まつり、館外研修、西公民館まつり、忘年会等を行った。			・にほんご教室の開催 毎週水・日曜日 午前10時～12時 ・その他、七夕飾り、館外研修、西公民館まつり、忘年会等を行った。			・にほんご教室の開催 毎週水・日曜日 午前10時～12時 ・その他、七夕飾り、館外研修、西公民館まつり、忘年会等の実施。			・にほんご教室の開催 毎週水・日曜日 午前10時～12時 (地域に在住する外国人に集ってもらい日本人スタッフと1対1で日本語を教え学び合う。)			・にほんご教室の開催 毎週水・日曜日 午前10時～12時 (地域に在住する外国人に集ってもらい日本人スタッフと1対1で日本語を教え学び合う。) ・その他、菅外研修・七夕祭り・西公民館まつり参加忘年会・ボランティア講座等実施		
(大井中央公民館)	事業費	156千円	(大井中央公民館)	事業費	156千円	(大井中央公民館)	事業費	120千円	(大井中央公民館)	事業費	144千円	(大井中央公民館)	事業費	144千円
・にほんご教室の開催 毎週木曜日 午後7時30分～9時30分 毎週土曜日 午後1時30分～3時30分			・にほんご教室の開催 毎週木曜日 午後7時30分～9時30分 毎週土曜日 午後1時30分～3時30分			・にほんご教室の開催 毎週木曜日 午後7時30分～9時30分 毎週土曜日 午後1時30分～3時30分			・にほんご教室の開催 毎週木曜日(個人) 午後7時30分～9時30分 毎週土曜日(親子) 午後1時30分～3時30分			・日本語教室の開催 毎週木曜日(個人) 午後7時30分～9時30分 毎週土曜日(親子) 午後1時30分～3時30分		

◇事業内容◇ 国際交流活動の意義やにほんご教室の活動趣旨を理解し、ボランティア活動の参加のきっかけとなるような講座を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告			平成21年度事業実績報告			平成22年度事業実績報告			平成23年度事業実績報告			平成24年度事業実績報告		
(上福岡西公民館)	事業費	83千円	(上福岡西公民館)	事業費	75千円	(上福岡西公民館)	事業費	75千円	(上福岡西公民館)	事業費	35千円	(上福岡西公民館)	事業費	35千円
・国際交流ボランティア講座 2月7日(土) 午前10時～12時 国際交流活動の講話 「一人が変わる 地域が変わる」 2月14日(土) 午前10時～午後1時30分 日本語の教え方 ボランティアとの交流会 会場：上福岡西公民館 集会室			0			・国際交流ボランティア講座 1月22日(土) 「ふじみ野市に住む外国人」 講師 ふじみの国際交流センター 石井ナナエ さん 2月5日(土) 「日本語の教え方」 講師 元ふじみ野市日本語指導員 大島博幸 さん 交流会 現役ボランティアとの交流会			・国際交流ボランティア講座の実施 2月4日(土)、2月11日(土) (ボランティア向け「日本語の教え方」の技術向上) 講師 にほんご教室世話人 代表 庄子一雄氏			・国際交流ボランティア講座 1月26日(土)、2月2日(土) (日本語の教え方 日本語の文法) 助詞の用法 講師 平田伸一郎 (元ふじみ野市日本語指導員)		

◇事業内容◇ 学習会を通して外国の文化に触れ合い、外国人との理解・交流を深める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(生涯学習課) 事業費 80千円 ・暮らしの中の人権講座 < 2/18・26・3/4 > 開催場所：ふじみ野市立上福岡西公民館 講師：ふじみ野国際交流センター	(生涯学習課) 事業費 0千円 実施なし (人権講座の中で市内在住の外国人の方を講師として招き、調理実習等を通じて交流を深めるとともに人権についても考える機会を提供して行く。)	(生涯学習課) 事業費 60千円 人権講座の中で、外国人の方を講師として招き、調理実習等を通じて交流を深めるとともに、人権について考える機会の提供を行った。 【実施日】 1月26・28日及び2月1日 【テーマ】 各国(台湾・ブラジル・フィリピン)料理&私のふるさと紹介 【講師】 ふじみ野国際交流センター紹介外国人講師&センタースタッフ 【内容】 調理及び交流 【受講人数】 3日間延べ43人 【会場】 大井中央公民館調理実習室	(生涯学習課) 事業費 0千円 未実施	(生涯学習課) 事業費 0千円 未実施

◇事業内容◇ 市民の国際交流活動を推進するため、交流の場の提供に努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(くらし安全課) 事業費 0千円 ・特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターと連携し、配偶者や恋人からの暴力に悩む人たちにシェルターの提供を行うなどの援助を行った。また、その方に対し就労支援および生活支援の助言を行った。	(くらし安全課) 事業費 0千円 未実施	(くらし安全課) 事業費 0千円 ・文京学院大学と連携で行う「まちづくりまちこし大学」の公開講座において、「国際交流」をテーマで行った。 【実施内容】 10月2日 講義「市内の外国人について」 10月16日 文化祭に参加し、外国籍市民の模擬店の手伝いを通じてコミュニケーションを図る 10月30日 講義「外国人のくらしの調査について」 11月20日・27日 外国人にやさしい生活ガイドマップ作り	(くらし安全課) 事業費 0千円 国際フェスティバル(平成23年5月28日/29日を予定)が雨天中止となり実施なし。	(協働推進課) 事業費 0千円 ふじみの国際交流センター主催の国際フェスティバル(平成24年5月19日)の開催に協力。

- (施策の方向) ②. 平和活動の推進
 <施策・事業名> 58. 平和意識の高揚
 ◇事業内容◇ 市民が平和というものを実感し、考える催しとし講演、映画、コンサートなど、誰もが参加できる事業を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(くらし安全課) 事業費 261千円</p> <p>・市民平和のつどい これまで戦争体験者の体験談やアニメ映画の上映を行ってきたが、戦争体験者の高齢化に伴い、平和のつどい自体の形態を変えざるを得なくなってきた。平成20年は長編ドキュメンタリー映画「ひめゆり」を上映し、平和意識の高揚を図った。 8月30日実施 実施日には、子育て中の女性が参加しやすいように臨時保育を設けた。</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 258千円</p> <p>・市民平和のつどい 【実施日】平成21年8月29日実施 【テーマ】市民平和のつどい 【場所】上福岡西公民館 【内容】 ・「市民が描く戦争・平和展」と題し、市民から「戦争と平和」をテーマとした作品を募集し展示会を行った。 ・戦争・平和に関する映画を上映する。 (午前の部) ガラスのうさぎ (午後の部) トンマッコルへようこそ</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 235千円</p> <p>・市民平和のつどい 【実施日】平成22年10月9日実施 【テーマ】市民平和のつどい 【内容】市民所有の原爆の悲惨さを映したパネル展示と平和ミニコンサート・映画会を同時に実施し、平和意識の高揚を図った。また、市政施行5周年にあわせて制定した「平和都市宣言」を披露し、市民に周知を図った。</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 477千円</p> <p>市民の平和意識の高揚を図るため、市民が共に考える機会の提供や啓発活動などの平和施策の推進 【実施日】平成24年10月1日実施 【テーマ】市民平和のつどい 【場所】大井中央公民館ホール及びふじみ野市役所1階ロビー 【内容】今年度は市長部局(担当:くらし安全課)と教育委員会(担当:生涯学習課)の平和事業担当課が連携をとり、市の平和都市宣言公布日である10月1日に同じ会場で映画上映と平和都市宣言銘版パネルの除幕式及び『ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル』30枚(広島平和記念資料館所蔵)の展示を実施した。</p>	<p>(協働推進課) 事業費 27千円</p> <p>市民の平和意識の高揚を図るため、市民が共に考える機会の提供や啓発活動などの平和施策の推進。 【テーマ】市民平和のつどい 【パネル展示】 日時:平成24年7月31日～8月19日 20日間 場所:上福岡図書館1階展示ホール 来場者:延べ1,000人 【映画上映】 日時:平成24年8月4日 場所:勤労福祉センターホール 来場者:75人 市長部局(担当:協働推進課)と教育委員会(担当:生涯学習課)の平和事業担当課が連携をとり、生涯学習課が行う映画上映に合わせて協働推進課でパネル展示を行った。</p>

- ◇事業内容◇ 火工廠の模型を活用し、平和の大切さを学ぶ。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(生涯学習課) 事業費 0千円</p> <p>・実施なし</p> <p><問題点> 「火工廠の模型」はかなり大きく、大人6～7名の人手を要するなど課題がある。</p>	<p>(生涯学習課) 事業費 0千円</p> <p>実施なし</p> <p><問題点> 「火工廠の模型」はかなり大きく、大人6～7名の人手を要するなど課題がある。</p>	<p>(生涯学習課) 事業費 273千円</p> <p>市民がより身近に平和を感じ、平和に対する認識を一層深めることができるよう、平和教育推進事業として、平和祈念映画の上映「風が吹くとき」の上映を行った。 【実施日】12月13日 【参加人数】187人 【会場】勤労福祉センターホール</p>	<p>(生涯学習課) 事業費 0千円</p> <p>実施なし。 火工廠の模型はかなり大きく、大人6～7名の人手を要するため、活用に課題がある。</p>	<p>(生涯学習課) 事業費 0千円</p> <p>事業の実施なし。 上福岡歴史民俗資料館で火工廠の模型を常設展示開始</p>

(施策の方向) ③. 多言語に対応した地域生活環境の整備

〈施策・事業名〉 59. 外国籍市民の生活相談の実施

◇事業内容◇ 外国籍市民が暮らす中で、仕事や健康、家族、教育のことなど様々な悩みを受ける相談事業を委託し、さまざまな言語で対応し、安全で住みやすいまちをめざす。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(くらし安全課) 事業費 522千円 ・外国籍市民生活相談業務を、特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターに委託した。</p> <p>業務内容： 外国籍市民の生活相談及び助言、生活相談PR用ポスター及びパンフレット等の翻訳</p> <p>相談言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、ペルシャ語、ハングルの10ヶ国語</p> <p>相談日時： 毎週月、水、金曜日の午後1時から4時まで(ただし、祝日、8月13日～15日、12月29日～1月3日を除く)</p> <p>相談件数： 教育に関すること 69件、生活に関すること 125件、その他 120件 年々増加傾向であるが、特に今年度は大きく景気状況が変わった影響がある。</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 522千円 ・外国籍市民生活相談業務を、特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターに委託した。</p> <p>業務内容： 外国籍市民の生活相談及び助言、生活相談PR用ポスター及びパンフレット等の翻訳</p> <p>相談言語： 英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、ペルシャ語、ハングルの10ヶ国語</p> <p>相談日時： 毎週月、水、金曜日の午後1時から4時まで(ただし、祝日、8月13日～15日、12月29日～1月3日を除く)</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 526千円 外国籍市民生活相談業務を、特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターに委託した。</p> <p>業務内容：外国籍市民の生活相談及び助言、生活相談PR用ポスター及びパンフレット等の翻訳</p> <p>相談言語：英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、ペルシャ語、ハングルの10ヶ国語</p> <p>相談日時：毎週月、水、金曜日の午後1時から4時まで(ただし、祝日、8月13日～15日、12月29日～1月3日を除く)</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 533千円 外国籍市民生活相談業務を、特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターに委託する。</p> <p>業務内容：外国籍市民の生活相談及び助言、生活相談PR用ポスター及びパンフレット等の翻訳</p> <p>相談言語：英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、ペルシャ語、ハングルの10ヶ国語</p> <p>相談日時：毎週月、水、金曜日の午後1時から4時まで(ただし、祝日、8月13日～15日、12月29日～1月3日を除く)</p>	<p>(協働推進課) 事業費 522千円 外国籍市民生活相談業務を、特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターに委託する。</p> <p>業務内容：外国籍市民の生活相談及び助言、生活相談PR用ポスター及びパンフレット等の翻訳</p> <p>相談言語：英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語等</p> <p>相談日時：毎週月、水、金曜日の午後1時から4時まで(ただし、祝日、8月13日～15日、12月29日～1月3日を除く)</p>

〈施策・事業名〉 60. 多言語による生活支援

◇事業内容◇ 市内に転入してきた外国籍市民に対して、「ふじみの国際交流センター」のホームページと市のホームページをリンクさせ、外国籍市民が安心してくらせるよう案内する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(くらし安全課) 事業費 121千円</p> <p>・外国籍市民が生活していくうえで必要な情報を、ホームページを通じて提供する。年4回の更新を実施。</p> <p>外国語版生活ガイドホームページ維持管理業務を、特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターに委託した。</p> <p>対応言語：日本語、中国語、ハンガール、英語、ポルトガル語、タガログ語</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 121千円</p> <p>・外国籍市民が生活していくうえで必要な情報を、ホームページを通じて提供した。</p> <p>外国語版生活ガイドホームページ維持管理業務を、特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターに委託。</p> <p>対応言語：日本語、中国語、ハンガール、英語、ポルトガル語、タガログ語</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 593千円</p> <p>・ホームページ「外国籍市民のための生活ガイド」 外国籍市民が生活していくうえで必要な情報を、ホームページを通じて提供した。</p> <p>外国語版生活ガイドホームページ維持管理業務を、特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターに委託している。</p> <p>対応言語：日本語、中国語、ハンガール、英語、ポルトガル語、タガログ語</p> <p>・冊子版生活ガイドブック 「外国籍市民のための生活ガイド」の冊子版を作成した。特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターの協力を受け、課で印刷製本を行った。</p> <p>対応言語：日本語、中国語、ハンガール、英語、ポルトガル語、タガログ語</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 251千円</p> <p>・ホームページ「外国籍市民のための生活ガイド」 外国籍市民が生活していくうえで必要な情報を、ホームページを通じて提供する。外国語版生活ガイドホームページ維持管理業務を、特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターに委託している。</p> <p>対応言語：日本語、中国語、ハンガール、英語、ポルトガル語、フィリピン語</p> <p>・冊子版生活ガイドブック 「外国籍市民のための生活ガイド」の冊子版を作成した。特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターの協力を受け、課で印刷製本。</p> <p>対応言語：日本語、中国語、ハンガール、英語、ポルトガル語、フィリピン語</p>	<p>(協働推進課) 事業費 536千円</p> <p>・ホームページ「外国籍市民のための生活ガイド」 外国籍市民が生活していくうえで必要な情報を、ホームページを通じて提供する。外国語版生活ガイドホームページ維持管理業務を、特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターに委託している。</p> <p>対応言語：中国語、韓国語、英語、ポルトガル語、フィリピン語、日本語</p> <p>・冊子版生活ガイドブック 「外国籍市民のための生活ガイド」の冊子版を作成した。特定非営利活動法人ふじみの国際交流センターの協力を受け、課で印刷製本。</p> <p>対応言語：中国語、韓国語、英語、ポルトガル語、フィリピン語(対和訳あり)</p>

◇事業内容◇ 外国人居住者が、生活に密着したごみの出し方を理解できるよう、多言語にわたるごみの出し方カレンダーを作成する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(環境課) 事業費 172千円</p> <p>・外国人居住者が、生活に密着したごみの出し方を理解できるよう、多言語にわたるごみの出し方カレンダーの作成を行った。</p> <p>【実施時期】平成20年4月1日～平成21年3月31日</p> <p>【作成部数】 2000部</p> <p>【内容】英語・中国語・韓国語・アラビア語・ポルトガル語・タガログ語</p>	<p>(環境課) 事業費 55千円</p> <p>・外国人居住者が、生活に密着したごみの出し方を理解できるよう、多言語にわたるごみの出し方カレンダーを作成した。</p> <p>【実施時期】平成21年4月1日～平成22年3月31日</p> <p>【作成部数】 2000部</p> <p>【内容】英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・タイ語・タガログ語</p>	<p>(環境課) 事業費 161千円</p> <p>・外国人居住者が、生活に密着したごみの出し方を理解できるよう、多言語にわたるごみの出し方カレンダーの作成を行った。</p> <p>【実施時期】平成22年4月1日～平成23年3月31日</p> <p>【作成部数】 2,000部</p> <p>【内容】英語・中国語・韓国語・アラビア語・ポルトガル語・タガログ語</p>	<p>(環境課) 事業費 161千円</p> <p>・外国人居住者が、生活に密着したごみの出し方を理解できるよう、多言語にわたるごみの出し方カレンダーの作成を行った。</p> <p>【実施時期】平成23年4月1日～平成24年3月31日</p> <p>【作成部数】 1,500部</p> <p>【内容】英語・中国語・韓国語・アラビア語・ポルトガル語・タガログ語</p>	<p>(環境課) 事業費 0千円</p> <p>・外国人居住者が生活に密着したごみの出し方を理解できるよう、日本語版カレンダーの一部に6カ国後の標記を追加。既存の外国後版カレンダーも標記を変更し、昨年度のカレンダーを再利用して配布した。</p> <p>【実施時期】平成24年4月1日～平成25年3月31日</p> <p>【作成部数】 700部</p> <p>【内容】英語・中国語・韓国語・アラビア語・ポルトガル語・タガログ語</p>

<施策・事業名> 6 1. 多言語による地震災害を想定した訓練の実施

◇事業内容◇

「災害時における相互援助に関する基本協定」に基づき、災害時における相互援助協定の定めるところにより、地震災害を想定した総合的な訓練を住民の参加のもと実施し、広域協力体制の確立と地域住民の高揚を図ることを目的に実施し、訓練では多言語による災害広報を市広報車で行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(くらし安全課) 事業費 0千円 ・入間東部地区合同防災訓練(富士見市・ふじみ野市・三芳町合同主催)において実施 平成20年8月24日(日)実施 (平成20年度の担当は、富士見市)</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 0千円 ・入間東部地区合同防災訓練(富士見市・ふじみ野市・三芳町合同主催)を平成21年8月30日(日)に実施したが、多言語による災害広報は行わなかった。 (平成21年度の担当は、三芳町)</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 0千円 入間東部地区合同防災訓練(ふじみ野市・富士見市・三芳町合同主催)をふじみ野市主催で平成22年8月29日(日)に実施し、広報車による多言語広報を行った。 (平成22年度の担当は、ふじみ野市)</p>	<p>(くらし安全課) 事業費 0千円 入間東部地区合同防災訓練(富士見市・ふじみ野市・三芳町合同主催)を平成23年8月28日(日)に実施したが、多言語による災害広報は行わなかった。</p>	<p>(危機管理防災課) 事業費 0千円 入間東部地区合同防災訓練(三芳町・富士見市・ふじみ野市合同主催)平成24年8月26日(日)を実施したが、多言語による災害広報は行わなかった。 第1回ふじみ野市総合防災訓練を平成24年12月2日(日)に実施し、防災行政無線を活用した多言語による広報を行った。</p>

- 【基本目標】 5. 生涯にわたる健康支援
 《主要課題》 1. 性と生殖に関する健康と権利についての意識啓発
 (施策の方向) ①. 性と生殖に関する健康と権利についての意識啓発

〈施策・事業名〉 6 2. 性教育、人権教育の充実

◇事業内容◇ 小・中学校における学習活動の中で指導計画に基づき性教育、人権教育の指導の充実を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(学校教育課) 事業費 0千円 ○ 性に関する指導の計画にそった学習指導の実施 各小・中学校 6月～12月の期間 ○ 養護教諭研修会の実施による性教育、人権教育に対する意識の啓発 各小・中学校 6月～12月の期間 ○ 小、中学校連携における性教育、人権教育の指導計画の見直しと改善 各小・中学校 年間を通じて	(学校教育課) 事業費 0千円 ○ 性に関する指導の計画にそった学習指導の実施 各小・中学校 6月～12月の期間 ○ 養護教諭研修会の実施による性教育、人権教育に対する意識の啓発 各小・中学校 6月～12月の期間 ○ 小、中学校連携における性教育、人権教育の指導計画の見直しと改善 各小・中学校 年間を通じて	(学校教育課) 事業費 0千円 ○ 性に関する指導の計画にそった学習指導の実施 各小・中学校 6月～12月の期間 ○ 養護教諭研修会の実施による性教育、人権教育に対する意識の啓発 各小・中学校 6月～12月の期間 ○ 小、中学校連携における性教育、人権教育の指導計画の見直しと改善 各小・中学校 年間を通じて	(学校教育課) 事業費 0千円 ○ 性に関する指導の計画にそった学習指導の実施 各小・中学校 6月～12月の期間 ○ 養護教諭研修会の実施による性教育、人権教育に対する意識の啓発 各小・中学校 6月～12月の期間 ○ 小、中学校連携における性教育、人権教育の指導計画の見直しと改善 各小・中学校 年間を通じて	(学校教育課) 事業費 0千円 ○ 性に関する指導の計画にそった学習指導の実施 各小・中学校 6月～12月の期間 ○ 養護教諭研修会の実施による性教育、人権教育に対する意識の啓発 各小・中学校 6月～12月の期間 ○ 小、中学校連携における性教育、人権教育の指導計画の見直しと改善 各小・中学校 年間を通じて

〈施策・事業名〉 6 3. 性と生殖に関する学習会の充実

◇事業内容◇ 男女共同参画意識啓発事業で、性と生殖に関する健康と権利についての講座を開催する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 0千円 ・委託先のふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会が「知らされないのはなぜ? ～エイズ・性感染症の実状～」をテーマに学習会を実施した。 ※施策・事業3を参照	(企画政策室) 事業費 0千円 ・ふじみ野市男女共同参画をすすめる市民の会が企画した学習会において出産や女性の体の内容について触れた。 ※施策・事業3を参照	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・未実施 (委託事業を公募制にしたが、事業の提案がなかった。)	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・未実施 (委託事業を公募制にしたが、事業の提案がなかった。)	(市民相談・人権推進室) 事業費 0千円 ・未実施 (委託事業を公募制にしたが、事業の提案がなかった。)

<施策・事業名> 64. 性と生殖に関する関係図書の充実

◇事業内容◇ フクトピア内交流ライブラリーに関係図書を設置し、充実を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(総合政策室) 事業費 1千円 ・性と生殖に関する図書を1冊購入し、交流ライブラリーに設置して市民への啓発に努めた。 【購入図書】プレ更年期からの女性ホルモン塾 ～ずっとキレイのエイジング～	(企画政策室) 事業費 10千円 ・性と生殖に関する記事が掲載された図書を1冊購入し、交流ライブラリーに設置して市民への啓発に努めた。 【購入図書】男女共同参画統計データブック～日本の女性と男女～2009	(市民相談・人権推進室) 事業費 14千円 ・性と生殖に関する記事が掲載された図書を1冊購入し、交流ライブラリーに設置して市民への啓発に努めた。 【購入図書】絵本日本女性史3 近代・現代	(市民相談・人権推進室) 事業費 14千円 ・性と生殖に関する記事が掲載された図書を1冊購入し、交流ライブラリーに設置して市民への啓発に努めた。 【購入図書】妊活一年生	(市民相談・人権推進室) 事業費 14千円 ・性と生殖に関する記事が掲載された図書を1冊購入し、交流ライブラリーに設置して市民への啓発に努めた。 【購入図書】性別なんて決められない

<施策・事業名> 65. エイズ・性感染症に関する知識の普及啓発

◇事業内容◇ エイズ等性感染症の予防や対処、正しい知識を理解するよう普及啓発を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保健センター) 事業費 0千円 ・保健所相談、検査等の紹介ポスター掲示 (相談者なし)	(保健センター) 事業費 0千円 ・保健所相談、検査等の紹介、成人式でエイズのパフレットの配布を行った。	(保健センター) 事業費 0千円 ・保健所相談、検査等の紹介、成人式でエイズのパフレットの配布を行った。	(保健センター) 事業費 0千円 ・保健所相談、検査等の紹介、成人式でエイズのパフレットの配布を行った。	(保健センター) 事業費 0千円 ・保健所相談、検査等の紹介、成人式でエイズのパフレットの配布を行った。

<施策・事業名> 66. 若年層への電話相談窓口などの情報提供

◇事業内容◇ 小・中・高校生の深刻な状況を未然に防ぐことを期待し、気軽に相談や質問ができる窓口の情報提供を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(学校教育課) 事業費 81千円</p> <p>・ いじめ相談ホットラインの設置 大井教育相談室において相談室の開設時間(10:00~17:00)に電話相談窓口を設定し、相談に応じた。</p> <p>・ 教育相談室(2箇所)における教育相談 小・中学校の児童生徒による電話相談等を受け付け、学校との連携を図った。</p> <p>(保健センター) 事業費 0千円</p> <p>・ 学校教育課と連携を図り、気軽に相談や質問ができる相談体制と情報提供を行った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 81千円</p> <p>・ いじめ相談ホットラインの設置 大井教育相談室において相談室の開設時間(10:00~17:00)に電話相談窓口を設定し、相談に応じた。</p> <p>・ 教育相談室(2箇所)における教育相談 小・中学校の児童生徒による電話相談等を受け付け、学校との連携を図った。</p> <p>(保健センター) 事業費 0千円</p> <p>・ 学校教育課と連携を図り、気軽に相談や質問ができる相談体制と情報提供を行った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 96千円</p> <p>・ いじめ相談ホットラインの設置 大井教育相談室において相談室の開設時間(10:00~17:00)に電話相談窓口を設定し、相談に応じた。</p> <p>・ 教育相談室(2箇所)における教育相談 小・中学校の児童生徒による電話相談等を受け付け、学校との連携を図った。</p> <p>(保健センター) 事業費 0千円</p> <p>・ 学校教育課と連携を図り、情報提供を行った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 96千円</p> <p>・ いじめ相談ホットラインの設置 大井教育相談室において相談室の開設時間(10:00~17:00)に電話相談窓口を設定し、相談に応じた。</p> <p>・ 教育相談室(2箇所)における教育相談 小・中学校の児童生徒を対象に電話相談等を受け付け、学校との連携を図った。</p> <p>(保健センター) 事業費 0千円</p> <p>・ 学校教育課と連携を図り、情報提供を行った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 451千円</p> <p>・ いじめ相談ホットラインの設置 大井教育相談室において相談室の開設時間(10:00~17:00)に電話相談窓口を設定し、相談に応じた。</p> <p>・ 教育相談室(2箇所)における教育相談 小・中学校の児童生徒を対象に電話相談等を受け付け、学校との連携を図った。</p> <p>(保健センター) 事業費 0千円</p> <p>・ 学校教育課と連携を図り、気軽に相談や質問ができる相談体制と情報提供を行った。</p>

《主要課題》 2. 母性の保護と母子保健の充実

(施策の方向) ①. 母性の保護と母子保健事業の充実

<施策・事業名> 67. 母子保健事業の充実

◇事業内容◇ 保健師、栄養士、心理相談員による相談事業を実施する。
○母子健康手帳の交付・4か月児健診・10か月児相談・1歳6か月児健診・3歳児健診・育児相談・母乳相談・育児学級・幼児相談(教室)・離乳食づくり講座・発育発達相談・訪問 【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(保健センター) 事業費 1,668千円</p> <p>・ 健康な子どもを産み育てるための知識の普及、啓発、妊産婦の健康保持、疾病予防を推進し、胎児期からの健康づくりをはかる。子どもの成長発達支援と育児不安の軽減のための健診及び相談活動の推進。</p> <p>【育児相談】年18回 【母乳相談】年12回 【育児学級】年4回 【発育発達相談】月1回 【ことばの発育発達相談】年9回 等</p>	<p>(保健センター) 事業費 1,751千円</p> <p>・ 健康な子どもを産み育てるための知識の普及、啓発、妊産婦の健康保持、疾病予防を推進し、胎児期からの健康づくりをはかる。子供の成長発達支援と育児不安軽減のための健診及び相談活動の推進。</p> <p>【育児相談】年18回 【母乳相談】年12回 【育児学級】年1回 【発育発達相談】年12回 【言葉の発達相談】年9回等</p>	<p>(保健センター) 事業費 17,266千円</p> <p>・ 健康な子どもを産み育てるための知識の普及、啓発、妊産婦の健康保持、疾病予防を推進し、胎児期からの健康づくりをはかる。子供の成長発達支援と育児不安軽減のための健診及び相談活動の推進。</p> <p>【4か月児健診】年24回 【10か月児相談】年24回 【1歳6か月児健診】年24回 【3歳児健診】年24回 【育児相談】年15回 【母乳相談】年12回 【育児学級】年3回 【幼児相談(教室)】年12回 【離乳食づくり講座】年4回 【発育発達相談】年12回 【言葉の発達相談】年10回等</p>	<p>(保健センター) 事業費 14,389千円</p> <p>・ 健康な子どもを産み育てるための知識の普及、啓発、妊産婦の健康保持、疾病予防を推進し、胎児期からの健康づくりをはかる。子供の成長発達支援と育児不安軽減のための健診及び相談活動の推進。</p> <p>【4か月児健診】年24回 【10か月児相談】年24回 【1歳6か月児健診】年24回 【3歳児健診】年24回 【育児相談】年15回 【母乳相談】年12回 【育児学級】年3回 【幼児相談(教室)】年12回 【離乳食づくり講座】年4回 【発育発達相談】年12回 【言葉の発達相談】年10回等</p>	<p>(保健センター) 事業費 17,100千円</p> <p>・ 健康な子どもを産み育てるための知識の普及、啓発、妊産婦の健康保持、疾病予防を推進し、胎児期からの健康づくりをはかる。子供の成長発達支援と育児不安軽減のための健診及び相談活動の推進。</p> <p>【4か月児健診】年24回 【10か月児相談】年24回 【1歳6か月児健診】年24回 【3歳児健診】年24回 【育児相談】年15回 【母乳相談】年12回 【育児学級】年3回 【幼児相談(教室)】年12回 【離乳食づくり講座】年4回 【発育発達相談】年12回 【言葉の発達相談】年10回等</p>

- ◇事業内容◇ 妊婦体操等の実習や出産、産後の食事など、男性が出席できるように1コース（1コース3日間）につき1日土曜日に実施する。
○パパママセミナー【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保健センター) 事業費 172千円 ・パパママセミナーの実施 【5月コース】5月8日、26日、31日 【7月コース】6月30日、7月3日、12日 【9月コース】9月12日、29日、10月4日 【12月コース】11月25日、12月2日、6日 【3月コース】2月23日、3月2日、7日	(保健センター) 事業費 37千円 ・パパママセミナーの実施 【5月コース】5月14日、25日、6日 【7月コース】7月13日、21日、8月1日 【10月コース】10月1日、9日、17日 【12月コース】12月1日、10日、19日 【3月コース】2月22日、3月3日、13日 うち各コース最終日は土曜日に実施	(保健センター) 事業費 88千円 ・パパママセミナーの実施 【5月コース】5月18日、5月24日、6月5日 【7月コース】7月20日、8月4日、8月21日 【10月コース】10月4日、10月13日、10月23日 【12月コース】12月1日、12月6日、12月18日 【3月コース】2月17日、3月1日、3月12日 うち各コース最終日は土曜日に実施	(保健センター) 事業費 108千円 ・パパママセミナーの実施 【5月コース】5月9日、5月17日、5月28日 【7月コース】7月4日、7月13日、7月30日 【10月コース】9月26日、10月5日、10月15日 【12月コース】11月21日、12月2日、12月10日 【3月コース】2月29日、3月6日、3月17日 うち各コース最終日は土曜日に実施	(保健センター) 事業費 127千円 ・パパママセミナーの実施 【5月コース】5月10日(木)、15日(火)、26日(土) 【7月コース】7月2日(月)、9日(月)、28日(土) 【9月コース】9月24日(月)、10月4日(木)、13日(土) 【11月コース】11月19日(月)、26日(月)、12月8日(土) 【3月コース】2月25日(月)、3月5日(火)、16日(土) ※うち各コース最終日は土曜日に実施

<施策・事業名> 68. 母性保護の理解と徹底

- ◇事業内容◇ 母子健康手帳交付時等に趣旨啓発を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保健センター) 事業費 544千円 ・手帳の使い方や諸制度の説明等を随時行った。 平成20年度母子健康手帳交付数 1,029件	(保健センター) 事業費 523千円 ・手帳の使い方や諸制度の説明等を随時行った。 平成21年度母子健康手帳交付数 930件	(保健センター) 事業費 1,026千円 ・手帳の使い方や諸制度の説明等を随時行った。 平成22年度母子健康手帳交付数 940件	(保健センター) 事業費 562千円 ・手帳の使い方や諸制度の説明等を随時行った。 平成23年度母子健康手帳交付数 897件	(保健センター) 事業費 519千円 ・手帳の使い方や諸制度の説明等を随時行った。 平成23年度母子健康手帳交付数 1,077件

- ◇事業内容◇ 妊婦体験服や新生児の人形を活用し、妊婦への理解や命の大切さを学ぶ。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保健センター) 事業費 0千円 ・市内の学校等から妊婦体験服や新生児の人形は4回の貸し出しがあった。	(保健センター) 事業費 0千円 ・市内の学校等から妊婦体験服の貸し出しが2セット、新生児の人形3体の貸し出しがあった。	(保健センター) 事業費 0千円 ・市内の学校等から妊婦体験服の貸し出しが3セット、新生児の人形11体、ビデオ3本（1本を3回）の貸し出しがあった。	(保健センター) 事業費 0千円 ・市内の学校等へ妊婦体験服の貸し出しが3セットあった。	(保健センター) 事業費 0千円 ・市内の学校等へ妊婦体験服の貸し出しが3セットあった。

(施策の方向) ②. 健康を脅かす問題への対策

〈施策・事業名〉 69. 薬物乱用防止に向けての啓発

◇事業内容◇ 児童生徒の薬物乱用防止に向け、薬物乱用防止キャラバンカーによる教育を推進する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(学校教育課) 事業費 0千円 ○ 薬物乱用防止キャラバンカーによる薬物乱用防止教育の推進 10月14日～10月22日 市内小学校(18校)にて全6年生が対象 ○ 薬物乱用防止教材を活用した保健体育の授業の充実 中学校3年保健体育の授業を通しての薬物乱用防止教育の実施 ○ 全小学校の薬物乱用防止教育担当教師の資質向上 6月の県教育委員会主催の研修会への参加 ○ 各学校での夏期休業中の薬物乱用防止教育研修会の実施 教職員対象の校内研修会の実施 ○ 各中学校における独自の薬物乱用防止教室の実施 2学期以降 警察職員や関係職員を招いての防止教室	(学校教育課) 事業費 0千円 ○ 薬物乱用防止キャラバンカーによる薬物乱用防止教育の推進 10月 市内小学校(13校)にて全6年生が対象 ○ 薬物乱用防止教材を活用した保健体育の授業の充実 ○ 中学校3年保健体育の授業を通しての薬物乱用防止教育の実施 ○ 全小学校の薬物乱用防止教育担当教師の資質向上 6月の県教育委員会主催の研修会への参加 ○ 各学校での夏期休業中の薬物乱用防止教育研修会の実施 教職員対象の校内研修会の実施 ○ 各中学校における独自の薬物乱用防止教室の実施 2学期以降 警察職員や関係職員を招いての防止教室	(学校教育課) 事業費 0千円 ○ 薬物乱用防止キャラバンカーによる薬物乱用防止教育の推進 10月 市内小学校(13校)にて全6年生が対象 ○ 薬物乱用防止教材を活用した保健体育の授業の充実 ○ 中学校3年保健体育の授業を通しての薬物乱用防止教育の実施 ○ 全小学校の薬物乱用防止教育担当教師の資質向上 6月の県教育委員会主催の研修会への参加 ○ 各学校での夏期休業中の薬物乱用防止教育研修会の実施 教職員対象の校内研修会の実施 ○ 各中学校における独自の薬物乱用防止教室の実施 2学期以降 警察職員や関係職員を招いての防止教室	(学校教育課) 事業費 0千円 ○ 薬物乱用防止キャラバンカーによる薬物乱用防止教育の推進 10月 市内小学校(13校)にて全6年生が対象 ○ 薬物乱用防止教材を活用した保健体育の授業の充実 ○ 中学校3年保健体育の授業を通しての薬物乱用防止教育の実施 ○ 全小学校の薬物乱用防止教育担当教師の資質向上 6月の県教育委員会主催の研修会への参加 ○ 各学校での夏期休業中の薬物乱用防止教育研修会の実施 教職員対象の校内研修会の実施 ○ 各中学校における独自の薬物乱用防止教室の実施 2学期以降 警察職員や関係職員を招いての防止教室	(学校教育課) 事業費 0千円 ○ 薬物乱用防止キャラバンカーによる薬物乱用防止教育の推進 10月 市内小学校(13校)にて全6年生が対象 ○ 薬物乱用防止教材を活用した保健体育の授業の充実 ○ 中学校3年保健体育の授業を通しての薬物乱用防止教育の実施 ○ 全小学校の薬物乱用防止教育担当教師の資質向上 6月の県教育委員会主催の研修会への参加 ○ 各学校での夏期休業中の薬物乱用防止教育研修会の実施 教職員対象の校内研修会の実施 ○ 各中学校における独自の薬物乱用防止教室の実施 2学期以降 警察職員や関係職員を招いての防止教室

◇事業内容◇ 県教育委員会作成の薬物乱用防止学習教材を各学校に配布し、保健や保健体育の授業を通じて薬物乱用防止教室を充実させる。保健主事、養護教諭、保健体育担当教諭による薬物乱用防止教育を実施するよう各学校を指導する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(学校教育課) 事業費 0千円 ・薬物乱用防止教育の実施について随時指導をした。	(学校教育課) 事業費 0千円 ・薬物乱用防止教育の実施について随時指導した。	(学校教育課) 事業費 0千円 ・薬物乱用防止教育の実施について随時指導した。	(学校教育課) 事業費 0千円 ・薬物乱用防止教育の実施について随時指導した。	(学校教育課) 事業費 0千円 ・薬物乱用防止教育の実施について随時指導した。

〈施策・事業名〉 70. 喫煙、アルコールの害に関する啓発

◇事業内容◇ 喫煙・過度の飲酒等が健康に及ぼす影響について啓発する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保健センター) 事業費 0千円 ・母子健康手帳交付時、パパママセミナー等で、喫煙、飲酒の害や、胎児に及ぼす影響について啓発した。 ・パパママセミナーの実施 年5回(1回3日間コース)実施 出席者 1回目 妊婦20人 夫14人 祖母 1人 2回目 妊婦18人 夫14人 祖母 5人 3回目 妊婦24人 夫18人 祖母 3人 4回目 妊婦25人 夫15人 祖母 4人 5回目 妊婦20人 夫17人 祖母 1人	(保健センター) 事業費 0千円 ・母子健康手帳交付時、パパママセミナー等で、喫煙、飲酒の害や、胎児に及ぼす影響について啓発した。 ・パパママセミナーの実施 年5回(1回3日間コース) 出席者 1回目 妊婦18人 夫16人 祖母1人 2回目 妊婦24人 夫19人 3回目 妊婦22人 夫20人 4回目 妊婦23人 夫19人 祖母2人 5回目 妊婦20人 夫16人 祖母2人	(保健センター) 事業費 0千円 ・母子健康手帳交付時、パパママセミナー等で、喫煙、飲酒の害や、胎児に及ぼす影響について啓発した。 ・パパママセミナーの実施 年5回(1回3日間コース) 出席者 1回目 妊婦9人 夫5人 2回目 妊婦20人 夫14人 3回目 妊婦21人 夫17人 4回目 妊婦14人 夫8人 5回目 妊婦9人 夫2人	(保健センター) 事業費 0千円 ・母子健康手帳交付時、パパママセミナー等で、喫煙、飲酒の害や、胎児に及ぼす影響について啓発した。 ・パパママセミナーの実施 年5回(1回3日間コース) 出席者 1回目 妊婦14人 夫12人 (延べ妊婦35人 夫13人) 2回目 妊婦14人 夫7人 (延べ妊婦32人 夫11人) 3回目 妊婦20人 夫14人 (延べ妊婦53人 夫18人) 4回目 妊婦8人 夫7人 (延べ妊婦20人 夫7人) 5回目 妊婦17人 夫13人 (延べ妊婦28人 夫16人)	(保健センター) 事業費 0千円 ・母子健康手帳交付時、パパママセミナー等で、喫煙、飲酒の害や、胎児に及ぼす影響について啓発した。 ・パパママセミナーの実施 年5回(1回3日間コース) 出席者 ① 5月コース 妊婦14人 夫11人 (延べ人数 妊婦33人 夫14人) ② 7月コース 妊婦20人 夫10人 (延べ人数 妊婦55人 夫11人) ③ 9月コース 妊婦16人 夫12人 (延べ人数 妊婦40人 夫13人) ④ 11月コース 妊婦15人 夫 8人 (延べ人数 妊婦33人 夫 9人) ⑤ 3月コース 妊婦18人 夫13人 (延べ人数 妊婦43人 夫21人)

《主要課題》 3. 健康の保持・増進

(施策の方向) ①. 健康づくり事業の実施

〈施策・事業名〉 71. 健康づくりの増進

◇事業内容◇ 幼児からお年寄り、働いている人だれでもが気軽に参加できるスポーツ大会等を開催する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(体育課) 事業費 4,664千円 ○ スポーツフェスティバル 6/1 亀久保小学校 参加者685名 指導者75名 体験コーナ10種目 模擬店2団体 ○ 第3回市民体育大会 総合開会式 8/23 勤労福祉センター 開催期間 8月～2月 市内体育施設 25種目大会 参加者5,882人 ○ 第5回上福岡地域スポーツフェスティバル 10/12 上野台小学校 12種目 参加者2,900人 ○ 第4回新春ロードレース大会 1/18 市役所周辺特設コース 13部門 参加者1,106人	(体育課) 事業費 4,211千円 ○ スポーツフェスティバル 日時 6/7 会場 亀久保小学校体育館・グラウンド 参加者 498名 関係者 105名 内容 体験コーナ13種目 模擬店2団体 ○ 第4回市民体育大会 総合開会式 8/23 勤労福祉センター 開催期間 8月～2月 市内体育施設 25種目大会 参加者5,882人 ○ 第6回上福岡地域スポーツフェスティバル 10/11 上野台小学校 12種目 参加者2,600人 ○ 第5回新春ロードレース大会 1/17 市役所周辺特設コース 13部門 参加者1,137人	(体育課) 事業費 5,499千円 ○ スポーツフェスティバル 日時 6/6 会場 亀久保小学校体育館・グラウンド 参加者 428名 関係者 104名 内容 体験コーナ12種目 模擬店2団体 ○ 第5回市民体育大会 総合開会式 8/22 大井中央公民館 開催期間 8月～2月 市内体育施設 25種目大会 参加者5,069人 ○ 第7回東地域スポーツフェスティバル 10/10 上野台小学校 13種目 参加者2,800人 ○ 第2回西地域スポーツフェスティバル 6/27～11/14 (6回) 小学校区6校で運動会・軽スポーツを行う 参加者2,880人 ○ 第6回新春ロードレース大会 1/17 市役所周辺特設コース 13部門 参加者1,219人	(体育課) 事業費 5,562千円 ○ 生涯スポーツフェア 日時 6月5日(日) 会場 亀久保小学校 参加者 440名 関係者 201名 内容 体験コーナ12種目 模擬店2団体 ○ 第6回市民体育大会 日時 総合開会式 8月21日(日) 開催期間 8月～翌年2月まで 市内体育施設 内容 24種目の大会 参加者 5,178人 ○ 東地域スポーツフェスティバル 日時 10月9日(日)上野台小学校グラウンド 内容 13種目 参加者 2,830人 ○ 西地域スポーツフェスティバル 日時 6/26～11/6 内容 大井地域6小学校区ごとで運動会・軽スポーツ大会を開催 参加者 3,243人 ○ 第7回新春ロードレース大会 日時 1月15日(日)市役所周辺特設コース 内容 13部門 参加者 1,192人	(体育課) 事業費 6,052千円 ○ 生涯スポーツフェア 日時 6月3日(日) 会場 亀久保小学校 参加者 472名 関係者 101名 内容 体験コーナ10種目 模擬店2団体 ○ 第7回市民体育大会 日時 総合開会式 8月19日(日) 開催期間 8月～翌年2月まで 市内体育施設 内容 24種目の大会 参加者 4,736人 ○ 東地域スポーツフェスティバル 日時 10月7日(日)上野台小学校グラウンド 内容 12種目 参加者 1,869人 ○ 西地域スポーツフェスティバル 日時 6/24～11/11 内容 大井地域6小学校区ごとで運動会・軽スポーツ大会を開催 参加者 4,334人 ○ 第8回新春ロードレース大会 日時 1月20日(日)市役所周辺特設コース 内容 13部門 参加者 1,179人

◇事業内容◇ 開かれた学校・地域社会の拠点・協力・連携の確立から、学校体育施設を社会体育の普及及びレクリエーション活動の場として開放する。【継続】

平成20年度事業実績報告		平成21年度事業実績報告		平成22年度事業実績報告		平成23年度事業実績報告		平成24年度事業実績報告																																																																																																																																													
(体育課) 事業費 3,597千円		(体育課) 事業費 3,314千円		(体育課) 事業費 3,035千円		(体育課) 事業費 15,405千円		(体育課) 事業費 11,616千円																																																																																																																																													
○小学校12校体育館・グラウンド 中学校6校体育館・グラウンド 中学校2校グラウンド 夜間照明 (通年)		○小学校13校体育館・グラウンド 中学校6校体育館・グラウンド 中学校2校グラウンド 夜間照明 (通年) ただし年末年始各1週間を 除く期間教育委員会及び学校が利用不可 能と認めた日を除く		○小学校13校体育館・グラウンド 中学校6校体育館・グラウンド (通年) ただし年末年始各1週間を 除く期間教育委員会及び学校が利用不可 能と認めた日を除く		○小学校13校体育館・グラウンド 中学校6校体育館・グラウンド (通年) ただし年末年始各1週間を 除く期間、教育委員会及び学校が利用不可 能と認めた日を除く		○小学校13校体育館・グラウンド 中学校6校体育館・グラウンド (通年) ただし年末年始各1週間を 除く期間、教育委員会及び学校が利用不可 能と認めた日を除く																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>体育館</th> <th>グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上福岡地域</td> <td>回数(回/年)</td> <td>2,352</td> <td>1,224</td> </tr> <tr> <td>(9校)</td> <td>人数(人/年)</td> <td>48,737</td> <td>53,455</td> </tr> <tr> <td>大井地域</td> <td>回数(回/年)</td> <td>2,309</td> <td>790</td> </tr> <tr> <td>(9校)</td> <td>人数(人/年)</td> <td>41,995</td> <td>31,725</td> </tr> <tr> <td></td> <td>回数(回/年)</td> <td>4,661</td> <td>2,014</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>人数(人/年)</td> <td>90,732</td> <td>85,180</td> </tr> </tbody> </table>				体育館	グラウンド	上福岡地域	回数(回/年)	2,352	1,224	(9校)	人数(人/年)	48,737	53,455	大井地域	回数(回/年)	2,309	790	(9校)	人数(人/年)	41,995	31,725		回数(回/年)	4,661	2,014	合計	人数(人/年)	90,732	85,180	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>体育館</th> <th>グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上福岡地域</td> <td>回数(回/年)</td> <td>2,477</td> <td>1,311</td> </tr> <tr> <td>(9校)</td> <td>人数(人/年)</td> <td>49,715</td> <td>54,107</td> </tr> <tr> <td>大井地域</td> <td>回数(回/年)</td> <td>2,094</td> <td>838</td> </tr> <tr> <td>(10校)</td> <td>人数(人/年)</td> <td>36,846</td> <td>35,155</td> </tr> <tr> <td></td> <td>回数(回/年)</td> <td>4,571</td> <td>2,037</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>人数(人/年)</td> <td>86,561</td> <td>85,806</td> </tr> </tbody> </table>				体育館	グラウンド	上福岡地域	回数(回/年)	2,477	1,311	(9校)	人数(人/年)	49,715	54,107	大井地域	回数(回/年)	2,094	838	(10校)	人数(人/年)	36,846	35,155		回数(回/年)	4,571	2,037	合計	人数(人/年)	86,561	85,806	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>体育館</th> <th>グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上福岡地域</td> <td>回数(回/年)</td> <td>2,143</td> <td>1,248</td> </tr> <tr> <td>(9校)</td> <td>人数(人/年)</td> <td>44,534</td> <td>58,640</td> </tr> <tr> <td>大井地域</td> <td>回数(回/年)</td> <td>2,180</td> <td>789</td> </tr> <tr> <td>(10校)</td> <td>人数(人/年)</td> <td>39,545</td> <td>38,414</td> </tr> <tr> <td></td> <td>回数(回/年)</td> <td>4,323</td> <td>2,037</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>人数(人/年)</td> <td>84,079</td> <td>87,054</td> </tr> </tbody> </table>				体育館	グラウンド	上福岡地域	回数(回/年)	2,143	1,248	(9校)	人数(人/年)	44,534	58,640	大井地域	回数(回/年)	2,180	789	(10校)	人数(人/年)	39,545	38,414		回数(回/年)	4,323	2,037	合計	人数(人/年)	84,079	87,054	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>体育館</th> <th>グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上福岡地域</td> <td>回数(回/年)</td> <td>1,974</td> <td>1,383</td> </tr> <tr> <td>(9校)</td> <td>人数(人/年)</td> <td>35,794</td> <td>55,204</td> </tr> <tr> <td>大井地域</td> <td>回数(回/年)</td> <td>1,935</td> <td>855</td> </tr> <tr> <td>(10校)</td> <td>人数(人/年)</td> <td>34,650</td> <td>37,371</td> </tr> <tr> <td></td> <td>回数(回/年)</td> <td>3,909</td> <td>2,238</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>人数(人/年)</td> <td>70,444</td> <td>92,575</td> </tr> </tbody> </table>				体育館	グラウンド	上福岡地域	回数(回/年)	1,974	1,383	(9校)	人数(人/年)	35,794	55,204	大井地域	回数(回/年)	1,935	855	(10校)	人数(人/年)	34,650	37,371		回数(回/年)	3,909	2,238	合計	人数(人/年)	70,444	92,575	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>体育館</th> <th>グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上福岡地域</td> <td>回数(回/年)</td> <td>1,951</td> <td>765</td> </tr> <tr> <td>(9校)</td> <td>人数(人/年)</td> <td>47,476</td> <td>45,263</td> </tr> <tr> <td>大井地域</td> <td>回数(回/年)</td> <td>1,747</td> <td>683</td> </tr> <tr> <td>(10校)</td> <td>人数(人/年)</td> <td>35,836</td> <td>37,919</td> </tr> <tr> <td></td> <td>回数(回/年)</td> <td>3,698</td> <td>1,448</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>人数(人/年)</td> <td>83,312</td> <td>83,182</td> </tr> </tbody> </table>				体育館	グラウンド	上福岡地域	回数(回/年)	1,951	765	(9校)	人数(人/年)	47,476	45,263	大井地域	回数(回/年)	1,747	683	(10校)	人数(人/年)	35,836	37,919		回数(回/年)	3,698	1,448	合計	人数(人/年)	83,312	83,182
		体育館	グラウンド																																																																																																																																																		
上福岡地域	回数(回/年)	2,352	1,224																																																																																																																																																		
(9校)	人数(人/年)	48,737	53,455																																																																																																																																																		
大井地域	回数(回/年)	2,309	790																																																																																																																																																		
(9校)	人数(人/年)	41,995	31,725																																																																																																																																																		
	回数(回/年)	4,661	2,014																																																																																																																																																		
合計	人数(人/年)	90,732	85,180																																																																																																																																																		
		体育館	グラウンド																																																																																																																																																		
上福岡地域	回数(回/年)	2,477	1,311																																																																																																																																																		
(9校)	人数(人/年)	49,715	54,107																																																																																																																																																		
大井地域	回数(回/年)	2,094	838																																																																																																																																																		
(10校)	人数(人/年)	36,846	35,155																																																																																																																																																		
	回数(回/年)	4,571	2,037																																																																																																																																																		
合計	人数(人/年)	86,561	85,806																																																																																																																																																		
		体育館	グラウンド																																																																																																																																																		
上福岡地域	回数(回/年)	2,143	1,248																																																																																																																																																		
(9校)	人数(人/年)	44,534	58,640																																																																																																																																																		
大井地域	回数(回/年)	2,180	789																																																																																																																																																		
(10校)	人数(人/年)	39,545	38,414																																																																																																																																																		
	回数(回/年)	4,323	2,037																																																																																																																																																		
合計	人数(人/年)	84,079	87,054																																																																																																																																																		
		体育館	グラウンド																																																																																																																																																		
上福岡地域	回数(回/年)	1,974	1,383																																																																																																																																																		
(9校)	人数(人/年)	35,794	55,204																																																																																																																																																		
大井地域	回数(回/年)	1,935	855																																																																																																																																																		
(10校)	人数(人/年)	34,650	37,371																																																																																																																																																		
	回数(回/年)	3,909	2,238																																																																																																																																																		
合計	人数(人/年)	70,444	92,575																																																																																																																																																		
		体育館	グラウンド																																																																																																																																																		
上福岡地域	回数(回/年)	1,951	765																																																																																																																																																		
(9校)	人数(人/年)	47,476	45,263																																																																																																																																																		
大井地域	回数(回/年)	1,747	683																																																																																																																																																		
(10校)	人数(人/年)	35,836	37,919																																																																																																																																																		
	回数(回/年)	3,698	1,448																																																																																																																																																		
合計	人数(人/年)	83,312	83,182																																																																																																																																																		

◇事業内容◇ 市民参加による健康増進事業や地域における健康づくり推進・支援の実施。【継続】

平成20年度事業実績報告		平成21年度事業実績報告		平成22年度事業実績報告		平成23年度事業実績報告		平成24年度事業実績報告	
(保健センター) 事業費 15,983千円		(保健センター) 事業費 17,122千円		(保健センター) 事業費 14,102千円		(保健センター) 事業費 12,064千円		(保健センター) 事業費 11,540千円	
○プール健康づくり事業 [内容] アクアビクス、水中ウォーキング [回数] 年81回 [場所] 大井スイミングスクール		○プール健康づくり事業 [内容] アクアビクス、水中ウォーキング [回数] 年77回(月曜と木曜) [場所] 大井スイミングスクール 利用実人数 最大 30人、延べ人数 1,741人		○プール健康づくり事業 [内容] アクアビクス、水中ウォーキング [回数] 年78回(月曜と木曜) [場所] 大井スイミングスクール 利用実人数 最大 29人、延べ人数 1,725人		○プール健康づくり事業 平成22年度事業廃止 ○運動指導室健康づくり事業 [内容] 運動指導士のプログラムに基づく 運動の実施 [実施日] 毎週月曜日から金曜日まで年194 日 利用実人数 391人、延べ人数 10,572 人		○プール健康づくり事業 平成22年度事業廃止 ○運動指導事業 [内容] 運動指導士のプログラムに基づく 運動の実施 [実施日] 年205日 利用実人数 437人、延べ人数 11,451 人	
○運動指導室健康づくり事業 [内容] 運動指導士のプログラムに基 づく運動の実施 [実施日] 毎週月曜日から金曜日まで 年220日		○運動指導室健康づくり事業 [内容] 運動指導士のプログラムに基 づく運動の実施 [実施日] 毎週月曜日から金曜日まで年 220日 利用実人数 243人、延べ人数 10,282人		○運動指導室健康づくり事業 [内容] 運動指導士のプログラムに基 づく運動の実施 [実施日] 毎週月曜日から金曜日まで年 220日 利用実人数 236人、延べ人数 9,071人		○地域における健康づくり [内容] 各町会、自治会の保健推進員と ともに地域での健康づくりをすすめた。		○地域における健康づくり [内容] 各町会、自治会の保健推進員と ともに地域での健康づくりをすすめた。	
○地域における健康づくり [内容] 各町会・自治会の保健推進員 と共に、地域での健康づくりをすすめ た。		○地域における健康づくり [内容] 各町会、自治会の保健推進員と ともに地域での健康づくりをすすめた。		○地域における健康づくり [内容] 各町会、自治会の保健推進員と ともに地域での健康づくりをすすめ た。		○食生活改善推進員の活動		○食生活改善推進員の活動	
○食生活改善推進員の活動		○食生活改善推進員の活動		○食生活改善推進員の活動		○食生活改善推進員の活動		○食生活改善推進員の活動	

(施策の方向) ②. 健康管理に関する意識啓発

〈施策・事業名〉 72. 健康管理に関する啓発活動の推進

◇事業内容◇ 健康管理を促進するため健康づくりセミナーと健康まつりを実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保健センター) 事業費 720千円 ・健康フェア 【実施日】6月8日 【会場】大井中央公民館 ・がん予防教室 【実施回数】年2回 ・健康生活セミナー 【実施回数】年10回 ・歯の健康チェック 【実施日・会場】10月15日・大井総合福祉センター 【実施日・会場】7月17日、1月22日・上福岡保健センター 【対象】20歳以上の人と妊婦	(保健センター) 事業費 436千円 ・歯の健康フェアを6月14日に予定していたが、新型インフルエンザ感染防止のため中止した。 ・がん予防講座 【実施回数】1回 ・健康生活セミナー 【実施回数】秋コース4日間、冬コース5日間 ・歯の健康チェック 【実施日・会場】10月11日・大井総合福祉センター 【実施日・会場】7月30日、1月14日・上福岡保健センター 【対象】20歳以上の人と妊婦	(保健センター) 事業費 847千円 ○歯の健康フェア 6月13日 ○がん予防講座 7月22日 上福岡保健センター がんを予防する生活 参加者58人 ○健康生活セミナー 秋コース4日間 参加者58人 冬コース5日間 参加者60人 ○歯の健康チェック 7月8日 上福岡保健センター 33人 10月14日 大井総合福祉センター 24人 1月13日 上福岡保健センター 27人	(保健センター) 事業費 1,464千円 ○歯の健康フェア 6月12日 ○がん予防講座 7月23日 上福岡保健センター 「子宮頸がん予防セミナー」参加者92人 ○健康生活セミナー 秋コース4日間 参加者48人 冬コース5日間 参加者73人 ○歯の健康チェック 7月14日 上福岡保健センター 31人 10月6日 大井総合福祉センター 31人 2月23日 上福岡保健センター 23人	(保健センター) 事業費 452千円 ○歯の健康フェア 6月10日 ○がん予防講座 9月7日 上福岡保健センター 胃がん予防セミナー 参加者 34人 「胃がんリスク検診って何?どんな検診?」 ○健康生活セミナー 秋コース 4日間 参加者 48人 冬コース 5日間 参加者 99人 ○歯の健康チェック 7月12日 上福岡保健センター 33人 10月6日 大井総合福祉センター 29人 2月21日 上福岡保健センター 29人

〈施策・事業名〉 73. 生活習慣病予防対策の促進

◇事業内容◇ 生活習慣病予防を重点とし、健康相談・健康教育を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保健センター) 事業費 528千円 ○がん予防講座 【実施日・会場】 9月25日、大腸がん予防講座、上福岡保健センター 参加者 55人 1月128日、子宮ガン予防講座、大井総合福祉センター 参加者 38人 ○生活習慣病予防セミナー 10月23日(木)、高血圧と糖尿病、上福岡保健センター 参加者 28人 21年2月19(木)、高血圧と糖尿病、大井保健センター 参加者 29人 3月5日(木)脂質代謝移異常、上福岡保健センター 参加者 52人 ○健康生活セミナー 9回、参加者125人 ○歯の健康チェック 7月17日(木)上福岡保健センター 参加者 34人 10月15日(木)大井総合福祉センター 参加者 26人 21年1月22日(木)上福岡保健センター 27人	(保健センター) 事業費 586千円 ○がん予防講座 7月23日 上福岡保健センター 乳がん予防講座 参加者70人 ○生活習慣病予防セミナー 12月10日 上福岡保健センター 糖尿病について 参加者41人 3月4日 大井保健センター 脂質異常症について 参加者47人 ○健康生活セミナー 秋コース4日間 参加者106人 冬コース5日間 参加者35人 ○歯の健康チェック 7月30日 上福岡保健センター 42人 10月1日 大井総合福祉センター 20人 1月14日 上福岡保健センター 29人	(保健センター) 事業費 653千円 ○がん予防講座 7月22日 上福岡保健センター がんを予防する生活 参加者58人 ○生活習慣病予防セミナー 12月9日 大井保健センター 糖尿病について 参加者21人 3月10日 上福岡保健センター 高血圧について 参加者27人 ○健康生活セミナー 秋コース4日間 参加者58人 冬コース5日間 参加者60人 ○歯の健康チェック 7月8日 上福岡保健センター 33人 10月14日 大井総合福祉センター 24人 1月13日 上福岡保健センター 27人	(保健センター) 事業費 1,091千円 ○がん予防講座 7月23日 上福岡保健センター 「子宮頸がん予防セミナー」 参加者92人 ○生活習慣病予防セミナー 12月8日 大井保健センター 「生活リズムから考える健康について」 参加者29人 2月16日 上福岡保健センター 「慢性腎臓病について」 参加者37人 ○健康生活セミナー 秋コース4日間 参加者48人 冬コース5日間 参加者73人 ○歯の健康チェック 7月14日 上福岡保健センター 31人 10月6日 大井総合福祉センター 31人 2月23日 上福岡保健センター 23人	(保健センター) 事業費 2,025千円 ○がん予防講座 9月7日 上福岡保健センター 胃がん予防セミナー 参加者 34人 「胃がんリスク検診って何?どんな検診?」 ○健康生活セミナー 秋コース 4日間 参加者 48人 冬コース 5日間 参加者 99人 ○歯の健康チェック 7月12日上福岡保健センター 33人 10月6日大井総合福祉センター29人 2月21日上福岡保健センター 29人

(施策の方向) ③. 健康診査の充実と受診促進

<施策・事業名> 74. がんの早期発見、早期治療にむけての検診の実施

◇事業内容◇ **☆重点施策9** 各種がん検診を実施し、早期発見・早期治療に努め、がん予防のための生活習慣の見直しを行う。

【継続】

【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保健センター) 事業費 109,154千円 ・がん検診(個別検診) [内容] 肺がん・結核・胸部疾患検診、大腸がん検診 子宮がん検診、肝炎ウイルス検診、成人歯科健診 ・[実施期間] 7月1日～11月30日 [実施機関] 委託医療機関 ・集団検診(申し込み制) [内容・実施月] 胃がん検診 7月、11月に11回実施 受診者数1,233人 乳がん検診 6月から12月まで23回実施(視触診、マンモグラフィ) 受診者数2,333人 前立腺検診 2月に1回実施 受診者数196人 ・その他 骨密度測定 2月に2回実施 受診者数157人 健康相談 2月、2回実施 受診者 198人 [内容・実施月] 前立腺がん検診 1月、1回実施 受診者 190人 ・健康相談 ・訪問指導	(保健センター) 事業費 132,860千円 ・がん検診(個別検診) 肺がん・結核・胸部疾患検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診、肝炎ウイルス検診、成人歯科健診 [実施期間] 7月1日～11月30日 [実施機関] 委託医療機関 ・集団がん検診(申し込み制) 胃がん検診 7月、11月に11回実施 受診者数1,233人 乳がん検診 6月から12月まで23回実施(視触診、マンモグラフィ) 受診者数2,333人 前立腺検診 2月に1回実施 受診者数196人 ・その他 骨密度測定 2月に2回実施 受診者数157人 健康相談 2月、2回実施 受診者 198人 [内容・実施月] 前立腺がん検診 1月、1回実施 受診者 190人 ・健康相談 ・訪問指導	(保健センター) 事業費 111,267千円 ・がん検診(個別検診) 肺がん・結核・胸部疾患検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診、肝炎ウイルス検診、成人歯科健診 [実施期間] 6月1日～11月30日 [実施機関] 委託医療機関 ・集団がん検診(申し込み制) 胃がん検診 6月、11月に11回実施 受診者数1,128人 乳がん検診 6月から3月まで25回実施(視触診、マンモグラフィ) 受診者数2,402人 前立腺検診 2月に1回実施 受診者数168人 ・その他 骨密度測定 2月に2回実施 受診者数137人 健康相談 相談延人数 1,013人 訪問指導 訪問延人数 47人	(保健センター) 事業費 118,805千円 ・がん検診(個別検診) 肺がん・結核・胸部疾患検診(12,839人)、大腸がん検診(11,928人)、子宮頸がん検診(3,971人)、肝炎ウイルス検診(331人)、成人歯科健診(217人) ・集団がん検診 胃がん検診 実施回数11回、受診者数1,189人 乳がん検診 実施回数26回、受診者数2,732人 前立腺検診 実施回数1回、受診者数226人 ※大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診の受診者数は、がん検診推進事業における受診者数を含む。 ・がん検診推進事業(無料クーポン券) 子宮頸がん(1,033人)、乳がん(1,099人)、大腸がん(1,157人) ・その他 骨密度測定 6月、2月に各1回実施 受診者数326人 健康相談 相談延べ人数834人 訪問指導 訪問延べ人数175人	(保健センター) 事業費 115,126千円 ○がん検診(個別検診) 肺がん・結核・胸部疾患検診(13,415人) 大腸がん検診(11,753人) 子宮頸がん検診(3,859人) 胃がんABC検診(2,354人) 肝炎ウイルス検診(323人) 成人歯科健診(155人) *大腸がん検診、子宮頸がん検診の受診者数はがん検診推進事業における受診者数を含む。 ○集団がん検診 胃がん検診 実施回数11回、受診者数1,047人 乳がん検診 実施回数27回、受診者数2,071人 前立腺検診 実施回数 2回、受診者数241人 *乳がん検診の受診者数はがん検診推進事業における受診者数を含む。 ○がん検診推進事業(無料クーポン券) 子宮頸がん(879人)、乳がん(700人)、大腸がん(1,002人)

<施策・事業名> 75. 健康診査の受診促進

◇事業内容◇ **☆重点施策9** 生活習慣病予防として健康状態及び生活習慣の改善を図るよう、国民健康保険加入者のうち40歳から74歳の人、75歳以上の高齢者及び生活保護受給者に対し、健康診断を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保健センター) 事業費 1,139千円 ・生活保護受給者を対象に実施 【実施期間】7月1日～11月30日 申し込み制 【実施機関】委託医療機関	(保健センター) 事業費 2,152千円 ・生活保護受給者を対象に実施 【実施期間】7月1日～11月30日 申し込み制 【実施機関】委託医療機関	(保健センター) 事業費 1,065千円 ・生活保護受給者を対象に実施 【実施期間】6月1日～11月30日 申し込み制 【実施期間】委託医療機関 【受診者数】104人	(保健センター) 事業費 1,271千円 ・生活保護受給者を対象に実施 【実施期間】6月1日～11月30日 申し込み制 【実施期間】委託医療機関 【受診者数】115人	(保健センター) 事業費 1,051千円 ・生活保護受給者を対象に実施 【実施期間】6月1日～11月30日 申し込み制 【実施期間】委託医療機関 【受診者数】97人
(医療福祉課) 事業費 29,729千円 ・後期高齢者医療被保険者を対象に実施 7/1～11/30 東入間医師会へ委託 《受診対象者数》7,303人 《受診者数》3,268人 《受診率》44.7%	(医療福祉課) 事業費 32,317千円 ・後期高齢者医療被保険者を対象に実施 【実施期間】7月1日～11月30日 【実施方法】東入間医師会へ事業委託 【受診者数】3,325人 【受診率】42.79%	(医療福祉課) 事業費 33,847千円 ・後期高齢者医療被保険者を対象に実施 【実施期間】6月1日～11月30日 【実施方法】東入間医師会へ事業委託 【受診対象者数】8,381人 【受診者数】3,727人 【受診率】44.47%	(医療福祉課) 事業費 39,973千円 ・後期高齢者医療被保険者を対象に実施 【実施期間】6月1日～11月30日 【実施方法】東入間医師会へ事業委託 【受診対象者数】9,119人 【受診者数】4,061人 【受診率】44.53%	(医療福祉課) 事業費 42,674千円 ・後期高齢者医療被保険者を対象に実施 【実施期間】6月1日～11月30日 【実施方法】東入間医師会へ事業委託 【受診対象者数】9,668人 【受診者数】4,322人 【受診率】44.70%
(健康保険課) 事業費 102,114千円 ・国民健康保険加入者のうち40歳から74歳の人を対象に実施（特定健康診査） 【実施期間】7月1日～11月30日 【事業委託先】東入間医師会	(健康保険課) 事業費 93,677千円 ・国民健康保険加入者のうち40歳から74歳の人を対象に実施（特定健康診査）。 【実施期間】7月1日～11月30日 【事業委託先】社団法人東入間医師会 ＊受診率40%超	(健康保険課) 事業費 102,639千円 【実施期間】6月1日～11月30日 【実施方法】社団法人東入間医師会へ事業委託 【受診者数】8,617人 【受診率】44.4%	(健康保険課) 事業費 105,481千円 【実施期間】6月1日～11月30日 【実施方法】社団法人東入間医師会へ事業委託 【受診者数】8,588人 【受診率】44.2%	(健康保険課) 事業費 102,930千円 【実施期間】6月1日～11月30日 【実施方法】社団法人東入間医師会へ事業委託 【受診者数】8,664人 【受診率】44.6%

- 【基本目標】 6. 生活福祉の向上
 《主要課題》 1. 次世代を育成するための環境づくり
 (施策の方向) ①. 子育て支援体制の充実
 <施策・事業名> 7 6. 児童の虐待防止ネットワークの強化
 ◇事業内容◇ 要保護児童対策協議会による情報交換や具体策の展開により、児童虐待の防止と早期発見、対応について取り組む。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(子育て支援課) 事業費 40千円</p> <p>○児童虐待防止ネットワークを廃止し、ふじみ野市要保護児童対策地域協議会を設立した。 設立 平成20年8月6日 に市内外児童福祉関係機関17団体の同意を得て、設立総会開催 要綱 ふじみ野市要保護児童対策地域協議会設置要綱</p> <p>実務者会議 9月14日 内容 研修会・啓蒙・啓発運動計画</p> <p>3月17日 年度事業を報告</p> <p>研修会 「要保護児童協議会の活動視点」 11月14日 講師 児童虐待防止センター 山川玲子氏 参加者 87名</p> <p>啓蒙・啓発活動 市報ふじみの「児童虐待防止児童虐待を発見したら相談窓口の案内」を掲載</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 9千円</p> <p>1. 要保護児童対策地域協議会会議 平成21年 6月 代表者会議 平成21年 7月 実務者会議 平成21年 9月 実務者会議 平成21年12月 実務者会議 平成22年 2月 実務者会議</p> <p>2. 講演会「幼児期の虐待予防」 日時 平成21年10月9日 講師 川越児童相談所職員 花籠 課長 参加者 88人(アンケート72件)</p> <p>3. 啓蒙・啓発活動 市報 ふじみ野11月号に「児童虐待防止推進月間・要保護児童対策地域協議会の取り組みと幼児向け児童虐待防止支援策」を掲載</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 13千円</p> <p>1. 要保護児童対策地域協議会会議 平成22年 5月 代表者会議 平成22年 7月 実務者会議 平成22年 9月 実務者会議 平成22年12月 実務者会議 平成23年 2月 実務者会議 平成23年 3月 臨時実務者会議</p> <p>2. 講演会「子どもの虐待予防防止・私たちにできること」 日時 平成22年11月10日 講師 十文字学園大学 栗原 直樹教授 参加者 66人</p> <p>3. 啓蒙・啓発活動 市報 ふじみ野11月号に「児童虐待を防ぐために」を掲載</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 3,530千円</p> <p>1. 要保護児童対策地域協議会会議 平成23年 5月 代表者・実務者会議 平成23年 7月 実務者会議 平成23年 9月 実務者会議 平成23年12月 実務者会議 平成24年 2月 実務者会議</p> <p>2. 講演会「地域での要保護児童の発見と支援」 日時 平成23年11月15日 講師 玉川大学客員 教授 河津 英彦 参加者 115人</p> <p>3. 啓蒙・啓発活動 市報 ふじみ野11月号に「児童虐待を防ぐために」を掲載</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 1,472千円</p> <p>ふじみ野市要保護児童対策地域協議会による情報交換や具体策の展開により、児童虐待の防止と早期発見、対応について取り組む。 審議回数 6回 審議件数 27回(内訳 転出 1件 新規 2件 継続 24件) 結果件数 27件 ・転出による終了 1件 ・審議終了 5件 ・審議継続 21件</p>
<p>(学校教育課) 事業費 0千円</p> <p>○子育て支援課と学校教育課の連携した要保護児童対策協議会開催 児童相談所やケースワーカー、該当学校の担当者や福祉課等の関係者が情報提供や指導指針を出し合う。そして統一した歩調で各機関が連携して本人への最善のサポートに取り組んだ。開催時期は必要に応じて行った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 0千円</p> <p>○子育て支援課と学校教育課の連携した要保護児童対策協議会開催 児童相談所やケースワーカー、該当学校の担当者や福祉課等の関係者が情報提供や指導指針を出し合う。そして統一した歩調で各機関が連携して本人への最善のサポートに取り組んだ。開催時期は必要に応じて行った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 0千円</p> <p>○子育て支援課と学校教育課の連携した要保護児童対策協議会開催 児童相談所やケースワーカー、該当学校の担当者や福祉課等の関係者が情報提供や指導指針を出し合う。そして統一した歩調で各機関が連携して本人への最善のサポートに取り組んだ。開催時期は必要に応じて行った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 0千円</p> <p>○子育て支援課と学校教育課の連携した要保護児童対策協議会開催 児童相談所やケースワーカー、該当学校の担当者や福祉課等の関係者が情報提供や指導指針を出し合う。そして統一した歩調で各機関が連携して本人への最善のサポートに取り組んだ。開催時期は必要に応じて行った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 0千円</p> <p>○子育て支援課と学校教育課の連携した要保護児童対策協議会開催 児童相談所やケースワーカー、該当学校の担当者や福祉課等の関係者が情報提供や指導指針を出し合う。そして統一した歩調で各機関が連携して本人への最善のサポートに取り組んだ。開催時期は必要に応じて行った。</p>

〈施策・事業名〉 77. さわやか相談室、教育相談室の充実

◇事業内容◇ 上福岡相談室、大井相談室を機能させ、児童生徒、保護者からの悩み事の相談や解消に向けての相談活動を行う。各中学校のさわやか相談員による学区の小学校への訪問、相談活動を通して児童生徒の具体的な悩みや相談に対応し、学校と連携を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(学校教育課) 事業費 52,125千円</p> <p>○ 教育相談活動 常任相談員4名 適応指導員2名の配置 来室、電話、訪問の相談体制を組み相談活動の充実を図った。</p> <p>○ 相談員等研修会 相談員の資質向上、課題解決能力の向上のためスーパーバイザーによる事例検討会を実施し、より高度な教育相談技能を身に付け、一層的確な相談活動を推進した。</p> <p>○ 適応指導の充実 適応指導の活動を広げ、不登校児童生徒の学校復帰を目指した個別、グループ活動を充実させるために必要とする消耗品を備えた。</p> <p>○ さわやか相談員の配置(6名) 各中学校にさわやか相談員を1名配置し、生徒の具体的な相談に応じるとともに、教職員と連携し解決を図った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 21,772千円</p> <p>○ 教育相談活動 常任相談員4名 適応指導員2名の配置 来室、電話、訪問の相談体制を組み相談活動の充実を図った。</p> <p>○ 相談員等研修会 相談員の資質向上、課題解決能力の向上のためスーパーバイザーによる事例検討会を実施し、より高度な教育相談技能を身に付け、一層的確な相談活動を推進した。</p> <p>○ 適応指導の充実 適応指導の活動を広げ、不登校児童生徒の学校復帰を目指した個別、グループ活動を充実させるために必要とする消耗品を備えた。</p> <p>○ さわやか相談員の配置(6名) 各中学校にさわやか相談員を1名配置し、生徒の具体的な相談に応じるとともに、教職員と連携し解決を図った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 23,076千円</p> <p>○ 教育相談活動 常任相談員4名 適応指導員2名の配置 来室、電話、訪問の相談体制を組み相談活動の充実を図った。</p> <p>○ 相談員等研修会 相談員の資質向上、課題解決能力の向上のため事例検討会を実施し、より高度な教育相談技能を身に付け、一層的確な相談活動を推進した。</p> <p>○ 適応指導の充実 適応指導の活動を広げ、不登校児童生徒の学校復帰を目指した個別、グループ活動を充実させるために必要とする消耗品を備えた。</p> <p>○ さわやか相談員の配置(6名) 各中学校にさわやか相談員を1名配置し、生徒の具体的な相談に応じるとともに、教職員と連携し解決を図った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 23,076千円</p> <p>○ 教育相談活動 常任相談員4名 適応指導員1名の配置 来室、電話、訪問の相談体制を組み相談活動の充実を図った。</p> <p>○ 相談員等研修会 相談員の資質向上、課題解決能力の向上のため事例検討会を実施しより高度な教育相談技能を身に付け、一層的確な相談活動を推進した。</p> <p>○ 適応指導の充実 適応指導の活動を広げ、不登校児童生徒の学校復帰を目指した個別、グループ活動を充実させるために必要とする消耗品を備えた。</p> <p>○ さわやか相談員の配置(6名) 各中学校にさわやか相談員を1名配置し、生徒の具体的な相談に応じるとともに、教職員と連携し解決を図った。</p>	<p>(学校教育課) 事業費 6,930千円</p> <p>○ 教育相談活動 常任相談員4名 適応指導員1名の配置 来室、電話、訪問の相談体制を組み相談活動の充実を図った。</p> <p>○ 相談員等研修会 相談員の資質向上、課題解決能力の向上のため事例検討会を実施しより高度な教育相談技能を身に付け、一層的確な相談活動を推進した。</p> <p>○ 適応指導の充実 適応指導の活動を広げ、不登校児童生徒の学校復帰を目指した個別、グループ活動を充実させるために必要とする消耗品を備えた。</p> <p>○ さわやか相談員の配置(6名) 各中学校にさわやか相談員を1名配置し、生徒の具体的な相談に応じるとともに、教職員と連携し解決を図った。</p>

〈施策・事業名〉 78. 地域子育て支援センター事業の充実

◇事業内容◇ 地域の子育て中の家庭が、育児不安について気軽に相談ができるように親子の居場所提供、子育てサークルの育成、支援、子育てに関する情報の提供、学習の機会を提供し、地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、地域子育て支援センター相談事業等を充実する。

【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(保育課) 事業費 509,415千円</p> <p>○子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 参加しやすいように年齢別や関連子育て世帯単位で事業を実施(3施設:上野台・霞ヶ丘・風の里支援センター)</p> <p>○子育て等に関する相談、援助の実施 ・面接相談 年間相談数(556人/3施設) ・電話相談 年間相談数(96人/3施設) ・交流スペースでの相談対応(随時) ・地域の子育て関連情報の提供 ファミリーサポートセンターや子育てネットワークの情報等、地域の保育資源の情報をパンフレット等で提供(随時) ・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 救急法・食・子育て・絵本等の講座及び講演会の実施 年間実施数(55回/3施設) 延べ参加人数(1,466人/3施設)</p>	<p>(保育課) 事業費 477,922千円</p> <p>○子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 参加しやすいように年齢別や関連子育て世帯単位で事業を実施(3施設:上野台・霞ヶ丘・風の里支援センター)</p> <p>○子育て等に関する相談、援助の実施 ・面接相談 年間相談数(498人/3施設) ・電話相談 年間相談数(160人/3施設) ・交流スペースでの相談対応(随時) ・地域の子育て関連情報の提供 ファミリーサポートセンターや子育てネットワークの情報等、地域の保育資源の情報をパンフレット等で提供(随時) ・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 救急法・食・子育て・絵本等の講座及び講演会の実施 年間実施数(62回/3施設) 延べ参加人数(1,794人/3施設)</p>	<p>(保育課) 事業費 18,657千円</p> <p>○子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 参加しやすいように年齢別や関連子育て世帯単位で事業を実施(3施設:上野台・霞ヶ丘・風の里支援センター)</p> <p>○子育て等に関する相談、援助の実施 ・交流スペースでの相談対応(随時) ・地域の子育て関連情報の提供 ファミリーサポートセンターや子育てネットワークの情報等、地域の保育資源の情報をパンフレット等で提供(随時) ・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 救急法・食・子育て・絵本等の講座及び講演会の実施</p>	<p>(保育課) 事業費 16,264千円</p> <p>○子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 参加しやすいように年齢別や関連子育て世帯単位で事業を実施(3施設:上野台・霞ヶ丘・風の里支援センター)</p> <p>○子育て等に関する相談、援助の実施 ・交流スペースでの相談対応(随時) ・地域の子育て関連情報の提供 ファミリーサポートセンターや子育てネットワークの情報等、地域の保育資源の情報をパンフレット等で提供(随時) ・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 救急法・食・子育て・絵本等の講座及び講演会の実施</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 12,786千円</p> <p>○子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 参加しやすいように年齢別や関連子育て世帯単位で事業を実施(3施設:上野台・霞ヶ丘・風の里支援センター)</p> <p>○子育てサークル育成・支援交流会の実施 核家族化の進行による子育ての孤立を防ぐために仲間づくりを推進 ○子育て等に関する相談、援助の実施 ・面接相談・電話相談・交流スペースでの相談対応(随時) ○地域の子育て関連情報の提供 子育て支援施設等、地域の子育て支援資源の情報をパンフレット等で提供(随時) ○子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 ・救急法・食・子育て・絵本等の講座及び講演会の実施 年間延べ利用者数(9,726人/3施設)</p>

<施策・事業名>

79. 子育て支援のネットワーク化の構築

◇事業内容◇

☆重点施策1.1 次世代育成支援行動計画に基づき、関係機関とネットワーク化を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(子育て支援課) 事業費 0千円 ○ふじみ野市子育て支援ネットワーク会議の開催 子育てに関わる関係団体及び関係機関が情報の共有化を図り、子育ての支援サービスや支援施策推進について意見交換をした。 ○実施期間 9月26日(金) ○参加団体・機関人数 18人	(子育て支援課) 事業費 0千円 ふじみ野市子育て支援ネットワークによる関係機関の情報交換・情報の集約・提供 ○「あそびとまなびのカレンダー」の作成 ○出前子育て相談の実施(年3回) ○その他日常的な情報交換	(子育て支援課) 事業費 1,722千円 ふじみ野市子育て支援ネットワークによる関係機関の情報交換・情報の集約・提供 ○あそびとまなびのカレンダーの作成 ○出前子育て相談の実施(年3回) ○子育てサービスガイドブックの作成 ○その他日常的な情報交換	(子育て支援課) 事業費 2,017千円 ふじみ野市子育て支援ネットワークによる関係機関の情報交換・情報の集約・提供 ○あそびとまなびのカレンダーの作成 ○出前子育て相談の実施(年3回) ○子育てサービスガイドブックの作成 ○その他日常的な情報交換 ○子育て情報メール配信(6月から開始 84件配信) ○サロン型子育てサロンを鶴ヶ岡と東台の2ヶ所に開設 ○子育て関係パンフレット「子育て、深呼吸」の配布	(子育て支援課) 事業費 3,017千円 ふじみ野市子育て支援ネットワークによる関係機関の情報交換・情報の集約・提供 ○あそびとまなびのカレンダーの作成 ○出前子育て相談の実施(年3回) ○子育てサービスガイドブックの作成 ○その他日常的な情報交換 ○子育て情報メール配信(4月から開始 111件配信) ○サロン型子育てサロンを鶴ヶ岡と東台の2ヶ所に開設 ○子育て関係パンフレット「子育て、深呼吸」の配布

<施策・事業名>

80. 子育てサークル活動の充実

◇事業内容◇

子育て中の親が孤独化せず、情報交換や仲間づくりができるよう事業を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(大井中央公民館) 事業費 104千円</p> <p>○子育てサークル「げんきっず」 《対象2歳～4歳》 【期間】5月～翌年3月(全27回) 【内容】季節の行事・親子遊びなど 【参加人数】540組(延べ) 【会場】大井中央公民館</p> <p>○子育てサークル「こあら」《対象1歳～2歳》 6月～翌年3月 季節の行事・親子遊びなど 【期間】5月～翌年3月(全17回) 【内容】季節の行事・親子遊びなど 【参加人数】340組(延べ) 【会場】大井中央公民館</p>	<p>(大井中央公民館) 事業費 36千円</p> <p>○子育てサークル「げんきっず」[対象]2歳～4歳 【期間】6月～3月(全23回) 【内容】季節の行事・親子遊びなど 【参加人数】460組(延べ) 【会場】大井中央公民館</p>	<p>(大井中央公民館) 事業費 42千円</p> <p>○子育てサークル「げんきっず」[対象]2歳～4歳 【期間】6月～3月(全24回) 【内容】季節の行事・親子遊びなど 【参加人数】480組(延べ) 【会場】大井中央公民館</p>	<p>(大井中央公民館) 事業費 60千円</p> <p>○子育てサークル「げんきっず」[対象]2歳～4歳 【期間】6月～3月(全22回) 【内容】季節の行事・親子遊、井戸端会議 【参加人数】440組(延べ) 【会場】大井中央公民館</p>	<p>(大井中央公民館) 事業費 60千円</p> <p>○子育てサークル「げんきっず」[対象]2歳～4歳 【期間】6月～3月(全18回) 【内容】季節の行事・親子遊、井戸端会議 【参加人数】145組(延べ) 【会場】大井中央公民館</p>
<p>(上福岡西公民館) 事業費 185千円</p> <p>○サークル間、ひとりひとりのお母さんのネットワークづくりをテーマに、次の事業を行った。 サークル懇談会(5月29日) 七夕ちびっこまつり(7月4日) サークル交流運動会(9月26日) いもほり・いも煮会(10月31日) キラキラパーティ(人形劇とティーパーティ)(12月18日) 子育てネットワークセミナー「心に大丈夫の種をまこう」(2月21日) 「子育てしゃべり場」(2月28日) 春の遠足会「国立女性教育会館」(3月27日) 子育てサロン(8月を除く毎月第3木曜日)</p>	<p>(上福岡西公民館) 事業費 236千円</p> <p>・子育てサークル懇談会 6月5日(金) ・七夕ちびっこまつり 7月7日(火) ・いもほり・いも煮会 10月30日(金) ・キラキラパーティ 12月15日(火) ファミリーコンサートとティーパーティ ・子育てネットワークセミナー 2月28日(日) ワークショップ「絵本作家のぶみ先生とあそぼう」 ・その他 子育てサロン(毎月第3木曜日～8月を除くー)等</p>	<p>(上福岡西公民館) 事業費 189千円</p> <p>・子育てサークル懇談会 5月28日(金) ・七夕ちびっこまつり 7月6日(火) ・いもほり・いも煮会 11月5日(金) ・キラキラパーティ 12月14日(火) 女声ファミリーコンサートとパネルシアター ・子育てセミナー 3月9日(水) 骨盤体操と講義・座談会 ・その他 子育てサロン(毎月第3木曜日～8月を除くー)等</p>	<p>(上福岡西公民館) 事業費 109千円</p> <p>・子育てサークル懇談会 5月1日(金) ・七夕ちびっこまつり 7月6日(火) ・いもほり・いも煮会 11月2日(水) ・キラキラパーティ 12月13日(火) ・子育てネットワークセミナー 1月19日(木)、2月16日(木)、3月15日(木) (「～こころが軽くなる!子育て中のママのための～リフレッシュセミナー」を3回実施)</p>	<p>(上福岡西公民館) 事業費 109千円</p> <p>・子育てサークル懇談会 5月30日(金) ・七夕ちびっこまつり 7月3日(火) ・青空サロン(雨天のために西公民館内で風船で遊ぼう手遊びアンパンマン体操実施) 10月18日(水) ・キラキラパーティ 12月10日(火) ・にこネットセミナー「アロマとハーブの体験」1月17日(木) ・「ヨガで心も体もリフレッシュ」2月21日(木) ・「みんなにラブソングを/ゴスペルコンサート」3月14日(木)</p>

〈施策・事業名〉

8 1. つどいの広場事業の充実

◇事業内容◇

子育て親子に交流の場や情報を提供するつどいの広場事業を充実させ、地域全体で子育て支援を拡充する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(保育課) 事業費 24,000千円</p> <p>○子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 親子リズム 月2回 赤ちゃんマッサージ 月1回 ペープサート 月1回 など</p> <p>○子育て等に関する相談、援助の実施 育児相談 月～金曜日 午後1時～午後4時 その他相談(要電話予約) 金曜日午後1時～午後4時</p> <p>○地域の子育て関連情報の提供 地域子育て支援センターや子育てネットワークの情報等、地域の保育資源の情報をパンフレット等で提供</p> <p>○子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 外部・内部講師による子育て講座の実施</p> <p>◆年間延べ利用者数21,531人 ◆年間延べ相談件数 面接37件、電話164件</p>	<p>(保育課) 事業費 24,000千円</p> <p>・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 親子リズム 月2回 赤ちゃんマッサージ 月1回 ペープサート 月1回 など</p> <p>・子育て等に関する相談、援助の実施 育児相談 月～金曜日 午後1時～午後4時 その他相談(要電話予約) 金曜日午後1時～午後4時</p> <p>・地域の子育て関連情報の提供 地域子育て支援センターや子育てネットワークの情報等、地域の保育資源の情報をパンフレット等で提供</p> <p>・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 外部・内部講師による子育て講座の実施</p> <p>◆年間延べ利用者数22,342 ◆年間延べ相談件数 面接145件、電話1件</p>	<p>(保育課) 事業費 25,320千円</p> <p>・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 親子リズム 月2回 赤ちゃんマッサージ 月1回 ペープサート 月1回 など</p> <p>・子育て等に関する相談、援助の実施 育児相談 月～金曜日 午後1時～午後4時 その他相談(要電話予約) 金曜日午後1時～午後4時</p> <p>・地域の子育て関連情報の提供 地域子育て支援センターや子育てネットワークの情報等、地域の保育資源の情報をパンフレット等で提供</p> <p>・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 外部・内部講師による子育て講座の実施</p> <p>◆年間延べ利用者数27,258</p>	<p>(保育課) 事業費 25,320千円</p> <p>・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 親子リズム 月2回 赤ちゃんマッサージ 月1回 ペープサート 月1回 など</p> <p>・子育て等に関する相談、援助の実施 育児相談 月～金曜日 午後1時～午後4時 その他相談(要電話予約) 金曜日午後1時～午後4時</p> <p>・地域の子育て関連情報の提供 地域子育て支援センターや子育てネットワークの情報等、地域の保育資源の情報をパンフレット等で提供</p> <p>・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 外部・内部講師による子育て講座の実施</p> <p>◆年間延べ利用者数27,397人</p>	<p>(子育て支援課) 事業費 25,500千円</p> <p>・子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 親子リズム 月2回 赤ちゃん体操 月1回 わらべうたあそび 月1回 父母のヨガ 月1回など</p> <p>・子育て等に関する相談、援助の実施 育児相談 月～金曜日 午後1時～午後4時 その他相談(要電話予約) 金曜日午後1時～午後4時</p> <p>・地域の子育て関連情報の提供 地域子育て支援センターや子育てネットワークの情報等、地域の保育資源の情報をパンフレット等で提供</p> <p>・子育て及び子育て支援に関する講習等の実施 外部・内部講師による子育て講座の実施</p> <p>◆年間延べ利用者数27,397人</p>

- <施策・事業名> 82. 子育て家庭におけるニーズの把握
 ◇事業内容◇ 子育ての家庭のニーズを把握し、今後の施策・事業に結びつけるための調査に努める。【廃止】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告			
(子育て支援課) 事業費 2,394千円 ・子育て家庭のニーズを把握し、次世代育成支援後期行動計画策定の資料とするため実施した。 ○調査地域 ふじみ野市全域 ○調査対象 就学前児童の保護者 2,071世帯 小学校児童の保護者 1,929世帯 合計 4,000世帯 ○抽出方法 無作為抽出 ○調査期間 平成21年1月中旬～2月6日 ○回収率 54.9%	(子育て支援課) 事業費 0千円 ・事業終了			

- <施策・事業名> 83. 放課後児童クラブの充実
 ◇事業内容◇ 保護者が就労等で日中留守にすることが常態である児童を放課後保育する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(子育て支援課) 事業費 120,157千円 ○昼間保護者のいない家庭の、主に小学校低学年児童に対し、生活の場と遊び場を与え、放課後児童等の健全育成の向上を図った。 開館日数 293日 児童館 6箇所 592人 学童保育室 7箇所 345人	(子育て支援課) 事業費 122,469千円 ○昼間保護者のいない家庭の、主に小学校低学年児童に対し、生活の場と遊び場を与え、放課後児童等の健全育成の向上を図った。 開館日数 293日 児童館 6箇所 657人 学童保育室 7箇所 289人	(子育て支援課) 事業費 299,286千円 昼間保護者のいない家庭の、主に小学校低学年児童に対し生活の場と遊び場を与え、放課後児童の健全育成の向上を図った。 開館日数 294日 児童館 7箇所 278人 学童保育室 7箇所 309人	(子育て支援課) 事業費 274,983千円 昼間保護者のいない家庭の、主に小学校低学年児童に対し生活の場と遊び場を与え、放課後児童の健全育成の向上を図る。なお、23年度より運営は指定管理者に委託。 放課後児童クラブ数 17クラブ 年間開設日数 296日 平均登録児童数 679人	(子育て支援課) 事業費 237,733千円 昼間保護者のいない家庭の、小学校1年から4年生の児童を対象に生活と遊びの場を与え、放課後児童の健全育成を図る。また、23年度から指定管理者に運営を委託しているが、市と相互協力の上、円滑な運営が図れるように向上された。 放課後児童クラブ数 17クラブ 年間開設日数 295日 平均登録児童数 723人

- 〈施策・事業名〉 8 3-1. 次世代育成支援後期行動計画の策定
 ◇事業内容◇ 子育て支援全般について計画的に推進するため、理念・基本方針・目標業務量を設定する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
	(子育て支援課) 事業費 2,835千円 市の総合的な子育て支援計画である「ふじみ野市次世代育成支援後期行動計画」(平成22年度～26年度)を策定した。 ○次世代育成支援対策地域協議会4回開催 ○次世代育成支援対策庁内推進会4回開催 ○本編・概要版を配布 ・全世帯(概要版のみ) ・地域協議会委員 ・庁内推進会議委員 ・市議会議員 ・埼玉県少子政策課 ・各課	(子育て支援課) 事業費 0千円 子育て支援全般について計画的に推進するため、進捗状況を取りまとめ報告した。	(子育て支援課) 事業費 市の総合的な子育て支援計画である「ふじみ野市次世代育成支援後期行動計画」(平成22年度～26年度)を策定済のため今年度の計画はなし。	(子育て支援課) 事業費 市の総合的な子育て支援計画である「ふじみ野市次世代育成支援後期行動計画」(平成22年度～26年度)を策定済のため今年度の計画はなし。

(施策の方向) ②. 青少年健全育成事業の充実

- 〈施策・事業名〉 8 4. 児童、青少年の健全育成事業の充実
 ◇事業内容◇ 学校警察連絡協議会で児童生徒の非行、問題行動等に対する予防や解決に向けて情報交換を行い、関係諸機関との連携を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(学校教育課) 事業費 282千円 ○学校警察連絡協議会の実施 年4回の開催の中で、児童生徒の非行・問題行動等に関する予防や解決に向けて情報交換を行い、関係諸機関との連携を図った。	(学校教育課) 事業費 38千円 ○学校警察連絡協議会の実施 年4回の開催の中で、児童生徒の非行・問題行動等に関する予防や解決に向けて情報交換を行い、関係諸機関との連携を図った。	(学校教育課) 事業費 38千円 ○学校警察連絡協議会の実施 年4回の開催の中で、児童生徒の非行・問題行動等に関する予防や解決に向けて情報交換を行い、関係諸機関との連携を図った。	(学校教育課) 事業費 38千円 ○学校警察連絡協議会の実施 年4回の開催の中で、児童生徒の非行・問題行動等に関する予防や解決に向けて情報交換を行い、関係諸機関との連携を図った。	(学校教育課) 事業費 0千円 ○学校警察連絡協議会の実施 年4回の開催の中で、児童生徒の非行・問題行動等に関する予防や解決に向けて情報交換を行い、関係諸機関との連携を図った。

◇事業内容◇

総合的な学習の時間や職場体験活動を行い地域とのふれあいを通して進路について学習する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(学校教育課) 事業費 0千円 ○中学校社会体験チャレンジ事業 生徒への職業観・勤労観、社会性、人間関係形成能力等の育成を目的に、市内6中学校において3日間の職場体験を実施した。	(学校教育課) 事業費 0千円 ○中学校社会体験チャレンジ事業 生徒への職業観・勤労観、社会性、人間関係形成能力等の育成を目的に、市内6中学校において3日間の職場体験を実施した。	(学校教育課) 事業費 0千円 ○中学校社会体験チャレンジ事業 生徒への職業観・勤労観、社会性、人間関係形成能力等の育成を目的に、市内6中学校において3日間の職場体験を実施した。	(学校教育課) 事業費 0千円 ○中学校社会体験チャレンジ事業 生徒への職業観・勤労観、社会性、人間関係形成能力等の育成を目的に、市内6中学校において3日間の職場体験を実施した。	(学校教育課) 事業費 133千円 ○中学校社会体験チャレンジ事業 生徒への職業観・勤労観、社会性、人間関係形成能力等の育成を目的に、市内6中学校において3日間の職場体験を実施した。

◇事業内容◇

青少年対策事業として少年の主張や仲間づくり事業等を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(生涯学習課) 事業費 2,176千円 ○青少年対策事業として少年の主張や仲間づくり事業等を実施した。 ・少年の主張 in ふじみ野 【実施日】2月7日(土) 【会場】勤労福祉センター 【内容】日常生活を通じ、日頃考えていることを市民に紹介し青少年に対する理解と認識を深める。 ・青少年仲間づくり事業 【実施日】年中事業 【内容】野外活動及び宿泊を伴う規律ある楽しい集団生活をとおして、青少年の健全な育成を図る。 ・子ども会健全育成事業 【実施日】年中事業 【内容】子ども会を振興し、児童の健全な心身を養成する。	(生涯学習課) 事業費 1,973千円 ○青少年対策事業として少年の主張や仲間づくり事業等を実施した。 ・少年の主張 in ふじみ野 【実施日】2月6日(土) 【会場】大井中央公民館 【内容】日常生活を通じ、日頃考えていることを市民に紹介し青少年に対する理解と認識を深めた。 ・青少年仲間づくり事業 【実施日】仲間づくりキャンプ8月25日～26日、仲間づくりレク2月27日～28日、その他年中行事 【内容】野外活動及び宿泊を伴う規律ある楽しい集団生活をとおして、青少年の健全な育成を図った。 ・子ども会健全育成事業 【実施日】年中事業 【内容】子ども会を振興し、児童の健全な心身を養成した。	(生涯学習課) 事業費 1,708千円 ○青少年対策事業として少年の主張や仲間づくり事業等を実施した。 ・少年の主張 in ふじみ野 【実施日】平成23年2月5日 【会場】勤労福祉センター 【内容】日常生活を通じ、日頃考えていることを市民に紹介し青少年に対する理解と認識を深める。 ・青少年仲間づくり事業(青少年健全育成活動事業) 【実施日】年中事業 【内容】環境美化活動や市行事・事業への自主的な参加活動並びに、宿泊を伴う野外活動として、遊友隊(夏のキャンプ)8月22日～23日、(春のキャンプ)2月19日～20日実施をとおし規律ある楽しい集団生活を体験し、青少年の健全な育成を図る。 ・子ども会健全育成事業 【実施日】年中事業 【内容】子ども会を振興し、児童の健全な心身を養成する。	(生涯学習課) 事業費 1,710千円 ○青少年対策事業として少年の主張や仲間づくり事業等を実施した。 ・少年の主張 in ふじみ野 【実施日】平成24年2月4日 【会場】大井中央公民館 【内容】日常生活を通じ、日頃考えていることを市民に紹介し、青少年に対する理解と認識を深める。 ・青少年仲間づくり事業(青少年健全育成活動事業) 【実施日】年中事業 【内容】環境美化活動や市主催事業への参加協力並びに、宿泊を伴う野外活動として「夏の遊友隊」(8月26日～28日)を実施し、規律ある楽しい集団生活をとおして、青少年の健全な育成を図る。 ・子ども会健全育成事業 【実施日】年中事業 【内容】子ども会を振興し、児童の健全な心身を養成する。	(生涯学習課) 事業費 1,695千円 ○青少年対策事業として少年の主張や仲間づくり事業等を実施した。 ・少年の主張 in ふじみ野 【実施日】平成25年2月2日 【会場】勤労福祉センター 【内容】日常生活を通じ、日頃考えていることを市民に紹介し、青少年に対する理解と認識を深める。 ・青少年仲間づくり事業(青少年健全育成活動事業) 【実施日】年中事業 【内容】環境美化活動や市主催事業への参加協力並びに、宿泊を伴う野外活動として「夏の遊友隊」(8月25日～27日)・「春の遊友隊」(3月2日～3日)を実施し、規律ある楽しい集団生活をとおして、青少年の健全な育成を図る。 ・子ども会健全育成事業 【実施日】年中事業 【内容】子ども会を振興し、児童の健全な心身を養成する。ふじみ野つ子まつりの開催等。

〈施策・事業名〉 85. 児童センターの充実

◇事業内容◇ 0～18歳未満の児童に健全な遊びを通じ、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的に各種事業を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(子育て支援課) 事業費 10,212千円 ○母子リズム体操やヤングママが気軽に集うお話し会、中高生の居場所作りとして夜間開館を実施、フクトピアっ子まつり、県民の日特別事業で幼児対象のミニ親子運動会等実施した。 年間利用者数 30,550人	(子育て支援課) 事業費 11,114千円 ○「ママの輪」「ボンボンお話し会」を継続して行い、中高生の居場所作りとして夜間開館を実施、他に、幼児対象のミニ運動会、小学生対象の卓球、バンパー大会、折り紙、焼き物教室を開催した。	(子育て支援課) 事業費 10,144千円 子育て支援事業として、「ママの輪」「ボンボンお話し会」を毎月(8月除く)継続して行ったほか、中高生の居場所作りとして夜間開館の実施、幼児対象のミニ運動会、おいもを掘ってみる会、出前講座、小学生対象のバンパー大会、万華鏡づくり、折り紙、焼き物教室を開催した。	(子育て支援課) 事業費 11,582千円 子育て支援事業として、「ママの輪」「ボンボンお話し会」を毎月(夏休み期間を除く)行ったほか、フクトピアっ子まつり、中高生の居場所作りとして夜間開館の実施した。また、幼児対象のミニ運動会、おいもを掘ってみる会、小学生対象の折り紙教室、陶芸教室を開催した。 【年間利用者数】 29,660人	(子育て支援課) 事業費 12,409千円 子育て支援事業として、「ママの輪」「ぼんぼお話し会」を毎月(8月を除く)実施したほか、幼児対象にミニ運動会を実施した。小学生対象事業として、創作クラブや陶芸教室を実施したほか、中高生の居場所づくり事業として、夏休み期間中全10回夜間開放を行った。 【年間利用者数】 29,447人

(施策の方向) ③. 子育て家庭への経済的支援

〈施策・事業名〉 86. 乳幼児及び小・中学生を対象にした医療費助成制度

◇事業内容◇ 入院・通院ともに小学校就学前の乳幼児を対象にし、医療保険による診療費を全額公費(市費)で負担する。また、小学生及び中学生を対象に、医療保険による入院医療費を全額公費(市費)で負担する。なお、平成23年9月1日診療分から小・中学生の通院分についても、診療費の自己負担分を全額公費(市費)で負担する。【継続(一部新規)】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(医療福祉課) 事業費 207,241千円 ○乳幼児医療費支給の申請・支払い 通年 《対象者数》 6,554人 《件数》 125,754件	(医療福祉課) 事業費 190,932千円 ○乳幼児医療費及び小・中学生入院医療費の支給申請・支払い(通年) 《対象者数》 6,690人 《件数》 122,589件	(医療福祉課) 事業費 204,843千円 ○乳幼児医療費及び小・中学生入院医療費の支給申請・支払い(通年) 《対象者数》 6,689人 《件数》 132,345件	(医療福祉課) 事業費 238,860千円 ○乳幼児医療費及び小・中学生入院医療費の支給申請・支払い(通年) 《対象者数》 乳幼児 6,272人 こども 7,694人 《件数》 乳幼児 127,282件 こども 20,383件	(医療福祉課) 事業費 363,079千円 ○乳幼児医療費及びこども医療費(小・中学生)の支給申請・支払い(通年) 《対象者数》 乳幼児 6,393人 こども 8,304人 《件数》 乳幼児 128,652件 こども 85,716件

<施策・事業名>

87. 私立幼稚園就園奨励費補助金交付

◇事業内容◇

国が実施する幼稚園就園奨励費補助金交付要綱による入園料及び保育料の減免措置を実施している私立幼稚園の設置者に対し、補助金を交付する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(教育委員会総務課) 事業費 100,330千円 ○私立幼稚園就園奨励費補助金交付 【補助金交付にかかわる減免調書申請】依頼 5月26日 【補助金交付決定】 12月1日 【補助金交付】 12月8日	(教育委員会総務課) 事業費 113,643千円 ・私立幼稚園就園奨励費補助金交付 【補助金交付にかかわる減免調書申請】依頼 5月28日 【補助金交付決定】 12月17日 【補助金交付】 12月21日	(教育委員会総務課) 事業費 130,119千円 ・私立幼稚園就園奨励費補助金交付 【補助金交付にかかわる減免調書申請】依頼 5月27日 【補助金交付決定】 11月26日 【補助金交付】 12月2日	(教育委員会総務課) 事業費 125,056千円 ・私立幼稚園就園奨励費補助金交付 【補助金交付にかかわる減免調書申請】依頼 5月23日 【補助金交付決定】 12月6日 【補助金交付】 12月9日	(教育委員会総務課) 事業費 121,194千円 ・私立幼稚園就園奨励費補助金交付 【補助金交付にかかわる減免調書申請】依頼 5月25日 【補助金交付決定】 12月5日 【補助金交付】 12月10日

<施策・事業名> 88. 認可外保育施設奨励費補助金交付

◇事業内容◇ 認可外保育施設に通園する市内在住の3～5歳までの児童にかかわる入園料及び保育料を世帯の所得に応じて減額する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(保育課) 事業費 5,819千円 ・認可外保育施設就園奨励費補助金交付 【申請受付】通年 ○実績 ・3歳児：申請者数50人 交付決定者数50人 ・4歳児：申請者数59人 交付決定者数59人 ・5歳児：申請者数54人 交付決定者数54人	(保育課) 事業費 5,965千円 ・認可外保育施設就園奨励費補助金交付 【申請受付】通年 ○実績 ・3歳児：申請者数51人 交付決定者数51人 ・4歳児：申請者数56人 交付決定者数56人 ・5歳児：申請者数56人 交付決定者数56人	(保育課) 事業費 6,574千円 ・認可外保育施設就園奨励費補助金交付 【申請受付】通年 ○実績 ・3歳児：申請者数42人 交付決定者数42人 ・4歳児：申請者数58人 交付決定者数58人 ・5歳児：申請者数55人 交付決定者数55人	(保育課) 事業費 6,428千円 ・認可外保育施設就園奨励費補助金交付 【申請受付】通年 ○実績 ・3歳児：申請者数36人 交付決定者数36人 ・4歳児：申請者数48人 交付決定者数48人 ・5歳児：申請者数56人 交付決定者数56人	(子育て支援課) 事業費 4,564千円 認可外保育施設就園奨励費補助金交付 【申請受付】通年 ○実績 ・3歳児：交付決定者数21人 (1,213,900円) ・4歳児：交付決定者数31人 (1,623,200円) ・5歳児：交付決定者数40人 (1,726,600円) 合計 92人 (4,563,700円)

<施策・事業名> 89. 経済的支援事業への協力

◇事業内容◇ 中学3年生までの子どもまたは妊娠中の人がいる家庭に優待カードを配布し、協賛店舗で提示し割引などのサービスを提供する（埼玉県事業への協力）。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(子育て支援課) 事業費 0千円 ・パパ・ママ応援ショップ事業 ○パパ・ママ応援ショップの概要を市ホームページにて周知。(通年) ○市内の店舗、施設、企業等に対し、応援ショップ事業への協賛募集。(通年) ○優待カードの配布。(通年) ※事業実施期間平成22年3月まで	(子育て支援課) 事業費 0千円 パパ・ママ応援ショップ事業 ○市ホームページにて事業概要を周知(通年) ○市報にて事業の周知 ・10月号・3月号 ○市内の店舗、施設、企業などに対し事業への協賛募集(通年) ○優待カードの配布(通年) (平成22年3月優待カード有効期限切れのための新カード配布)	(子育て支援課) 事業費 0千円 パパ・ママ応援ショップ事業 ○市ホームページにて事業概要を周知(通年) ○市報にて事業の周知 ・10月号・3月号 ○市内の店舗、施設、企業などに対し事業への協賛募集(通年) ○優待カードの配布(通年)	(子育て支援課) 事業費 2,604千円 パパ・ママ応援ショップ事業 ○市ホームページにて事業概要を周知(通年) ○市報にて事業の周知 ○市内の店舗、施設、企業などに対し事業への協賛募集(通年) ○優待カードの配布(通年) ○3人乗り電動自転車レンタル事業 子育て世代の負担軽減と幼児の安全確保を目的に3人乗り自転車のレンタルを開始(20台貸出)	(子育て支援課) 事業費 31千円 パパ・ママ応援ショップ事業 ○市ホームページにて事業概要を周知(通年) ○市報にて事業の周知 ○市内の店舗、施設、企業などに対し事業への協賛募集(通年) ○優待カードの配布(通年) ○3人乗り電動自転車レンタル事業 子育て世代の負担軽減と幼児の安全確保を目的に3人乗り自転車のレンタルを開始(20台貸出)

(施策の方向) ④. 障がい児のいる家庭の福祉充実

〈施策・事業名〉 90. 個別就学相談や体験入学会等の実施

◇事業内容◇

学校教育課が窓口となり、障がいのある児童生徒の保護者と就学に係る相談を受け付ける。

・特別支援学級の見学や体験入学等、保護者の要望に基づき実施する。

・就学支援委員会では、小児科医や臨床心理士等、専門的な立場より必要に応じて個別検査や就学に係る相談、助言等行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(学校教育課) 事業費 445千円	(学校教育課) 事業費 445千円	(学校教育課) 事業費 470千円	(学校教育課) 事業費 470千円	(学校教育課) 事業費 300千円
<p>○ 特別支援学級の見学、体験入級の実施 保護者の要求、要望に基づいて随時市内特別支援学級併設の小・中学校 大井小学校 福岡小学校 上野台小学校 鶴ヶ丘小学校 東原小学校 西原小学校 大井中学校 福岡中学校 大井西中学校</p> <p>○ 就学支援委員会の開催ふじみ野市立小・中学校に就学予定の者及び就学している児童生徒のうち、障がいがあるため教育上特別な措置又は支援を必要とする者に対して教育的診断を行い、教育措置及び教育的支援の適正化を期する目的で実施 5月～3月 年8回 小児科医や臨床心理士等の専門的な立場より、個別検査や就学に係る相談・助言活動 構成(医師、学識経験者、学校教育関係者、福祉関係者)</p> <p>○ 就学支援委員会の開催ふじみ野市立小・中学校に就学予定の者及び就学している児童生徒のうち、障がいがあるため教育上特別な措置又は支援を必要とする者に対して教育的診断を行い、教育措置及び教育的支援の適正化を期する目的で実施 6月～3月 年6回 小児科医や臨床心理士等の専門的な立場より、個別検査や就学に係る相談・助言活動 構成(医師、学識経験者、学校教育関係者、福祉関係者)</p>	<p>○ 特別支援学級の見学、体験入級の実施 保護者の要求、要望に基づいて随時市内特別支援学級併設の小・中学校</p> <p>○ 就学支援委員会の開催ふじみ野市立小・中学校に就学予定の者及び就学している児童生徒のうち、障がいがあるため教育上特別な措置又は支援を必要とする者に対して教育的診断を行い、教育措置及び教育的支援の適正化を期する目的で実施 5月～3月 年8回 小児科医や臨床心理士等の専門的な立場より、個別検査や就学に係る相談・助言活動 構成(医師、学識経験者、学校教育関係者、福祉関係者)</p>	<p>○ 特別支援学級の見学、体験入級の実施 保護者の要求、要望に基づいて随時市内特別支援学級併設の小・中学校</p> <p>○ 就学支援委員会の開催ふじみ野市立小・中学校に就学予定の者及び就学している児童生徒のうち、障がいがあるため教育上特別な措置又は支援を必要とする者に対して教育的診断を行い、教育措置及び教育的支援の適正化を期する目的で実施 5月～3月 年8回 小児科医や臨床心理士等の専門的な立場より、個別検査や就学に係る相談・助言活動 構成(医師、学識経験者、学校教育関係者、福祉関係者)</p> <p>○特別支援教育研修会の実施 文京学院大学の協力を得て、年3回実施。</p>	<p>○ 特別支援学級の見学、体験入級の実施 保護者の要求、要望に基づいて随時市内特別支援学級併設の小・中学校</p> <p>○ 就学支援委員会の開催ふじみ野市立小・中学校に就学予定の者及び就学している児童生徒のうち、障がいがあるため教育上特別な措置又は支援を必要とする者に対して教育的診断を行い、教育措置及び教育的支援の適正化を期する目的で実施 5月～3月 年8回 小児科医や臨床心理士等の専門的な立場より、個別検査や就学に係る相談・助言活動 構成(医師、学識経験者、学校教育関係者、福祉関係者)</p>	<p>○ 特別支援学級の見学、体験入級の実施 保護者の要求、要望に基づいて随時市内特別支援学級併設の小・中学校</p> <p>○ 就学支援委員会の開催ふじみ野市立小・中学校に就学予定の者及び就学している児童生徒のうち、障がいがあるため教育上特別な措置又は支援を必要とする者に対して教育的診断を行い、教育措置及び教育的支援の適正化を期する目的で実施 5月～3月 年8回 小児科医や臨床心理士等の専門的な立場より、個別検査や就学に係る相談・助言活動 構成(医師、学識経験者、学校教育関係者、福祉関係者)</p>

<施策・事業名> 9 1. 療育ネットワーク会議による連携の強化

◇事業内容◇ 保健センター、家庭児童相談室、地域子育て支援センター等の関係機関が連携し、療育に関する情報交換や支援策を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(子育て支援課) 事業費 161千円 (保健センター) 事業費 0千円 ○保健センター・子育て支援センター・当課の合同で2か月に1度の情報交換会を実施している。 療育支援は、家庭児童相談室事業の一環として次のとおり実施した。 風の里幼児グループ指導・トゥインクル教室 <参加者> 風の里幼児グループ 11組 全26回 トゥインクル教室 7組 全21回	(子育て支援課) 事業費 258千円 (保健センター) 事業費 0千円 ○保健センター、家庭児童相談室、地域子育て支援センター等の関係機関が連携し、2か月に1度の情報交換会を実施し、療育に関する支援策を行った。 1. 療育ネットワーク会議 開催 5回 2. 風の里幼児グループ指導 参加者 11組 延べ参加 102組 開催回数 26回 3. トゥインクル教室 参加者 7組 延べ参加 101組 ・保健センター、子育て支援センター、子育て支援課で合同で年5回情報交換を開催した。(保健センター)	(子育て支援課) 事業費 301千円 (保健センター) 事業費 0千円 保健センター、家庭児童相談室、地域子育て支援センター等の関係機関が連携し、2か月に1度の情報交換会を実施し、療育に関する支援策を行った。 1. 療育ネットワーク会議 開催 5回 2. 風の里幼児グループ指導 参加者 16組 延べ参加 111組 開催回数 21回 3. トゥインクル教室 参加者 6組 延べ参加 68組 ・保健センター、子育て支援課、子育て支援センターで合同で年4回情報交換を開催した。(保健センター)	(子育て支援課) 事業費 405千円 (保健センター) 事業費 0千円 保健センター、家庭児童相談室、地域子育て支援センター等の関係機関が連携し、2か月に1度の情報交換会を実施し、療育に関する支援策を行った。 1. 療育ネットワーク会議 開催 5回 2. 風の里幼児グループ指導 参加者 15組 延べ参加 133組 開催回数 36回 3. トゥインクル教室 参加者 1組 延べ参加 2組 ・保健センター、子育て支援課、子育て支援センターで合同で年5回情報交換を開催した。(保健センター)	(子育て支援課) 事業費 0千円 (保健センター) 事業費 0千円 保健センター、障がい福祉、子育て支援センター、教育委員会等の構成員で、発育発達センター構想を検討し実現化する。平成24年度においては、その実現化に向け療育ネットワーク要綱を制定し、平成25年度実現化に向けて準備を行う。 ※平成25年4月1日から療育ネットワーク要綱を制定した。

<施策・事業名> 9 2. 障がい児のいる家庭におけるニーズの把握

◇事業内容◇ 障がい児のいる家庭のニーズを把握し、今後の施策・事業に結びつけるための調査に努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(障害福祉課) 事業費 0千円 ○訪問、来所や電話による相談等を通じ、障害福祉サービスの利用や保育・教育に関する支援を行った。	(障がい福祉課) 事業費 0千円 ○訪問、来所や電話による相談等を通じ、障害福祉サービスの利用や保育・教育に関する支援を行った。	(障がい福祉課) 事業費 0千円 市役所や大井総合福祉センター内の障害者相談支援センターにおいて、来庁及び電話相談等により障害福祉サービスの制度や利用方法を説明し、保育や教育などに関する支援を行った。また、保健センターや子育て支援課など関係機関と連携を図った。	(障がい福祉課) 事業費 0千円 市役所や大井総合福祉センター内の障害者相談支援センターにおいて、来庁及び電話相談等により障害福祉サービスの制度や利用方法を説明し、保育や教育などに関する支援を行った。また、保健センターや子育て支援課など関係機関と連携を図った。	(障がい福祉課) 事業費 0千円 市役所や大井総合福祉センター内の障害者相談支援センターにおいて、来庁及び電話相談等により障害福祉サービスの制度や利用方法を説明し、保育や教育などに関する支援を行った。また、保健センターや子育て支援課など関係機関と連携を図った。

- 《主要課題》 2. ひとり親家庭の福祉の充実
 (施策の方向) ①. ひとり親家庭の生活の安定への支援
 <施策・事業名> 93. ひとり親家庭等医療費助成制度
 ◇事業内容◇ 母子家庭等を対象に、医療保険による診療費の自己負担分を、全額又は一部を公費（市費）負担で実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(医療福祉課) 事業費 38,061千円 ○ひとり親家庭等医療費の支給申請・支払い 通年 《対象者数》 1,357人 《件数》 14,710件	(医療福祉課) 事業費 38,983千円 ○ひとり親家庭等医療費の支給申請・支払い（通年） 《対象者数》 1,407人 《件数》 15,576件	(医療福祉課) 事業費 36,870千円 ○ひとり親家庭等医療費の支給申請・支払い（通年） 《対象者数》 1,426人 《件数》 15,430件	(医療福祉課) 事業費 42,236千円 ○ひとり親家庭等医療費の支給申請・支払い（通年） 《対象者数》 1,656人 《件数》 17,499件	(医療福祉課) 事業費 46,894千円 ○ひとり親家庭等医療費の支給申請・支払い（通年） 《対象者数》 1,635人 《件数》 20,005件

- <施策・事業名> 94. ひとり親家庭児童高校入学準備金支給事業
 ◇事業内容◇ 私立・公立高等学校・専門学校等に入学を予定している母子世帯に対して一定の条件を満たした場合に入学準備金を支給し、経済面での支援を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(子育て支援課) 事業費 360千円 ○私立・公立高等学校・専門学校等に入学を予定しているひとり親帯に対して次のとおり支給した。 平成20年度 12組 360,000円	(子育て支援課) 事業費 480千円 ○市立・公立高等学校・専門学校等に入学を予定し、一定の条件を満たしたひとり親世帯に対して次のとおり入学準備金を支給した。 ひとり親世帯 16件 入学予定者 16人 支給額 480,000円	(子育て支援課) 事業費 1,080千円 市立・公立高等学校・専門学校等に入学を予定し、一定の条件を満たしたひとり親世帯に対して次のとおり入学準備金を支給した。 ひとり親世帯 36件 入学予定者 36人 支給額 1,080,000円	(子育て支援課) 事業費 690千円 市立・公立高等学校・専門学校等に入学を予定し、一定の条件を満たしたひとり親世帯に対して次のとおり入学準備金を支給した。 ひとり親世帯 23件 入学予定者 23人 支給額 690,000円	(子育て支援課) 事業費 748千円 ひとり親家庭の児童が、国公立私立高校、専門学校等に入学する場合に、非課税世帯を対象に入学準備金を支給し経済的支援を実施する。 支給額 児童一人 30,000円 平成21年度 16件 平成22年度 36件 平成23年度 23件 平成24年度 24件

<施策・事業名>

9 5. 民生委員等の活用に向けた支援

◇事業内容◇

民生委員・児童委員がひとり親家庭に対して、必要な生活支援ができるように関係機関と連携を図りながら、研修等を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(福祉課) 事業費 132千円 ○専門部会による事例研究 ・ 児童部会（児童福祉、子育て支援） ○子育て支援活動 ・ 主任児童委員連絡会を中心に、児童ケースワーカーや子育て支援センター、学校等と連携して地域の子育て支援の推進に努めた。 ・ あそびの公園活動 ・ 家庭児童相談室（トゥインクル）への支援	(福祉課) 事業費 113千円 1 専門部会による事例研究 ・ 児童部会（児童福祉、子育て支援） 2 子育て支援活動 ・ 主任児童委員連絡会を中心に、児童ケースワーカーや子育て支援センター、学校等と連携して地域の子育て支援の推進に努める。 ・ あそびの公園活動 ・ 家庭児童相談室（トゥインクル）への支援	(福祉課) 事業費 162千円 1 専門部会による事例研究 ・ 児童部会（児童福祉、子育て支援） 2 子育て支援活動 ・ 主任児童委員連絡会を中心に、児童ケースワーカーや子育て支援センター、学校等と連携して地域の子育て支援の推進に努める。 ・ あそびの公園活動 ・ 家庭児童相談室（トゥインクル）への支援	(福祉課) 事業費 96千円 1 専門部会による事例研究 ・ 児童部会（児童福祉、子育て支援） 2 子育て支援活動 ・ 主任児童委員連絡会を中心に、児童ケースワーカーや子育て支援センター、学校等と連携して地域の子育て支援の推進に努めた。 ・ あそびの公園活動 ・ 家庭児童相談室（風の里）への支援	(福祉課) 事業費 116千円 1 専門部会による事例研究 ・ 児童部会（児童福祉、子育て支援） 2 子育て支援活動 ・ 主任児童委員連絡会を中心に、児童ケースワーカーや子育て支援センター、学校等と連携して地域の子育て支援の推進に努めた。 ・ あそびの公園活動 ・ 家庭児童相談室（風の里、トゥインクル）への支援

(施策の方向) ②. ひとり親家庭等の相談・緊急援助の充実

〈施策・事業名〉 9 6. 母子等の自立に向けた支援

◇事業内容◇ ☆重点施策10 母子家庭の親の自立を支援するため、母子自立支援員を配置するよう努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(子育て支援課) 事業費 0千円 ○母子家庭自立支援員の配置については、財政状況から予算の確保ができなかった。対応として児童担当が、母子福祉等の研修など自己研鑽により、母子相談の自立支援に務めている。	(子育て支援課) 事業費 0千円 母子家庭の自立支援員の配置については、財政課等に働きかけ予算の確保に努めたが財政事情から設置には至らなかった。 埼玉県下の他市の設置状況において平成21年度の母子福祉関係事業予定から次のとおり把握。 設置市：6市、平成21年度以降の設置を検討：3市、平成22年度以降の設置を検討：1市、検討中：2市、予定なし：28市、合計40市	(子育て支援課) 事業費 0千円 母子家庭の自立支援員の配置については、財政課等に働きかけ予算の確保に努めたが財政事情から設置には至らなかった。	(子育て支援課) 事業費 0千円 母子家庭の自立支援員の配置については、財政課等に働きかけ予算の確保に努めたが財政事情から設置には至らなかった。	(子育て支援課) 事業費 0千円 母子家庭の自立支援員の配置について検討してきたが、相談実績は過去年間数件と需要は少なく、児童ケースワーカーの対応の範囲で賅えている実情となっている。平成24年度においては2件（就学資金1件 母親の障がいによる相談1件で障がい福祉を紹介）であった。母親からの相談については、子育てについては児童、経済的なものであれば福祉、法的な問題であれば法律相談など関係機関と連携する形で足りているのが現状である。今後も検討課題となるが、非常勤職員なども視野に入れ検討していく。

◇事業内容◇ 母子家庭自立支援の一環として教育訓練の実施に向けて検討する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(子育て支援課) 事業費 68千円 ○母子家庭の自立支援の一環として、平成19年に母子家庭自立支援教育訓練給付金事業を検討し平成20年度から実施した。平成20年度は、母子家庭のよりよい自立策の強化を目指し、母子家庭高等技能訓練促進事業費の検討を行い、平成21年度よりする。 ＜実績＞ 平成20年度 教育訓練 受給者 3人 67,892円	(子育て支援課) 事業費 370千円 ○母子家庭の自立支援の一環として、母子家庭自立支援教育訓練給付金支給事業及び高等技能訓練促進費支給事業（同支給要綱：平成21年告示第76号平成21年4月1日施行）を市報へ掲載し対象者への周知に努め、次のとおり自立支援給付を行った。 1. 教育訓練給付金 ・医療事務1人 16,516円 2. 高等技能訓練促進費 ・医療事務1人 352,500円	(子育て支援課) 事業費 4,011千円 母子家庭の自立支援の一環として、母子家庭自立支援教育訓練給付金支給事業及び高等技能訓練促進費支給事業（同支給要綱：平成21年告示第76号平成21年4月1日施行）を市報へ掲載し対象者への周知に努め、次のとおり自立支援給付を行った。 1. 教育訓練給付金 ・医療事務 4人 62,940円 2. 高等技能訓練促進費 ・医療事務 3人 3,948,000円	(子育て支援課) 事業費 8,545千円 母子家庭の自立支援の一環として、母子家庭自立支援教育訓練給付金支給事業及び高等技能訓練促進費支給事業（同支給要綱：平成21年告示第76号平成21年4月1日施行）を市報へ掲載し対象者への周知に努め、次のとおり自立支援給付を行った。 1. 教育訓練給付金 ・医療事務 3人 54,582円 2. 高等技能訓練促進費 ・看護師 8人 8,489,500円 保育士 調理師	(子育て支援課) 事業費 11,490千円 母子家庭の母親に対して、教育訓練給付金、高等技能訓練促進費を支給し、自立を支援する。 ※平成25年度から父子家庭も対象となる。

◇事業内容◇ 生活に困窮している世帯からの相談に対して、現状と問題点を明確にし、活用できる制度の紹介や生活改善のアドバイスを行う。また、関係機関との連携を図りながら、必要に応じて生活保護制度の活用を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(福祉課) 事業費 0千円 ○相談体制を充実させ、関係機関等との連携を図り必要に応じて生活保護制度を活用した。	(福祉課) 事業費 0千円 ○生活に困窮している母子世帯などからの相談に対して関係機関との連携を図りながら、最低生活の維持ができない世帯に生活保護制度について説明を行った。	(福祉課) 事業費 0千円 ○生活に困窮している母子世帯などからの相談に対して関係機関との連携を図りながら、最低生活の維持ができない世帯に生活保護制度について説明を行った。	(福祉課) 事業費 0千円 ○生活に困窮している母子世帯などからの相談に対して、関係機関との連携を図りながら他法他施策を活用し、最低生活の維持ができない世帯に生活保護制度について説明を行った。	(福祉課) 事業費 0千円 ○生活に困窮している母子世帯などからの相談に対して、関係機関との連携を図りながら他法他施策を活用し、最低生活の維持ができない世帯に生活保護制度について説明を行った。

<施策・事業名> 97. 母子家庭等の緊急一時保護体制の充実

◇事業内容◇ 緊急に避難する母子等に対し、一時保護ができる母子生活支援施設へ入所出来るように関係機関と連携を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(子育て支援課) 事業費 2,194千円 ○緊急避難する母子等に対し、一時保護ができる母子生活支援施設へ入所できるように関係機関と連携を図る。 <実績> 母子世帯 2世帯 8人に対し入所措置を実施中 扶助費 2,194千円 埼玉県緊急母子一時保護 1件	(子育て支援課) 事業費 1,817千円 ○緊急に避難する母子等に対し、一時保護ができる母子生活支援施設へ入所できるように関係機関と連携を図った。 <実績> 母子1世帯3人を前年度から継続し、2月まで入所措置を実施した。 委託料 1,816,732円	(子育て支援課) 事業費 0千円 ○緊急に避難する母子等に対し、一時保護ができる母子生活支援施設へ入所できるように関係機関と連携を図った。 <実績> 埼玉県緊急一時保護要綱に則り、2組の保護あり。ただし、費用は国県のみで負担。	(子育て支援課) 事業費 0千円 ○緊急に避難する母子等に対し、一時保護ができる母子生活支援施設へ入所できるように関係機関と連携を図った。 <実績> 埼玉県緊急一時保護要綱に則り、1組の保護あり。ただし、費用は国県のみで負担。	(子育て支援課) 事業費 438千円 ○母子家庭等の母子を母子生活支援施設に入所させ、母子を保護するとともに、自立の促進のための生活支援を行い、退所した者についての相談支援を行うための施設利用。また、何かしらの理由で行き場を失い若しくは避難する母子を緊急一時的に保護、支援を行う。

〈施策・事業名〉 98. ひとり親家庭におけるニーズの把握
 ◇事業内容◇ ひとり親家庭のニーズを把握し、今後の施策・事業に結びつけるための調査に努める。【廃止】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告			
(子育て支援課) 事業費 0千円 ○「次世代育成支援に関するニーズ調査」の中に市独自の設問として一人親家庭のニーズ調査を盛り込んだ。 回答者の中のひとり親家庭の割合 ・就学前児童 父子家庭 0.1% 母子家庭 4.2% ・就学児童 父子家庭 0.8% 母子家庭 5.8%	(子育て支援課) 事業費 ○事業終了			

- 《主要課題》 3. 高齢者・障がい者福祉の充実
 (施策の方向) ①. 福祉サービスの充実
 <施策・事業名> 9.9. 介護相談員の養成
 ◇事業内容◇ 地域福祉の推進のため、高齢者の相談に対する介護相談員を養成し、随時研修等の場を提供して活動の支援をする。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(高齢福祉課) 事業費 973千円 ○事業所への訪問相談 事業所に出向いてサービスの実態を把握し、利用者との橋渡しをしながら、問題の改善や介護サービスの質的向上のため活動する。 ○介護相談員現任研修 【研修日】9月2日(火)3日(水)9月4日(木)5日(金) ○介護相談員連絡会 【開催日】 第1回 6月4日(水) 第2回 9月16日(火) 第3回 12月2日(火) 第4回 3月6日(金) ○介護相談員・派遣先施設職員による意見交換会 【開催日】平成21年1月27日(火) 【会場】大井総合支所第1会議室 【議題】情報及び意見交換 【参加者】8施設職員10人 介護相談員14人	(高齢福祉課) 事業費 907千円 ○事業所への訪問相談 事業所に出向いてサービスの実態を把握し、利用者とその家族、事業所との橋渡しをしながら、問題の改善や介護サービスの質的向上のために活動した。 ○介護相談員現任研修 【研修日】9月2日(水)、9月3日(木) ○介護相談員連絡会 【開催日】 第1回 4月13日(月) 第2回 6月5日(金) 第3回 9月14日(月) 第4回 12月14日(月) 第5回 2月26日(金) ○介護相談員・派遣先施設職員との意見交換会 【開催日】 【会場】大井総合支所第2庁舎 第1会議室 【議題】情報及び意見交換 【参加者】施設職員6人 介護相談員14人	(高齢福祉課) 事業費 1,239千円 ○事業所への訪問相談 事業所に出向いてサービスの実態を把握し、利用者とその家族、事業所との橋渡しをしながら、問題の改善や介護サービスの質的向上のために活動する。 ○介護相談員養成研修 【研修日】7月5日(月)～7月8日(木)、8月10日(火) ○介護相談員連絡会 【開催日】 第1回 6月1日(火) 第2回 9月7日(火) 第3回 12月15日(水) 第4回 2月17日(木) ○介護相談員・派遣先施設職員との意見交換会 【開催日】2月17日(木) 【会場】大井総合支所第2庁舎 第1会議室 【議題】情報及び意見交換 【参加者】施設職員6人 介護相談員14人	(高齢福祉課) 事業費 1,039千円 ○事業所への訪問相談 事業所に出向いてサービスの実態を把握し、利用者とその家族、事業所との橋渡しをしながら、問題の改善や介護サービスの質的向上のために活動する。 ○介護相談員現任研修 【研修日】9月21日(水)～9月22日(木) ○介護相談員連絡会 【開催日】 第1回 6月7日(火) 第2回 9月13日(火) 第3回 12月13日(火) 第4回 3月1日(木)	(高齢福祉課) 事業費 963千円 ○事業所への訪問相談 事業所に出向いてサービスの実態を把握し、利用者とその家族、事業所との橋渡しをしながら、問題の改善や介護サービスの質的向上のために活動する。 ○介護相談員連絡会 【開催日】 第1回 6月14日(木) 第2回 9月13日(木) 第3回 12月13日(木) 第4回 3月14日(木)

<施策・事業名> 100. 在宅高齢者サービスの実施

◇事業内容◇ 65歳以上の高齢者や要介護認定者の日常生活の利便を図るとともに、介護者の負担を軽減させるための各種サービスを提供する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(高齢福祉課) 事業費 43,076千円 【紙おむつ等の給付】 延べ2,834人/10,684,622円 【寝具洗濯サービス】 9人/56,700円 【訪問理美容サービス】 延べ40人/80,000円 【ごみ出し支援サービス】 延べ459人/1,459,620円 【徘徊高齢者探索サービス】 延べ36人(実人数3人)/27,405円 【緊急時連絡システム】 609人/4,845,087円 【日常生活用具給付】 実績なし 【ねたきり老人介護手当】 延べ1,417人(実人数157人)/7,805,000円 【入浴料助成】 86人/2,871回/861,300円 【配食サービス】 延べ1,404人(実人数146人)/24,755食/17,974,781円	(高齢福祉課) 事業費 48,304千円 【紙おむつ等の給付】 延べ3,040人/11,529,636円 【寝具洗濯サービス】 6人/37,800円 【訪問理美容サービス】 延べ44人/88,000円 【ごみ出し支援サービス】 延べ468人/1,488,240円 【徘徊高齢者探索サービス】 延べ53人(実人数6人)51,600円 【緊急時連絡システム】 589人/6,354,639円 【日常生活用具給付】 実績なし 【ねたきり老人介護手当】 延べ1,619人(実人数199人)/8,095,000円 【入浴料助成】 91人/2,944回/883,200円 【配食サービス】 延べ1,179人(実人数164人)/27,058食/19,734,512円	(高齢福祉課) 事業費 51,273千円 【紙おむつ等の給付】 延べ3,258人/12,134,058円 【寝具洗濯サービス】 9人/56,700円 【訪問理美容サービス】 延べ52人/104,000円 【ごみ出し支援サービス】 延べ532人/1,691,760円 【徘徊高齢者探索サービス】 延べ106人(実人数12人)112,140円 【緊急時連絡システム】 572人/6,719,627円 【日常生活用具給付】 1人/19,068円 【ねたきり老人介護手当】 延べ1,915人(実人数236人)/9,575,000円 【入浴料助成】 115人/3,322回/996,600円 【配食サービス】 延べ1,245人(実人数164人)/26,839食/19,860,860円	(高齢福祉課) 事業費 43,143千円 【紙おむつ等の給付】 実人数 470人/13,922,875円 【寝具洗濯サービス】 実人数 9人/75,600円 【訪問理美容サービス】 実人数 37人/104,000円 【ごみ出し支援サービス】 実人数 58人/1,691,760円 【徘徊高齢者探索サービス】 実人数 13人/82,950円 【緊急時連絡システム】 実人数 639人/6,575,678円 【日常生活用具給付】 0人/0円 【ねたきり老人介護手当】 実人数 262人/11,135,000円 【入浴料助成】 実人数 106人/974,700円 【配食サービス】 実人数 268人/8,526,400円	(高齢福祉課) 事業費 45,651千円 【紙おむつ等の給付】 実人数 462人/14,293,740円 【寝具洗濯サービス】 実人数 9人/79,570円 【訪問理美容サービス】 実人数 23人/134,000円 【ごみ出し支援サービス】 実人数 51人/1,879,297円 【徘徊高齢者探索サービス】 実人数 7人/60,470円 【緊急時連絡システム】 実人数 613人/8,816,313円 【日常生活用具給付】 0人/0円 【ねたきり老人介護手当】 実人数 274人/10,663,192円 【入浴料助成】 実人数 93人/845,430円 【配食サービス】 実人数 293人/8,771,400円

〈施策・事業名〉 101. 障がい福祉サービスの提供

◇事業内容◇ 障害者基本法及び障害者自立支援法に基づき、障がいの者の自立と社会参加の促進を図るため、障がいの種別にかかわらず必要とするサービスを受けられるよう支援する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(障害福祉課) 事業費 511,975千円</p> <p>○障害福祉サービス(介護給付費等)の提供 日常生活を営むのに支障のある者に対して、入浴や食事の介護等のサービスを行い、家庭や地域で自立した生活が送れるよう支援した。また、常時介護を必要とする者に対して医学的管理の下に援護を行ったり、雇用されることが困難な者に対して自立や就労に必要な訓練を提供し、社会参加を促進した。</p> <p>○補装具費の支給 障がいの者の経済的な負担を考慮し、法に規定する利用者負担上限額の2分の1を超えた額について助成を行った。</p> <p>○自立支援医療(更生医療)費の支給 心身の障がいの状態の軽減及び機能回復を目的とした医療にかかる利用者負担を軽減し、受診機会の充実を図った。</p>	<p>(障がい福祉課) 事業費 608,201千円</p> <p>○障害福祉サービス(介護給付費等)の提供 日常生活を営むのに支障のある者に対して、入浴や食事の介護等のサービスを行い、家庭や地域で自立した生活が送れるよう支援した。また、常時介護を必要とする者に対して医学的管理の下に援護を行ったり、雇用されることが困難な者に対して自立や就労に必要な訓練を提供し、社会参加を促進した。</p> <p>○補装具費の支給 障がいの者の経済的な負担を考慮し、補装具費の交付・修理に係る補装具費を支給するとともに法に規定する利用者負担上限額の2分の1を超えた額について助成を行った。</p> <p>○自立支援医療(更生医療)費の支給 心身の障がいの状態の軽減及び機能回復を目的とした医療にかかる利用者負担を軽減し、受診機会の充実を図った。</p>	<p>(障がい福祉課) 事業費 689,128千円</p> <p>障がいの者の状態やニーズに沿ったサービスを提供する。 ○障害福祉サービス(介護給付費)等の支援 日常生活を営むため支障のある方に、入浴や食事の介護等のサービスを行い、家庭や地域で自立した生活が送られるよう支援した。 また、常時介護を必要とする方に対して医学的管理のもとに援護を行ったり、雇用されることが困難な方に対して自立や就労に必要な訓練を実施して社会参加を促進した。</p> <p>○補装具費の支給 障がいの者の経済的な負担を軽減するため、補装具費の交付及び修理に係る費用を補助するとともに法に基づく利用者負担上限額の1/2を超えた額について助成を実施した。</p> <p>○自立支援医療(更生医療)費の支給 心身障がいの者に対し、障がいの状態の軽減及び機能回復を目的とした医療に係る利用者負担を軽減し、受診機会の充実を図った。</p>	<p>(障がい福祉課) 事業費 737,261千円</p> <p>障がいの者の状態やニーズに沿ったサービスを提供する。 ○障害福祉サービス(介護給付費)等の支援 日常生活を営むため支障のある方に、入浴や食事の介護等のサービスを行い、家庭や地域で自立した生活が送られるよう支援した。 また、常時介護を必要とする方に対して医学的管理のもとに援護を行ったり、雇用されることが困難な方に対して自立や就労に必要な訓練を実施して社会参加を促進した。</p> <p>○補装具費の支給 障がいの者の経済的な負担を軽減するため、補装具費の交付及び修理に係る費用を補助するとともに法に基づく利用者負担上限額の1/2を超えた額について助成を実施した。</p> <p>○自立支援医療(更生医療)費の支給 心身障がいの者に対し、障がいの状態の軽減及び機能回復を目的とした医療に係る利用者負担を軽減し、受診機会の充実を図った。</p>	<p>(障がい福祉課) 事業費 815,401千円</p> <p>障がいの者の状態やニーズに沿ったサービスを提供する。 ○障害福祉サービス(介護給付費)等の支援 日常生活を営むため支障のある方に、入浴や食事の介護等のサービスを行い、家庭や地域で自立した生活が送られるよう支援した。 また、常時介護を必要とする方に対して医学的管理のもとに援護を行ったり、雇用されることが困難な方に対して自立や就労に必要な訓練を実施して社会参加を促進した。</p> <p>○補装具費の支給 障がいの者の経済的な負担を軽減するため、補装具費の交付及び修理に係る費用を補助するとともに法に基づく利用者負担上限額の1/2を超えた額について助成を実施した。</p> <p>○自立支援医療(更生医療)費の支給 心身障がいの者に対し、障がいの状態の軽減及び機能回復を目的とした医療に係る利用者負担を軽減し、受診機会の充実を図った。</p>

〈施策・事業名〉 102. 地域生活支援事業

◇事業内容◇ 障がい者の相談に応じ必要な情報の提供を行う相談支援事業、手話通訳者の派遣等を行うコミュニケーション支援事業、屋外での移動が困難な障害者に対して外出のための支援を行う移動支援等、地域の特性や利用者の状況に応じた事業を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(障害福祉課) 事業費 101,990千円 ○相談支援事業、コミュニケーション支援事業等必須5事業に加えて日中一時支援事業や手話奉仕員の養成研修等地域の实情に応じたサービス体制による事業を展開した。利用者負担については、国の特別対策を考慮し、障害福祉サービス費における基準額の4分の1を上限とする軽減策を継続して行った。	(障がい福祉課) 事業費 102,000千円 ○相談支援事業、コミュニケーション支援事業等必須5事業に加えて日中一時支援事業や手話奉仕員の養成研修等地域の实情に応じたサービス体制による事業を展開した。利用者負担については、国の特別対策を考慮し、障害福祉サービス費における基準額の4分の1を上限とする軽減策を継続して行った。	(障がい福祉課) 事業費 123,470千円 ○地域生活支援事業の充実 相談支援事業、コミュニケーション支援事業など市町村の必須5事業に加えて日中一時支援事業や手話奉仕員の養成研修等、ふじみ野市の实情に応じたサービス事業を展開した。	(障がい福祉課) 事業費 82,772千円 ○市町村が地域の特性や利用者の状況に応じて、柔軟に行う地域生活支援事業において、障がい者のニーズに即した支援及びサービスの提供をした。 ○今後の障がい福祉施策を推進するため、障がい者基本計画及び障がい福祉計画を策定した。	(障がい福祉課) 事業費 75,175千円 ○市町村が地域の特性や利用者の状況に応じて、柔軟に行う地域生活支援事業において、障がい者のニーズに即した支援及びサービスの提供をした。

〈施策・事業名〉 103. 障がい者の日常生活支援・社会参加の支援

◇事業内容◇ 社会生活圏の拡大及び福祉の増進等を目的とし障がい者を支援する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(障害福祉課) 事業費 95,906千円 ○在宅重度心身障害者手当等の支給延べ10,038人 ○福祉タクシー利用料金の助成778人 ○自動車燃料費の助成(平成20年9月末事業廃止)416人 ○紙おむつの給付60人 ○ファクシミリ利用料金の助成15人	(障がい福祉課) 事業費 92,041千円 ○在宅重度心身障害者手当等の支給延べ10,635人 ○福祉タクシー利用料金の助成775人 ○紙おむつの給付60人 ○ファクシミリ利用料金の助成14人	(障がい福祉課) 事業費 93,367千円 ○在宅重度心身障害者手当等の支給延べ10,126人 ○福祉タクシー利用料金の助成589人 ○紙おむつの給付68人 ○ファクシミリ利用料金の助成15人	(障がい福祉課) 事業費 92,760千円 ○在宅重度心身障害者手当等の支給延べ支給者数 9,860人 ○福祉タクシー利用料金の助成登録者数 829人 ○紙おむつの給付給付者数 54人 ○ファクシミリ利用料金の助成登録者数 17人	(障がい福祉課) 事業費 92,523千円 ○在宅重度心身障害者手当等の支給延べ支給者数 9,342人 ○福祉タクシー利用料金の助成登録者数 897人 ○紙おむつの給付給付者数 58人 ○ファクシミリ利用料金の助成登録者数 17人

〈施策・事業名〉 104. デイサービス業務の充実

◇事業内容◇ 在宅の要介護者、要支援者の高齢者に対して、心身機能の維持向上や生活の助長を図るため、デイサービス業務の内容の充実を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(高齢福祉課) 事業費 0千円 ○指定管理者制度による管理を行い、デイサービス業務の充実を図った。 【かみふくおか中央デイサービスセンター】 指定管理者：社会福祉法人 ふじみ野市社会福祉協議会 【かみふくおか西デイサービスセンター】 指定管理者：いるま野農協同組合	(高齢福祉課) 事業費 0千円 ・指定管理者制度による管理を行い、デイサービス業務の充実を図った。 【かみふくおか中央デイサービスセンター】 【かみふくおか西デイサービスセンター】	(高齢福祉課) 事業費 10千円 ・指定管理者制度による管理を行い、デイサービス業務の充実を図った。 【かみふくおか中央デイサービスセンター】 【かみふくおか西デイサービスセンター】	(高齢福祉課) 事業費 135千円 ・指定管理者制度による管理を行い、デイサービス業務の充実を図った。 【かみふくおか中央デイサービスセンター】 【かみふくおか西デイサービスセンター】	(高齢福祉課) 事業費 8千円 ・指定管理者制度による管理を行い、デイサービス業務の充実を図った。 【かみふくおか中央デイサービスセンター】 【かみふくおか西デイサービスセンター】 【大井デイサービスセンター】

◇事業内容◇ 在宅の要介護者、要支援者の高齢者に対して、心身機能の維持向上や生活の助長を図るため、デイサービス業務の内容を充実させ、整備充実を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(大井総合福祉センター) 事業費 5千円 ・夏祭りの開催 【開催日】7月22日・23日 【会場】センター多目的ホール及び通路 【参加者】デイサービス及びデイケア利用者、その家族 【時間】午後1時45分～午後3時10分 【内容】 ・通路及びホール入口に出店（アイス・たこ焼き・みたらし団子・わたあめ） ・ホールステージでボランティアによる阿波踊り・コーラスの実演鑑賞 ・ホールステージ反対側で輪投げ・射的の実施	(大井総合福祉センター) 事業費 5千円 ・夏祭りの開催 【開催日】8月7日・8日 【会場】センター多目的ホール及び通路 【参加者】デイサービス及びデイケア利用者、その家族 【時間】午後1時45分～午後3時10分 【内容】 ・通路及びホール入口に出店（たこ焼き・射的・輪投げ等） ・ボランティアによる踊り、コーラス等の実演鑑賞	(大井総合福祉センター) 事業費 5千円 ・夏祭りの開催 【開催日】8月27日・28日 【会場】センター多目的ホール及び通路 【参加者】デイサービス及びデイケア利用者、その家族 【時間】午後1時45分～午後3時10分 【内容】 ・通路及びホール入口に出店（ピZZァ・射的・輪投げ等） ・ボランティアによる踊り、コーラス等の実演鑑賞	(大井総合福祉センター) 事業費 5千円 ・夏祭りの開催 【開催日】8月26日・27日 【会場】センター多目的ホール及び通路 【参加者】デイサービス及びデイケア利用者、その家族 【時間】午後1時45分～午後3時10分 【内容】 ・通路及びホール入口に出店（どら焼き・缶ゲーム・輪投げ等） ・ボランティアによる踊り、演奏の実演鑑賞	(大井総合福祉センター) 事業費 0千円 平成24年度から指定管理者制度による管理を行った。

<施策・事業名>

105. 地域包括支援センターの充実

◇事業内容◇

高齢者とその家族が安心して生活できるように、介護・福祉・保健の専門職が連携しながら支援する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(高齢福祉課) 事業費 45,224千円</p> <p>ふじみ野市地域包括支援センター：4か所</p> <p>○総合的な相談・支援 5,840件</p> <p>○権利擁護業務・虐待対応件数 16件</p> <p>・その他 56件</p> <p>○地域連携・多職種連携等 33件</p> <p>○サービス担当者会議等参加 167回</p> <p>○広報活動等 3,457件</p> <p>○ネットワークミーティング開催 20回</p> <p>○介護予防ケアマネジメント</p> <p>介護が必要になる可能性が高いと判定された高齢者および介護保険で要支援1・2の認定を受けた方の介護予防プランを作成。</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 60,011千円</p> <p>ふじみ野市地域包括支援センター4ヶ所</p> <p>上福岡地区西部：地域包括支援センターかすみがおか</p> <p>上福岡地区東部：地域包括支援センターふくおか</p> <p>大井地区北部：地域包括支援センターつるがまい</p> <p>大井地区南部：地域包括支援センターおおい</p> <p>○総合的相談支援：12,325件</p> <p>○権利擁護業務・虐待対応件数：98件</p> <p>○包括的ケアマネジメント業務</p> <p>地域他職種連携会議等：114件</p> <p>担当者会議等：144件</p> <p>広報活動：7,849件</p> <p>○介護予防マネジメント業務</p> <p>予防プラン作成：2,443件</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 61,289千円</p> <p>ふじみ野市地域包括支援センター4ヶ所</p> <p>上福岡地区西部：地域包括支援センターかすみがおか</p> <p>上福岡地区東部：地域包括支援センターふくおか</p> <p>大井地区北部：地域包括支援センターつるがまい</p> <p>大井地区南部：地域包括支援センターおおい</p> <p>○総合的相談支援：14,259件</p> <p>○権利擁護業務・虐待対応件数：216件</p> <p>○包括的ケアマネジメント業務</p> <p>地域他職種連携会議等：104件</p> <p>担当者会議等：58件</p> <p>広報活動：6,223件</p> <p>○介護予防マネジメント業務</p> <p>予防プラン作成：2,871件</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 61,019千円</p> <p>ふじみ野市地域包括支援センター4ヶ所</p> <p>上福岡地区西部：地域包括支援センターかすみがおか</p> <p>上福岡地区東部：地域包括支援センターふくおか</p> <p>大井地区北部：地域包括支援センターつるがまい</p> <p>大井地区南部：地域包括支援センターおおい</p> <p>○総合的相談支援：15,530件</p> <p>○権利擁護業務・虐待対応件数：186件</p> <p>○包括的ケアマネジメント業務</p> <p>地域他職種連携会議等：304件</p> <p>担当者会議等：129件</p> <p>広報活動：7,218件</p> <p>○介護予防マネジメント業務</p> <p>予防プラン作成：3,613件</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 62,241千円</p> <p>ふじみ野市地域包括支援センター4ヶ所</p> <p>上福岡地区西部：地域包括支援センターかすみがおか</p> <p>上福岡地区東部：地域包括支援センターふくおか</p> <p>大井地区北部：地域包括支援センターつるがまい</p> <p>大井地区南部：地域包括支援センターおおい</p> <p>○総合的相談支援：15,024件</p> <p>○権利擁護業務・虐待対応件数：125件</p> <p>○包括的ケアマネジメント業務</p> <p>地域他職種連携会議等：67件</p> <p>担当者会議等：243件</p> <p>広報活動：5,253件</p> <p>○介護予防マネジメント業務</p> <p>予防プラン作成：4,025件</p>

<施策・事業名>

106. 高齢者・介護に関するニーズの把握

◇事業内容◇

高齢者がいきいきと暮らせるよう、また介護に関するニーズを把握し、今後の施策・事業に結びつけるための調査に努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(高齢福祉課) 事業費 4,515千円</p> <p>○第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定。策定にあたっては、高齢者や介護者等にアンケートを実施。</p> <p>第4期高齢者保健福祉計画及び介護保険計画策定業務委託料 4,515,000円</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 235千円</p> <p>○第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況の評価・点検を行い、高齢者施策・事業に生かした。</p> <p>介護保険等運営審議会委員報酬 234,600円</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 228千円</p> <p>○第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況の評価・点検を行い、今後の高齢者施策・事業に生かした。</p> <p>介護保険等運営審議会委員報酬 227,600円</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 5,123千円</p> <p>○第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況の評価・点検を行うとともに、第5期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を作成（アンケート調査によるニーズ把握を含む）し、今後の高齢者施策・事業に生かすこととした。</p> <p>介護保険等運営審議会委員報酬 910,000円</p> <p>第5期高齢者保健福祉計画策定業務委託料 4,137,000円</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 498千円</p> <p>○第5期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の進捗状況の評価・点検を行い、高齢者施策・事業に生かした。</p> <p>介護保険等運営審議会委員報酬 460,400円</p>

(施策の方向) ②. 地域生活基盤の確保

<施策・事業名> 107. 障害者就労支援センターの運営

◇事業内容◇ 関係機関と連携し、障がい者の就労支援の強化を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(障害福祉課) 事業費 545千円 ○就職を希望する障がい者に対して、就労に関する相談に応じるとともに、公共職業安定所等の関係機関と連携をはかり、障がい者の就労に対する地域の理解を得るため、職場開拓及び啓発活動等を行った。 登録者数 37人	(障がい福祉課) 事業費 7,879千円 ○就職を希望する障がい者に対して、就労に関する相談に応じるとともに、公共職業安定所等の関係機関と連携をはかり、障がい者の就労に対する地域の理解を得るため、職場開拓及び啓発活動等を行った。 登録者数34人	(障がい福祉課) 事業費 12,631千円 ○ふじみ野市障害者就労支援センターの強化充実 就職を希望されている障がい者に対し、就労に関する相談支援を実施し公共職業安定所等との関係機関と連携を図るとともに職場開拓及び啓発活動を実施しながら一般就労に向けた支援を図った。 また、平成22年度から三芳町と共同事業として新たな職場開拓に努めた。 相談件数 1,679人	(障がい福祉課) 事業費 13,414千円 ○ふじみ野市障害者就労支援センターの強化充実 就職を希望されている障がい者に対し、就労に関する相談支援を実施し公共職業安定所等との関係機関と連携を図るとともに職場開拓及び啓発活動を実施しながら一般就労に向けた支援を図った。 また、平成22年度から三芳町と共同事業として新たな職場開拓に努めた。 相談件数 1,962人	(障がい福祉課) 事業費 13,219千円 ○ふじみ野市障害者就労支援センターの強化充実 就職を希望されている障がい者に対し、就労に関する相談支援を実施し公共職業安定所等との関係機関と連携を図るとともに職場開拓及び啓発活動を実施しながら一般就労に向けた支援を図った。 また、平成22年度から三芳町と共同事業として新たな職場開拓に努めた。 相談件数 1,774人

<施策・事業名> 108. 障がい者相談支援事業

◇事業内容◇ 障がい者が適切なサービスを利用することができるよう相談支援体制の構築に努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(障害福祉課) 事業費 20,224千円 ○精神保健福祉士等の専門的職員を相談支援センターに配置し、障がい種別に応じた専門的な相談支援を行った。 4,803件	(障がい福祉課) 事業費 19,050千円 ○精神保健福祉士等の専門的職員を相談支援センターに配置し、障がい種別に応じた専門的な相談支援を行った。 3,604件	(障がい福祉課) 事業費 17,952千円 ○ふじみ野市障害者相談支援センターの強化充実 精神保健福祉士(2名)及び介護福祉士(1名)を配置し、障がい者の生活面や障害福祉サービス利用についての相談支援を実施した。 2,715件	(障がい福祉課) 事業費 17,070千円 ○ふじみ野市障害者相談支援センターの強化充実 専門職として精神保健福祉士(2名)及び介護福祉士(1名)を配置し、障がい者の生活面や障害福祉サービス利用についての相談支援を実施している。 2,941件	(障がい福祉課) 事業費 17,124千円 ○ふじみ野市障害者相談支援センターの強化充実 専門職として精神保健福祉士(2名)及び介護福祉士(1名)を配置し、障がい者の生活面や障害福祉サービス利用についての相談支援を実施している。 3,332件

〈施策・事業名〉 109. 障害福祉サービス提供体制の整備充実

◇事業内容◇ 施設入所・入院等から地域生活への移行を進めるための居住の場の確保や身近な地域におけるサービス提供体制の充実を図るため、事業者に対する支援を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(障害福祉課) 事業費 100,945千円 ○心身障害者地域デイケア事業 2箇所 ○心身障害児(者)生活サポート事業 登録者191人 ○生活ホーム事業 4箇所 ○共同生活援助等事業補助金 4箇所 ○共同生活援助等事業安定化補助金 1箇所	(障がい福祉課) 事業費 76,698千円 ○心身障害者地域デイケア事業 1箇所 ○心身障害児(者)生活サポート事業 登録者227人 ○生活ホーム事業 4箇所 ○共同生活援助等事業補助金 4箇所 ○共同生活援助等事業安定化補助金 1箇所	(障がい福祉課) 事業費 159,287千円 ○地域活動支援センター補助 ○通所サービス等利用促進事業補助 ○生活サポート補助 ○生活ホーム事業補助 ○共同生活援助等事業補助 ○児童デイサービス事業補助 ○多機能型通所施設の建設費一部補助	(障がい福祉課) 事業費 122,476千円 ○新事業移行促進事業等の特別対策補助金 ○多機能型事業所補助金 ○地域活動支援センター補助金 ○共同生活援助等事業補助金 ○生活ホーム補助金 ○入間東部福祉会運営費等補助金 ○児童デイサービス事業補助金	(障がい福祉課) 事業費 130,547千円 ○多機能型事業所補助金 ○地域活動支援センター補助金 ○共同生活援助等事業補助金 ○生活ホーム補助金 ○入間東部福祉会運営費等補助金 ○児童デイサービス事業補助金

(施策の方向)

③. 生きがい活動支援

〈施策・事業名〉

110. 高齢者の就業支援

◇事業内容◇

男女問わず高齢者が組織的に働くことを通じて、収入を得るとともに、健康を保ち、生きがいを持って地域社会に貢献することを促進するために、ふじみ野市シルバー人材センターに補助金を交付する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(高齢福祉課) 事業費 22,500千円 【補助事業名】 (社) ふじみ野市シルバー人材センター補助金 【対象団体】 (社) ふじみ野市シルバー人材センター 【会員数】 1,037名 【活動内容】 男女を問わず高齢者が組織的に働くことを通じて、収入を得るとともに、健康を保ち、生きがいを持って地域社会に貢献する。 【効果】 今後増加する定年退職者も含め、高齢者の就労支援や地域活動などに効果的である。 【補助金額】 平成19年度 22,500,000円 平成20年度 22,500,000円	(高齢福祉課) 事業費 20,250千円 【補助事業名】 (社) ふじみ野市シルバー人材センター補助金 【対象団体】 (社) ふじみ野市シルバー人材センター 【会員数】 1,163名 【活動内容】 男女を問わず高齢者が組織的に働くことを通じて、収入を得るとともに、健康を保ち、生きがいを持って地域社会に貢献する。 【効果】 今後増加する定年退職者も含め、高齢者の就労支援や地域活動などに効果的である。 【補助金額】 20,250,000円	(高齢福祉課) 事業費 17,220千円 【補助事業名】 (社) ふじみ野市シルバー人材センター補助金 【対象団体】 (社) ふじみ野市シルバー人材センター 【会員数】 1,179名 【活動内容】 男女を問わず高齢者が組織的に働くことを通じて、収入を得るとともに、健康を保ち、生きがいを持って地域社会に貢献する。 【効果】 今後増加する定年退職者も含め、高齢者の就労支援や地域活動などに効果的である。 【補助金額】 17,220,000円	(高齢福祉課) 事業費 14,808千円 【補助事業名】 (社) ふじみ野市シルバー人材センター補助金 【対象団体】 (社) ふじみ野市シルバー人材センター 【会員数】 1,175名 【活動内容】 男女を問わず高齢者が組織的に働くことを通じて、収入を得るとともに、健康を保ち、生きがいを持って地域社会に貢献する。 【効果】 今後増加する定年退職者も含め、高齢者の就労支援や地域活動などに効果的である。 【補助金額】 平成22年度 17,220,000円 平成23年度 14,760,000円	(高齢福祉課) 事業費 12,308千円 【補助事業名】 (社) ふじみ野市シルバー人材センター補助金 【対象団体】 (社) ふじみ野市シルバー人材センター 【会員数】 1,103名 【活動内容】 男女を問わず高齢者が組織的に働くことを通じて、収入を得るとともに、健康を保ち、生きがいを持って地域社会に貢献する。 【効果】 今後増加する定年退職者も含め、高齢者の就労支援や地域活動などに効果的である。 【補助金額】 平成23年度 14,760,000円 平成24年度 12,300,000円

<施策・事業名>

111. 健康スポーツ事業の実施

◇事業内容◇

軽スポーツ普及啓発のための講習会などを開催し、単位老人クラブを超えた交流、親睦とともに健康増進を図る。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(高齢福祉課) 事業費 0千円</p> <p>○グラウンドゴルフ大会及び講習会 上福岡支部 11月にびん沼自然公園にて実施 大井支部 6月・10月に亀久保小学校にて実施</p> <p>○軽スポーツ大会及び講習会 大井支部 10月に亀久保小学校体育館にて実施</p> <p>○県老人クラブ主催シルバースポーツ大会 両支部参加 10月に熊谷にて実施</p> <p>【事業内容】 支部を単位にグラウンドゴルフ、ペタンク、健康ウォーキングなど軽スポーツ普及啓発のための講習会などを開催し、単位老人クラブを超えた交流、親睦とともに健康増進を図った。</p> <p>【効果】 今後増加する定年退職者も含め、高齢者の社会参加や健康増進などに効果的である。</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 0千円</p> <p>○県老人クラブ連合会主催シルバースポーツ大会 10月 熊谷にて実施 ゲートボール・グラウンドゴルフ・ペタンク・公式ワナゲ・マグダーツ</p> <p>○県西部地区グラウンドゴルフ大会 11月 川越市にて実施</p> <p>【事業内容】 支部を単位にグラウンドゴルフ、ペタンク、健康ウォーキングなど軽スポーツ普及啓発のための講習会などを開催し、単位老人クラブを超えた交流、親睦とともに健康増進を図る。県老人クラブ主催のシルバースポーツ大会にも積極的に参加する。</p> <p>【効果】 今後増加する定年退職者も含め、高齢者の社会参加や健康増進などに効果的である。</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 0千円</p> <p>○県老人クラブ連合会主催シルバースポーツ大会 10月21日 熊谷にて実施 ゲートボール・グラウンドゴルフ・ペタンク・公式ワナゲ・マグダーツ</p> <p>○県西部地区グラウンドゴルフ大会 11月30日 所沢市にて実施</p> <p>【事業内容】 支部を単位にグラウンドゴルフ、ペタンク、健康ウォーキングなど軽スポーツ普及啓発のための講習会などを開催し、単位老人クラブを超えた交流、親睦とともに健康増進を図る。県老人クラブ主催のシルバースポーツ大会にも積極的に参加する。</p> <p>【効果】 今後増加する定年退職者も含め、高齢者の社会参加や健康増進などに効果的である。</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 0千円</p> <p>【対象団体】 ふじみ野市いきいきクラブ(老人クラブ)連合会</p> <p>【事業内容】 グラウンドゴルフ、ペタンク、健康ウォーキングなど軽スポーツ普及啓発のための講習会などを開催し、単位老人クラブを超えた交流、親睦とともに健康増進を図る。県老人クラブ主催のシルバースポーツ大会にも積極的に参加した。</p> <p>10月シルバースポーツ大会(熊谷市:ゲートボール・グラウンドゴルフ・ペタンク他)、11月県老連社交ダンス大会(さいたま市)、11月県老連西部地区グラウンドゴルフ大会(所沢市)</p> <p>【効果】 今後増加する定年退職者も含め、高齢者の社会参加や健康増進などに効果的である。</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 0千円</p> <p>【対象団体】 ふじみ野市いきいきクラブ(老人クラブ)連合会</p> <p>【事業内容】</p> <p>1 健康づくり事業 県主催のスポーツ大会、地域スポーツ大会に積極的に参加し、会員の健康づくりの啓発を行った。</p> <p>2 文化事業 会員の文化芸術作品を展示、披露し、文化芸術の啓蒙に努めた。</p> <p>3 地域コミュニティ 会の円滑な運営確保と会員相互の情報交換を行い、コミュニティづくりを図った。</p>

◇事業内容◇

50歳以上を対象にシニア元気塾を開催する。健康で生きがいのある豊かな老後を過ごすため、学習やスポーツ・レクリエーション活動、ボランティア活動などをきっかけとし、社会活動への積極的な参加を促進する事業を開催する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(体育課) 事業費 791千円 ○シニア元気づくり教室 5/28 6/4 11 18 25 7/2 9 16 上野台体育館 ストレッチ・ウ ォーキング・筋トレ・軽スポーツ 申込人数30人 延べ208人 指導者延べ97人 ○シニア元気づくり教室 10/9 16 23 30 11/6 13 20 27 大井総合体育館 ストレッチ・ウオー キング・筋トレ・軽スポーツ 参加者27人 延べ182人 指導者延べ87人	(体育課) 事業費 510千円 ○シニア元気塾 5/11、6/9、7/8、 9/13、10/9、11/16、12/8、1/13、 2/13、3/14 上野台体育館 内容 ストレッチ・ウオーキング・筋 トレ・軽スポーツ新体力測定 申込人数30人 延べ208人 指導者延べ97人	(体育課) 事業費 465千円 ○前期シニア元気塾 5/26、6/2、 9、16、23、30、7/7、14 上野台体育館 内容 ストレッチ・ウオーキング・筋 トレ・軽スポーツ新体力測定 申込人数40人 延べ264人 ○後期シニア元気塾 10/20、27、 11/10 大井保健センター 内容 ストレッチ・ウオーキング・筋 トレ・軽スポーツ新体力測定 申込人数20人 延べ67人	(体育課) 事業費 534千円 ○前期シニア元気塾 日時 5/11、18、25、6/1、8、 15、22 (毎週水曜日7回) 会場 大井小学校会議室・グラン ド 講師 体育指導委員 内容 ストレッチ・ウオーキン グ・筋トレ・軽スポーツ (ベタング 等) 参加者 20人 (延べ123人) ○後期シニア元気塾 日時 10/13、20、27、11/10、 17、24、12/1毎週木曜日 (7回) 会場 上野台体育館 講師 体育指導委員 内容 ストレッチ・ウオーキン グ・筋トレ・軽スポーツ等 参加者 38人 (延べ227人)	(体育課) 事業費 439千円 ○前期シニア元気塾 日時 4/24、5/8、15、22、29、 6/5、12、19 (毎週火曜日8回) 会場 上野台体育館 講師 スポーツ推進委員 内容 ストレッチ・ウオーキン グ・筋トレ・軽スポーツ (グラウン ド・ゴルフ等) 参加者 57人 (延べ366人) ○後期シニア元気塾 日時 9/20、27、10/4、11、18、 25、11/1、8 (毎週木曜日 (8回)) 会場 上野台体育館 講師 スポーツ推進委員 内容 ストレッチ・ウオーキン グ・筋トレ・軽スポーツ・ラリー ウォーク等 参加者 54人 (延べ370人) ○シニア日曜元気塾 日時 7/1～29 (第1期)、11/18～ 12/16 (第2期)、3/3～24 (第3期) 会場 東原小、鶴小、西公 講師 スポーツ推進委員 内容 ストレッチ・ウオーキング・ 筋トレ・軽スポーツ等 参加者 27人、34人、20人

◇事業内容◇ 運動継続の必要性を学ぶためシニアスポーツセミナーを開催する。健康で生きがいのある豊かな老後を過ごすため、学習やスポーツ・レクリエーション活動、ボランティア活動などをきっかけとし、社会活動への積極的な参加を促進する事業を開催する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(体育課) 事業費 20千円 ○シニアスポーツセミナー 10/26 上野台体育館 内容：椅子とトレーニングバンドを使っ てるのストレッチと筋力トレーニング 講師：(株)運動指導士アカデミー 参加者：32名	(体育課) 事業費 40千円 ○シニアスポーツセミナー 10/26 上野台体育館 内容：インターバル速歩の勧め「講 義・実技」 講師：(株)運動指導士アカデミー 参加者：59名	(体育課) 事業費 158千円 ○「誰でもどこでも健康スポーツ教 室」 10/17 上野台体育館 内容：「森尻 先生のなるほどウォーキング」=健 康のための正しいウォーキング=講 師：森尻 強氏(東京家政大学 教 授) センター健康推進コーディネ タ 参加者：50名 10/24 上野台体育館 内容：筋トレ でパワーアップ&ウォーキング =年 齢別の筋力トレーニングとウォーキン グの実践= 講師：ふじみ野市体育指 導委員 参加者39名	(体育課) 事業費 96千円 ○「いつでも誰でも健康スポーツ教 室・おはよう太極拳(前期)」 日 時 4/26、5/10、17、31、 6/7、14(火曜日6回) 会 場 亀久保中央公園 参加者 310人 ○「いつでも誰でも健康スポーツ教 室・おはよう太極拳(後期)」 日 時 9/13、27、10/4、11、18、 25、11/1(火曜日7回) 会 場 亀久保中央公園 参加者 458人 教室の内容 早朝の公園で太極拳による運動と健 康増進を図る 講 師 ふじみ野市太極拳連盟	(体育課) 事業費 84千円 ○「誰でもどこでも健康スポーツ教 室・おはよう太極拳」 日 時 4/11、18、25、5/9、16、 23、30(水曜日7回 6/6雨天中止) 会 場 西中央公園 参加者 延べ527人 教室の内容 早朝の公園で太極拳による運動と健 康増進を図る 講 師 ふじみ野市武術太極拳連盟 備 考 アンケートで継続の要望が 高かったため、8/1より自主運営化

〈施策・事業名〉 112. 老人クラブへの支援
 ◇事業内容◇ 会員の生活や地域を豊かにする社会活動を促進する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実施計画	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(高齢福祉課) 事業費 5,484千円 ・老人クラブへ補助金を交付することにより、会員の生活や地域を豊かにする社会活動を促進した。</p> <p>【補助事業名】ふじみ野市単位老人クラブ補助金 【対象団体】ふじみ野市単位老人クラブ(44団体) 【会員数】2,919名 【活動内容】地域でのグラウンドゴルフ大会や軽スポーツ大会、茶話会、講習会を通し会員相互の交流を図るとともに地域福祉の向上を図った。 【効果】今後増加する定年退職者も含め、会員の確保により、地域に根ざした高齢者の社会参加や地域活動などに効果的である。 【補助金額】平成20年度 3,760,000円</p> <p>【補助事業名】ふじみ野市老人クラブ連合会補助金 【対象団体】ふじみ野市老人クラブ連合会(1団体) 【会員数】2,919名 【活動内容】連合会全体での事業として研修旅行、他老人クラブとの情報交換会を通し、旧両地区の会員及び他地域の会員相互の交流を図るとともに地域福祉の向上を図った。 【効果】今後増加する定年退職者も含め、会員の確保により、高齢者の社会参加や地域活動などに効果的である。 【補助金額】平成20年度 1,724,000円</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 10,322千円 ・老人クラブへ補助金を交付することにより、会員の生活や地域を豊かにする社会活動を促進した。</p> <p>【補助事業名】ふじみ野市単位老人クラブ補助金 【対象団体】ふじみ野市単位老人クラブ(44団体) 【会員数】2,823名 【活動内容】会員相互の交流を図るとともに地域福祉の向上を図る。 《単位老人クラブ》 【補助事業名】ふじみ野市単位老人クラブ補助金 【対象団体】ふじみ野市単位老人クラブ(41団体) 【会員数】2,599名 【活動内容】地域でのグラウンドゴルフ大会や軽スポーツ大会、茶話会、講習会を通し会員相互の交流を図るとともに地域福祉の向上を図った。 【効果】今後増加する定年退職者も含め、会員の確保により、地域に根ざした高齢者の社会参加や地域活動などに効果的である。 【補助金額】3,660,000円</p> <p>《老人クラブ連合会》 【補助事業名】ふじみ野市老人クラブ連合会補助金 【対象団体】ふじみ野市老人クラブ連合会 【会員数】2,599名 【活動内容】連合会全体での事業としての研修旅行、他老人クラブとの情報交換会を通し、旧両地区の会員及び他地域の会員相互の交流を図るとともに地域福祉の向上を図った。 【効果】今後増加する定年退職者も含め、会員の確保により、地域に根ざした高齢者の社会参加や地域活動などに効果的である。 【補助金額】1,724,000円</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 4,755千円 《単位老人クラブ》 【補助事業名】ふじみ野市単位老人クラブ補助金 【対象団体】ふじみ野市単位老人クラブ(39団体) 【会員数】2,446名 【活動内容】地域でのグラウンドゴルフ大会や軽スポーツ大会、茶話会、講習会を通し会員相互の交流を図るとともに地域福祉の向上を図った。 【効果】今後増加する定年退職者も含め、会員の確保により、地域に根ざした高齢者の社会参加や地域活動などに効果的である。 【補助金額】3,031,000円</p> <p>《老人クラブ連合会》 【補助事業名】ふじみ野市老人クラブ連合会補助金 【対象団体】ふじみ野市老人クラブ連合会 【会員数】2,446名 【活動内容】連合会全体での事業としての研修旅行、他老人クラブとの情報交換会を通し、旧両地区の会員及び他地域の会員相互の交流を図るとともに地域福祉の向上を図った。 【効果】今後増加する定年退職者も含め、会員の確保により、地域に根ざした高齢者の社会参加や地域活動などに効果的である。 【補助金額】1,724,000円</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 4,801千円 《単位老人クラブ》 【補助事業名】ふじみ野市単位老人クラブ補助金 【対象団体】ふじみ野市単位老人クラブ(39団体) 【会員数】2,386名 【活動内容】会員相互の交流を図るとともに地域福祉の向上を図る。 【効果】今後増加する定年退職者も含め、会員の確保により、地域に根ざした高齢者の社会参加や地域活動などに効果的である。 【補助金額】2,971,000円 【目標・課題】老人クラブ連合会と単位クラブの連携及び自主自立の促進</p> <p>《老人クラブ連合会》 【補助事業名】ふじみ野市老人クラブ連合会補助金 【対象団体】ふじみ野市老人クラブ連合会 【会員数】2,386名 【活動内容】旧市町の組織を統合し、会員の生活や地域を豊かにする社会活動を促進した。 【効果】今後増加する定年退職者も含め、会員の確保により、地域に根ざした高齢者の社会参加や地域活動などに効果的である。 【補助金額】1,724,000円 【目標・課題】旧市町の組織を統合したため、円滑な組織運営と会員相互の交流を図る。</p>	<p>(高齢福祉課) 事業費 4,624千円 《単位老人クラブ》 【補助事業名】ふじみ野市単位老人クラブ補助金 【対象団体】ふじみ野市単位老人クラブ(39団体) 【会員数】2,341名 【活動内容】会員相互の交流を図るとともに地域福祉の向上を図る。 【効果】今後増加する定年退職者も含め、会員の確保により、地域に根ざした高齢者の社会参加や地域活動などに効果的である。 【補助金額】2,926,000円 【目標・課題】老人クラブ連合会と単位クラブの連携及び自主自立の促進</p> <p>《老人クラブ連合会》 【補助事業名】ふじみ野市老人クラブ連合会補助金 【対象団体】ふじみ野市老人クラブ連合会 【会員数】2,341名 【活動内容】旧市町の組織を統合し、会員の生活や地域を豊かにする社会活動を促進した。 【効果】今後増加する定年退職者も含め、会員の確保により、地域に根ざした高齢者の社会参加や地域活動などに効果的である。 【補助金額】1,667,000円 【目標・課題】旧市町の組織を統合したため、円滑な組織運営と会員相互の交流を図る。</p>

〈施策・事業名〉

113. 高齢者の学習の場の提供

◇事業内容◇

高齢者の地域での生きがい事業として教養課程（1つのテーマを決め1年間かけて学習）と7学部11学科で事業を展開している。今後、団塊の世代の地域での生きがい事業へと結びつく展開を行っている。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(大井中央公民館) 事業費 676千円</p> <p>○もくせい大学 【期間】5月～翌年3月 【会場】大井中央公民館 ▼教養課程① 【内容】「世代間交流と地域福祉」を年間テーマとし社会福祉制度などについて学んだ(全5回) 【参加人数】180人(延べ人数) ▼教養課程② 【内容】「もくせい映画」(映画鑑賞)(全11回) 【参加人数】180人(延べ人数) ▼各学科(10学科) 【日程】月2～5回(学科による) 【内容および申込み人数】コーラス学科(60) フォークダンス学科(26) スポーツ吹き矢学科(13) 英語学科(20) 韓国語学科 俳句創作学科(14) 水彩画学科(21) 水墨画学科(16) 男性専門学科[茶道](8) 男性専門学科[料理](11)</p>	<p>(大井中央公民館) 事業費 443千円</p> <p>○もくせい大学(受講者194人) 【期間】5月～3月 【会場】大井中央公民館 ▼教養課程①テーマ「くらしと行政」(全4回) ▼教養課程②もくせい映画(全11回) ▼各学科(10学科) コーラス学科61人/フォークダンス学科29人/スポーツ吹き矢学科15人/水彩画学科25人/水墨画学科22人/英語学科22人/韓国語学科17人/俳句創作学科16人/男性専科(茶道)9人/男性専科(料理)21人 ▼文集「もくせい」第36号の発行</p>	<p>(大井中央公民館) 事業費 465千円</p> <p>○もくせい大学(受講者205人) 【期間】5月～3月 【会場】大井中央公民館 ▼教養課程①(全1回) ▼教養課程②もくせい映画(全5回) ▼各学科(9学科) コーラス学科58人/フォークダンス学科29人/スポーツ吹き矢学科18人/水彩画学科20人/水墨画学科21人/英語学科28人/韓国語学科19人/俳句創作学科12人/男性専科(料理)21人 ▼文集「もくせい」第37号の発行</p>	<p>(大井中央公民館) 事業費 500千円</p> <p>○もくせい大学(受講者222人) 【期間】5月～3月 (各学科月1～4回) 【会場】大井中央公民館 ▼教養課程①教養講座(3回) ▼教養課程②もくせい映画(全6回) ▼各学科(9学科) コーラス学科60人/フォークダンス学科31人/スポーツ吹き矢学科20人/水彩画学科20人/水墨画学科24人/英語学科22人/韓国語学科24人/俳句創作学科8人/料理24人 ▼文集「もくせい」第38号の発行</p>	<p>(大井中央公民館) 事業費 500千円</p> <p>○もくせい大学(受講者222人) 【期間】5月～3月 (各学科月1～4回) 【会場】大井中央公民館 ▼教養課程①教養講座(3回) ▼教養課程②もくせい映画(全6回) ▼各学科(9学科) コーラス学科59人/フォークダンス学科28人/スポーツ吹き矢学科19人/水彩画学科18人/水墨画学科24人/英語学科25人/俳句創作学科10人/料理学科20人 ▼文集「もくせい」第39号の発行</p>

◇事業内容◇ 豊かな教養を身につけ、主体的に行動し、高齢者一人ひとりが健康で明るく、生きがいを持った人生を送るために、仲間づくりを行う。
【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(上福岡公民館) 事業費 232千円 ○ことぶき大学 【開催時期】毎月第1、3火曜日 午後1時30分～3時30分 【開催回数】8月を除く16回 【受講生】101人 【内容】市の政策と現状 後期高齢者医療保険について 自己防犯力を養う(詐欺に遭わないために)等	(上福岡公民館) 事業費 177千円 ○ことぶき大学 【実施日】5/19～2/16までの第1・3火曜日午後 全16回 【内容】講演「生涯学ぶ意味」、「裁判員制度」、「暑い夏の過ごし方」、「相続・遺言・成年後見制度」、「悪質商法」等 【受講人数】119人 【会場】公民館ホール他	(上福岡公民館) 事業費 217千円 ○ことぶき大学 【実施日】5/18～2/15までの第1・3火曜日午後 全16回 【内容】講演「今が一番いいとき - 暮らしに生かす哲学の知恵-」、「おとなりさんは外国人」、「腰痛の自己管理」、「罪を償った人と人権」、「助け合う地域社会 -活動を通して見えること-」等 【受講人数】100名 【会場】公民館ホール他	(上福岡公民館) 事業費 213千円 ○ことぶき大学 【実施日】5/17～2/21までの第1・3火曜日午後 全16回 【内容】開講式から始まり、国際化、芸術、健康、医療、防災をテーマに講義、講演会、自主活動を開催した。 【受講人数】定員100名(延べ人数1,218人) 【会場】公民館ホール他	(上福岡公民館) 事業費 212千円 ○ことぶき大学 【実施日】5/22～2/19までの第1・3火曜日午後 全16回 【内容】開講式から始まり、国際化、芸術、健康、医療、防災をテーマに講義、講演会、自主活動を開催した。 【受講人数】定員100名(延べ人数1,240人) 【会場】公民館ホール他

<施策・事業名> 114. 障がい者在宅支援事業

◇事業内容◇ 障がい者福祉についての市民の関心と理解を深めるとともに障がい者があらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として障害者週間(12月3日～12月9日)を中心に意識啓発に係る取り組みを展開していく。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(障害福祉課) 事業費 248千円 ○第13回「ふれあい広場」の開催 【開催日時】12月6日 【場所】大井中央公民館 ・障がい者の就労や自立に関する講演 ・販売・バザー等 ・音楽発表 ・福祉機器・パネル展示等	(障がい福祉課) 事業費 262千円 ○第14回「ふれあい広場」の開催 【開催日時】12月5日 【場所】上福岡公民館 ・障がい者権利擁護センター所長による講演 ・物品販売、バザー等 ・ダンス、音楽発表等 ・パネル展示等	(障がい福祉課) 事業費 199千円 ○障害者週間に実行委員会形式で「ふれあい広場」を開催し、市民の理解及び障がい者の積極的な場を提供した。 【開催日時】12月4日(土) 【場所】大井中央公民館 【来場者】延べ608人 開催内容 ・福岡太鼓の演奏 ・応募ポスター表彰式 ・障がい者関係団体の合唱及び演奏 ・「たかはし べん」コンサート ・障がい者関係団体等によるバザー及び展示 ・その他	(障がい福祉課) 事業費 166千円 ○障害者週間に実行委員会形式で「ふれあい広場」を開催し、市民の理解及び障がい者の積極的な場を提供している。 【開催日時】12月3日(土) 【場所】市民交流プラザ 【来場者】延べ281人 開催内容 ・応募ポスター表彰式 ・講演「東日本大震災 in みやぎ救援活動180日間記録」 ・障がい者関係団体の合唱及び演奏 ・障がい者関係団体等によるバザー及び展示 ・その他	(障がい福祉課) 事業費 87千円 ○障害者週間に障がい者関係団体との協働により「ふれあい広場」を開催し、市民の理解及び障がい者の積極的な参加の場を提供している。 【開催日時】12月8日(土) 【場所】大井中央公民館 【来場者】延べ433人 開催内容 ・応募ポスター表彰式 ・障がい者関係団体の合唱及び演奏 ・障がい者関係団体等によるバザー及びパネル展示 ・その他

〈施策・事業名〉 115. 障がい者団体育成事業

◇事業内容◇ 障がい者やその家族に対して相互の親睦と福利厚生を図るため、レクリエーション事業を行ったり、精神に障がいを抱え引きこもりになりがちな人に集会機能を持ったスペースを確保する等、障がい者団体の育成支援を行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(障害福祉課) 事業費 3,909千円 ○レクリエーション事業を実施したり、各種研修会等に参加することにより、会員間の親睦を図るとともに、広報活動を通じて団体の活動及び障がい者に対する理解促進に努めた。 委託先：身体障害者福祉会 30人参加 手をつなぐ育成会 46人参加	(障がい福祉課) 事業費 3,728千円 ○レクリエーション事業を実施したり、各種研修会等に参加することにより、会員間の親睦を図るとともに、広報活動を通じて団体の活動及び障がい者に対する理解促進に努めた。 委託先：身体障害者福祉会 27人参加 手をつなぐ育成会 51人参加	(障がい福祉課) 事業費 3,333千円 ○障がい者団体運営費等の一部補助 ・ふじみ野市身体障害者福祉会 ・ふじみ野市手をつなぐ育成会 ・ふじみ野市精神障害者家族会 ○レクリエーション事業を事業委託 ・ふじみ野市身体障害者福祉会 平成22年9月5日・6日 桐生織物工場見学 28名参加 ・ふじみ野市手をつなぐ育成会 東日本大震災のため自粛し中止	(障がい福祉課) 事業費 5,161千円 ○障がい者団体運営費等の一部補助 ・ふじみ野市身体障害者福祉会 ・ふじみ野市手をつなぐ育成会 ・ふじみ野市精神障害者家族会 ○レクリエーション事業を事業委託 ・ふじみ野市身体障害者福祉会 平成23年9月4日・5日 山梨県オルゴール館等見学 25名参加 ・ふじみ野市手をつなぐ育成会 平成23年10月23日 群馬サファリパーク見学 70名参加	(障がい福祉課) 事業費 5,154千円 ○障がい者団体運営費等の一部補助 ・ふじみ野市身体障害者福祉会 ・ふじみ野市手をつなぐ育成会 ・ふじみ野市精神障害者家族会 ○レクリエーション事業を事業委託 ・ふじみ野市身体障害者福祉会 平成24年9月2日・3日 群馬サファリパーク見学 19名参加 ・ふじみ野市手をつなぐ育成会 平成25年3月20日 東京スカイツリーと浅草見学 87名参加

〈施策・事業名〉 116. 交流の場の提供

◇事業内容◇ 青年の障がい者とボランティアスタッフが自ら地域へ出て、さまざまな人たちと交流を行い障がい者への理解を深めてもらう活動を実施する。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(上福岡西公民館) 事業費 231千円 (上福岡公民館) 事業費 0千円 8月を除く毎月第3日曜日に実施 ・カラオケ ・バーベキュー ・ボーリング ・バス旅行 ・クリスマス ・新年会 等 延べ238人参加	(上福岡西公民館) 事業費 200千円 (上福岡公民館) 事業費 0千円 8月を除く毎月第3日曜日に実施 ・カラオケ ・バーベキュー ・ボーリング ・バス旅行 ・クリスマス ・新年会 等 延べ186人参加	(上福岡西公民館) 事業費 193千円 8月を除く毎月第3日曜日に実施 ・カラオケ ・バーベキュー ・バス旅行 ・クリスマス ・新年会 等 延べ161人参加	(上福岡西公民館) 事業費 191千円 8月を除く毎月第3日曜日に実施 ・カラオケ ・調理実習 ・バス研修 ・クリスマス ・レクリエーション 延べ166人参加	(上福岡西公民館) 事業費 205千円 8月を除く毎月第3日曜日に実施 ・カラオケ ・調理実習 ・バス研修 ・クリスマス ・レクリエーション 延べ169人参加

《主要課題》 4. 地域福祉の充実

(施策の方向) ①. 地域福祉組織の充実

〈施策・事業名〉 1 1 7. 民生委員・児童委員の育成及び活用

◇事業内容◇ すべての住民が住み慣れた地域社会で安心して暮らせるよう、地域における問題・課題についての共通認識や情報の共有ができるよう民生委員・児童委員相互のネットワークの強化に努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(福祉課) 事業費 15,203千円 ○毎定例会の実施により、情報共有及び地域の課題等を整理する。 ・連絡協議会(年1回) ・会長連絡会(月1回) ・地区役員会(月1回 随時) ・地区民児協定例会(月1回) ・専門部会連絡会(随時) ○福祉に関する制度及び日常の相談・支援等実務に関する研修の実施 ・全体研修 民生委員・児童委員の日記念事業(講演会 6月) ・地区別委員研修 施設研修 ・専門部会による事例研究 生活援護・高齢者・児童部会 ・埼玉県民児協関連研修	(福祉課) 事業費 15,120千円 1 毎定例会の実施により、情報共有及び地域の課題等を整理した。 ・連絡協議会(年1回) ・会長連絡会(月1回) ・地区役員会(月1回 随時) ・地区民児協定例会(月1回) ・専門部会連絡会(随時) 2 福祉に関する制度及び日常の相談・支援等実務に関する研修の実施 ・全体研修 民生委員・児童委員の日記念事業(講演会 6月) ・地区別委員研修 施設研修 ・専門部会による事例研究 生活援護・高齢者・児童部会 ・埼玉県民児協関連研修	(福祉課) 事業費 15,117千円 1 毎定例会の実施により、情報共有及び地域の課題等を整理した。 ・連絡協議会(年1回) ・会長連絡会(月1回) ・地区役員会(月1回 随時) ・地区民児協定例会(月1回) ・専門部会連絡会(随時) 2 福祉に関する制度及び日常の相談・支援等実務に関する研修の実施 ・全体研修 民生委員・児童委員の日記念事業(講演会 6月) ・地区別委員研修 施設研修 ・専門部会による事例研究 生活援護・高齢者・児童部会 ・埼玉県民児協関連研修	(福祉課) 事業費 15,700千円 1 毎月定例会の実施し、情報共有及び地域の課題等を整理した。 ・連合会総会(年1回) ・会長会(月1回) ・地区役員会(月1回 随時) ・地区民児協定例会(月1回) ・専門部会連絡会(随時) 2 福祉に関する制度及び日常の相談・支援等実務に関する研修を実施した。 ・全体研修 2回 ・地区別委員研修 ・専門部会による事例研究 生活援護・高齢者・児童部会 ・埼玉県民児協関連研修	(福祉課) 事業費 16,911千円 1 毎月定例会を実施し、情報共有及び地域の課題等を整理した。 ・連合会総会(年1回) ・会長会(月1回) ・地区役員会(月1回 随時) ・地区民児協定例会(月1回) ・専門部会連絡会(随時) 2 福祉に関する制度及び日常の相談・支援等実務に関する研修を実施した。 ・地区別委員研修 ・専門部会による事例研究 生活援護・高齢者・児童部会 ・埼玉県民児協関連研修

(施策の方向) ②. 市民生活をめぐる相談体制の充実

<施策・事業名> 118. 市民相談窓口の設置

◇事業内容◇ 市政及び市民の社会生活上のあらゆる相談に応じ、問題解決に向けて適切な情報提供や助言、支援につなげる。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(出張所) 事業費 4,539千円</p> <p>(1) 市で委嘱している相談員が専門的な立場から適切な助言やアドバイスをを行うことで、離婚や、相続、債務整理などの暮らしの中の様々な悩みや法的トラブルなどの解決を支援した。</p> <p>(相談日程)</p> <p>① 法律相談 (月・木曜日 午前・午後) (H20年度実績) 682件</p> <p>② 人権相談 (第2・4火曜日 午前) (H20年度実績) 48件</p> <p>③ 困りごと相談 (第1・3金曜日 午前) (H20年度実績) 68件</p> <p>④ 行政相談 (第1・3金曜日 午後) (H20年度実績) 41件</p> <p>(2) 相談担当職員による一般相談では、市の行政サービスに関する要望や苦情、照会に対応したり、公共、民間の専門相談機関に関する情報提供などを行うことで問題解決の支援を行う。 (平日・随時対応) (H20年度実績) 38件</p>	<p>(市民相談室) 事業費 3,938千円</p> <p>(1) 市で委嘱している相談員が専門的な立場から適切な助言やアドバイスをを行うことで、離婚や、相続、債務整理などの暮らしの中の様々な悩みや法的トラブルなどの解決を支援した。</p> <p>(相談日程・年間件数)</p> <p>① 法律相談 ・弁護士 (月・木曜日午後) 508件 ・司法書士 (第1・2・3・4金曜日 午前) 158件</p> <p>② 人権・困りごと相談 (第2・4火曜日 午前) 53件</p> <p>③ 行政総合相談 (第1・3・5金曜日 午後) 57件</p> <p>④ 土地建物相談 (毎月1回 水曜日) 34件</p> <p>(2) 相談担当職員による一般相談では、市の行政サービスに関する要望や苦情、照会に対応したり、公共、民間の専門相談機関に関する情報提供などを行うことで問題解決の支援を行う。 (平日・随時対応) 32件</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 3,853千円</p> <p>(1) 市で委嘱している相談員が専門的な立場から適切な助言やアドバイスをを行うことで、離婚、相続、親子・親族関係、債務整理等の暮らしの中の悩みや法的トラブルなどの解決を支援した。</p> <p>(相談日程・相談件数)</p> <p>① 法律相談 ・弁護士 (月・木曜日 午後) 529件 ・司法書士 (第1・2・3・4金曜日 午前) 162件</p> <p>② 人権・困りごと相談 (第2・4火曜日 午前) 30件</p> <p>③ 行政総合相談 (第1・3・5金曜日 午後) 46件</p> <p>④ 土地建物相談 (第2水曜日 午前・午後) 35件</p> <p>⑤ 税理士の税相談 (第3火曜日 午前・午後 3月除く) 38件</p> <p>⑥ 債務相談 (月曜～金曜日 午前・午後) 65件</p> <p>⑦ 一般相談「市職員対応」 (月曜～金曜日 午前・午後) 22件</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 3,914千円</p> <p>市で委嘱している相談員が専門的な立場から適切な助言を行うことで、離婚、相続、親子・親族関係などの悩みや法的トラブルなどの問題解決を支援した。DV被害者支援については、「DV被害者支援のための職員対応マニュアル」を活用し、関係各課と業務の確認、調整を図ったことによりDV被害者の総合的な支援を迅速に行うことができた。また、多重債務者の救済、生活再建の相談体制を整備して迅速な支援対応をしたことにより、市税収率向上につなげることができた。 (多重債務救済件数) 47件</p> <p>24年度から、相談件数の多い離婚、親子・親族トラブル等の家庭問題に対応するため、人間関係の専門的な知識・技法を活用し、人間関係の修復や健全化をすることを目的に活動している公益社団法人家庭問題情報センターと連携し、ファミリー相談を増設し相談の充実を図った。</p> <p>(相談日程・件数)</p> <p>① 弁護士の法律相談 (月・木曜日 午後) 528件 ② 司法書士の法律相談 (金曜日 午前) 163件</p> <p>③ 人権・困りごと相談 (第1水曜日 午前) 10件 ④ 行政総合相談 (第4水曜日 午前) 20件</p> <p>⑤ 税理士の税相談 (第3水曜日 午前・午後 3月除く) 37件</p> <p>⑥ 土地建物相談 (第2水曜日 午前・午後) 20件 ⑦ 特設人権相談 (年4回 午前・午後) 11件</p> <p>⑧ ファミリー相談 (第3火曜日 午後) 19件</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 4,368千円</p> <p>消費生活センターとの統合により、多様化する市民の総合相談窓口として法律や家庭問題、DV被害等のニーズの高い相談に適切に対応できるように相談・支援体制の充実を図った。また、総合相談窓口として、多様な相談に対応し、適切な助言及び関係部署(機関)との連携を図り問題解決を支援した。(専門相談実績) 946件</p> <p>・弁護士相談 509件 ・司法書士相談 173件 ・人権・困りごと相談 27件 ・行政総合相談 17件 ・女性総合相談 60件 ・税理士による税相談 64件 ・土地建物相談 29件 ・ファミリー相談 23件 ・その他 44件</p> <p>(職員対応によるDV相談実績) 62件</p>

(施策の方向)

②. 市民生活をめぐる相談体制の充実

〈施策・事業名〉

118-2. 市民相談窓口の設置

◇事業内容◇

市民相談DV担当者が配偶者等から身体的・精神的な暴力を受け、また配偶者等の追求から避難を必要としている者に対し、住民登録等システムの支援をはじめ安全に生活できるよう問題解決のための助言・支援を行う。【継続】

		平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
		<small>(市民相談・人権推進室)</small> 事業費 0千円 DV総合相談窓口として相談を受け、DV相談共通シートを活用し庁内の関係課と連携をとり、DV被害者の避難にする支援をした。 DV総合相談 相談日程 市民相談担当職員 (月～金曜日・随時受付) 相談件数 16件	<small>(市民相談・人権推進室)</small> 事業費 0千円 DV総合相談窓口として相談を受け、DV相談共通シートを活用し庁内の関係課と連携をとり、DV被害者の避難に対する支援をした。また、DV相談対応マニュアルを作成してDV加害者からの追及を未然に防ぎDV被害者の安全を確保した。 DV総合相談 相談日程 市民相談担当職員 (月～金曜日・随時受付) 相談件数 42件	<small>(市民相談・人権推進室)</small> 事業費 0千円 DV総合相談窓口として相談を受け、DV相談共通シートを活用し庁内の関係課と連携をとり、DV被害者の避難に対する支援をした。また、DV相談対応マニュアルを作成してDV加害者からの追及を未然に防ぎDV被害者の安全を確保した。 DV総合相談 相談日程 市民相談担当職員 (月～金曜日・随時受付) 相談件数 62件

〈施策・事業名〉

119. 女性総合相談窓口の設置

◇事業内容◇

専門の女性心理カウンセラーが性別に起因する諸問題について相談に応じ、男女による差別を受けることなく、自らの生き方を主体的に選択し、問題解決ができるように助言、カウンセリングを行う。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
<p>(出張所) 事業費 240千円</p> <p>○主に、配偶者からの暴力、離婚などの夫婦関係の問題や親子関係の悩み、仕事のことや生き方など心理的なケアを必要とする問題解決を支援した。</p> <p>(実施回数) 月2回 年間24回 (相談日) 第2・4火曜日 午後1時30分～4時30分 (相談人数) 1日3人 (相談時間) 一人50分 (相談員) 女性心理カウンセラー 1名</p> <p>(支援方法) 対面カウンセリング・助言・情報提供 (H20年度相談実績) 58件 (主な相談内容) 夫婦問題—35件 DV—8件 (相談者の年代) 30～40才 39件</p>	<p>(市民相談室) 事業費 390千円</p> <p>○主に、配偶者からの暴力、離婚などの夫婦関係の問題や親子関係の悩み、仕事のことや生き方など心理的なケアを必要とする問題解決を支援する。</p> <p>平成15年に開設して以来、相談事業として市民に定着し、相談ニーズの高いことから、第5火曜日も開催した。</p> <p>また、経験豊富な相談員を確保するため、謝礼の見直しを図った。</p> <p>(実施回数) 年間26回 (相談日) 第2・4・5火曜日 午後1時30分～4時30分 (相談人数) 1日3人 (相談時間) 1人50分 (相談員) 女性心理カウンセラー 1名</p> <p>(支援方法) 対面カウンセリング・助言・情報提供 (H21年度相談実績) 67件 (主な相談内容) 夫婦問題38件 DV4件 (相談者の年代) 30～40才 42件</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 405千円</p> <p>○主に、配偶者からの暴力、離婚などの夫婦関係の問題や親子関係の悩み、仕事のことや生き方などの心理的ケアを行い、問題解決の支援をした。また、DV被害者や離婚の心理ケアを継続的に行えるように支援した。</p> <p>(相談回数) 年間27回 (相談日) 第2・4・5火曜日 (相談人数) 1日3人 (相談時間) 1人50分 (相談員) 女性心理カウンセラー 1名</p> <p>(支援方法) 対面カウンセリング・助言・情報提供・心理ケア (相談実績) 年間延べ52人 キャンセル27人 (主な相談内容) 夫婦問題 30件 DV 10件 (相談者の年代) 20代 5名 30代～40代 33名 60代以上 14名</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 443千円</p> <p>女性総合相談では、主に、配偶者からの暴力、離婚などの夫婦関係や親子関係の悩みなどについて、自分自身を主体的に考え自立していけるように心理的ケアを行い、問題解決の支援をした。特にDV被害者や離婚後相談者の心理ケアは、長期にわたり必要となることが多く、安定的に心理ケアを行えるよう相談員の身分を保証するため23年度から非常勤職員とした。</p> <p>DV被害者支援については、「相談共通シート」を活用し、関係各課と情報共有したことで、迅速な連携・支援ができた。</p> <p>・女性総合相談 (相談日) 第2・4・5火曜日 午後 (相談人数) 1日3人 (相談時間) 1回50分 (相談員) 女性心理カウンセラー 1名 (支援方法) のべ54人 (うち新規39人継続15人)</p> <p>(主な相談内容) DV20件、夫婦問題14件、家族問題12件 (相談者の年代) 20代2名、30代19名、40代13名、50代6名、60代以上13名</p>	<p>(市民相談・人権推進室) 事業費 443千円</p> <p>女性総合相談では、主に、配偶者からの暴力、離婚などの夫婦関係や親子関係の悩みなどについて、自分自身を主体的に考え自立していけるように心理的ケアを行い、問題解決の支援をした。特にDV被害者や離婚後相談者の心理ケアは、長期にわたり必要となることが多く、安定的に心理ケアを行えるよう相談員の身分を保証するため23年度から非常勤職員とした。</p> <p>DV被害者支援については、「相談共通シート」を活用し、関係各課と情報共有したことで、迅速な連携・支援ができた。</p> <p>・女性総合相談 (相談日) 第2・4・5火曜日午後 (相談人数) 1日3人 (相談時間) 1回50分 (相談員) 女性心理カウンセラー 1名 (支援方法) 60人 (うち新規47人 継続13人)</p> <p>(主な相談内容) DV7件、夫婦問題31件、家族問題14件 (相談者の年代) 10代3名、20代4名、30代12名、40代24名、50代6名、60代以上11名</p>

- (施策の方向) 3. 福祉情報の提供体制の充実
 <施策・事業名> 1 2 0. 福祉の情報提供の充実
 ◇事業内容◇ ホームページの充実を図り、情報提供に努める。【継続】

平成20年度事業実績報告	平成21年度事業実績報告	平成22年度事業実績報告	平成23年度事業実績報告	平成24年度事業実績報告
(関係各課) 事業費 0千円 ・ホームページ又は市報等に福祉に関する情報を多く掲載した。(福祉課) ・社会福祉協議会の合併延期について ・うれし野まちづくり会館児童図書について (子育て支援課) ・子育て特別応援手当について ・子育てサービスガイドについて ・次世代育成支援行動計画に基づく措置の実施状況について ほか (障がい福祉課) ・手帳の交付、診断書料等の助成について ほか (随時) (保育課) ・保育所の入所について ・保育所関連情報 ほか (随時)	(関係各課) 事業費 0千円 ・住宅手当等の新規事業について、ホームページ又は市報等に福祉に関する情報の提供に努めた。(福祉部)	(関係各課) 事業費 0千円 ・住宅手当等の新規事業について、ホームページ又は市報等に福祉に関する情報の提供に努めた。(福祉部)	(関係各課) 事業費 0千円 ・ホームページ又は市報等に福祉に関する情報を多く掲載した。(福祉部) ・子育て情報メールの配信を開始した。(福祉部)	(関係各課) 事業費 0千円 ・ホームページ又は市報等に福祉に関する情報を多く掲載した。(福祉部) ・子育て情報メールの配信を活用した。(福祉部)